

教 育 要 覧

平成 29 年度

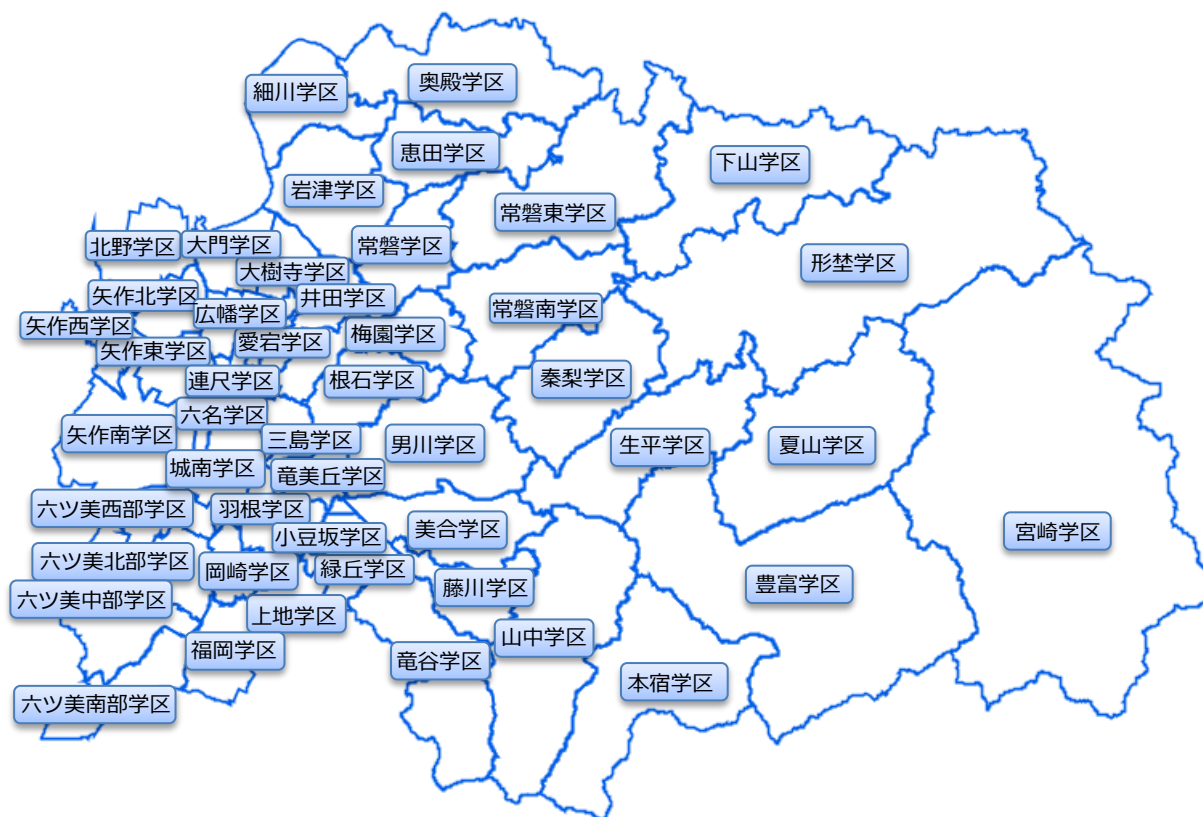
岡 崎 市 教 育 委 員 会

I	総説	1	2	成人教育	63
第1	市勢の概要	2	3	家庭教育	64
1	隣接町村合併沿革	4	第2	社会教育施設等	66
2	人口及び世帯数の推移	5	1	市民センター	66
第2	教育委員会	6	2	視聴覚ライブラリー	67
1	教育長・教育委員	6	3	図書館交流プラザ	70
2	平成28年度教育委員会	7	4	中央図書館	72
第3	教育行財政	9	5	美術館	79
1	平成29年度教育費予算	9	6	美術博物館	81
2	平成27年度教育費歳出決算	10	7	少年自然の家	82
3	21世紀教育ビジョン	11	8	少年愛護センター	83
4	行政組織図	12	第3	文化財	84
5	職員配置状況	13	1	文化財保護	84
6	事務局・教育機関の事務分掌	14	2	旧本多忠次邸	87
7	事務の補助執行	17	第4	社会体育	88
II	学校教育	19	1	体育振興	88
1	学校教育の視点	20	2	岡崎市体育協会	91
2	平成29年度研究発表会・授業公開	21	IV	資料	95
3	時代の要請に応える教育	22	第1	教育委員会関係	96
4	特色ある教育活動・取組	23	1	歴代教育委員会委員	96
5	情報教育	24	2	歴代教育委員会委員長	98
6	国際理解教育	27	3	歴代教育長	99
7	特別支援教育	28	第2	学校関係	100
8	教職員の研修	29	1	市内学校数	100
9	教育委員会特別委員会	36	2	進路別卒業者数の推移	100
10	学校評価(学校経営評価)	38	3	児童・生徒定期健康診断	102
11	開かれた学校づくり	39	4	学校事故	104
12	いじめ・不登校対策	41	5	学校保健	106
13	危機管理対策	43	6	学校施設	107
14	就学・奨学制度	46	7	市立小学校概要	108
15	全市的行事	48	8	市立中学校概要	112
16	教育関係表彰	51	9	児童生徒数一覧	114
17	総合学習センター	52	10	市立小中学校以外の学校等	116
18	教育相談センター	55	第3	体育施設	118
19	学校給食	57	1	市内体育施設	118
III	生涯学習	59	2	利用状況	120
第1	社会教育	60			
1	生涯学習	60			

I 総 説

- 第 1 市勢の概要
- 第 2 教育委員会
- 第 3 教育行財政

第1 市勢の概要



○市制施行 大正5年7月1日

○市役所の位置 岡崎市十王町二丁目9番地

○親善都市 沖縄県石垣市 昭和44年2月19日提携
広島県福山市 昭和46年11月9日提携

○姉妹都市 スウェーデン・ウッデバラ市 昭和43年9月17日提携
米国・ニューポートビーチ市 昭和59年11月27日提携

○友好都市 中国・呼和浩特市 昭和62年8月10日提携

○ゆかりのまち 長野県佐久市、神奈川県茅ヶ崎市、岐阜県関ヶ原町
昭和58年7月1日提携

○観光交流都市 石川県金沢市 平成19年10月18日提携

○市章

岡崎市の市章は、外まわりに竜の爪が宝珠をつかんだ形を配し、その中は岡崎の「岡」の漢字を図案化したもので、岡崎城の故事を取り入れてこの形になったとされている。



○市の花 ふじ（昭和45年6月2日選定）

岡崎公園の西南部、菅生川を望む藤棚に見られるフジの古株「五万石藤」が有名である。昭和38年には市の天然記念物に指定。かつて城の入口付近にもあったものを今場所に移したもので、古くから五万石藤の名で市民に親しまれている。



○市の鳥 ハクセキレイ（昭和50年3月27日選定）

生活圏が主に水辺で清流のまち岡崎のイメージに合い、矢作川や乙川などの水辺でよく姿を見ることができることから選ばれた。



○市の木 みかわくろまつ（昭和46年12月21日選定）

市民の投票によって決定しました。西三河には古くから、盆栽、庭木として優れたクロマツが多いことから、岡崎で見られるものを「みかわくろまつ」と称賛してつけられた。



○市歌

岡崎市歌		
1	2	3
雲にかがやく 竜城の 青葉の嵐 仰ぎ見よ 国に築きし 先傑の 勲は高し この力 奮えよ我等 後永く 堅実の地歩 日に継がん 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土	名にしゆたけき 天恵の 矢作の流 まさに見よ 土は肥えたり 西三河 眺は広し この平野 奮えよ我等 明らけく 営々の業 世に布かん 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土	煙にぎわう 新興の 時代の勢 ここに見よ 音にきこゆる 産業の 誉は高し この栄 奮えよ我等 眉わかく 躍進の都市 いまどよむ 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土
北原白秋 作詞 山田耕筈 作曲		

I 総 説

第1 市勢の概要

1 隣接町村合併沿革

年 月 日	編 入 町 村	編入面積	総面積
明治 22 年 10 月 1 日	町制施行 (30 町村合併)	4.07km ²	4.07km ²
明治 35 年 9 月 23 日	男川村の一部 (大字欠) 合併	1.45km ²	5.52km ²
明治 39 年 5 月 1 日	三島村、乙見村の一部 (大字稲熊、大字小呂) 合併	9.87km ²	15.39km ²
大正 3 年 10 月 1 日	広幡町合併	4.29km ²	19.68km ²
大正 5 年 7 月 1 日	市制施行		
昭和 3 年 9 月 1 日	岡崎村、美合村、男川村、常磐村の一部 (大字箱柳) 合併	31.16km ²	50.84km ²
昭和 30 年 2 月 1 日	岩津町、福岡町、本宿村、山中村、藤川村、竜谷村、河合村、常磐村合併	139.31km ²	190.15km ²
昭和 30 年 4 月 1 日	矢作町合併	22.70km ²	212.85km ²
昭和 35 年 1 月 1 日	旧矢作町の一部 (河野村、宇頭茶屋町、尾崎町、柿崎町、橋目町の一部) 安城市へ編入	△3.12km ²	209.73km ²
昭和 37 年 10 月 15 日	六ツ美町合併	17.32km ²	227.05km ²
平成元年 11 月 10 日	※全国都道府県市区町村別面積調査による		226.97km ²
平成 18 年 1 月 1 日	額田町合併	160.27km ²	387.24km ²
平成 26 年 10 月 1 日	※全国都道府県市区町村別面積調査による		387.20km ²

2 人口及び世帯数の推移

(各年 4 月 1 日現在)

年 度	総 数	男	女	世帯数	備 考
大正 5 年	34,895 人	16,485 人	18,410 人	7,687 世帯	7 月市制施行
昭和 3 年	51,700 人	25,292 人	26,408 人	11,825 世帯	9 月岡崎村他 3 村合併
10	71,623 人	34,196 人	37,427 人	15,961 世帯	
20	97,686 人	48,105 人	49,581 人	20,507 世帯	
30	143,575 人	68,812 人	74,763 人	28,634 世帯	2 月岩津町他 7 町合併、4 月矢作町合併
35	165,453 人	79,560 人	85,893 人	34,566 世帯	1 月安城市に一部境界変更
37	172,069 人	83,557 人	88,512 人	36,998 世帯	10 月六ツ美町合併
40	193,559 人	94,475 人	99,084 人	43,075 世帯	
50	231,083 人	114,186 人	116,897 人	67,279 世帯	
60	281,914 人	139,614 人	142,300 人	83,656 世帯	
平成元年	299,628 人	149,115 人	150,513 人	92,504 世帯	
10	331,779 人	166,249 人	165,530 人	113,883 世帯	
15	348,049 人	174,949 人	173,100 人	126,753 世帯	4 月中核市に移行
16	351,467 人	176,792 人	174,675 人	129,739 世帯	
17	355,359 人	178,839 人	176,520 人	133,212 世帯	
18	367,850 人	185,452 人	182,398 人	138,706 世帯	1 月額田町合併
19	371,413 人	187,548 人	183,865 人	141,815 世帯	
20	375,067 人	189,605 人	185,462 人	145,040 世帯	
21	376,220 人	190,067 人	186,153 人	146,402 世帯	
22	376,120 人	189,667 人	186,453 人	146,941 世帯	
23	376,469 人	189,787 人	186,682 人	148,074 世帯	
24	378,217 人	190,834 人	187,383 人	149,932 世帯	
25	378,249 人	190,879 人	187,370 人	149,060 世帯	
26	379,264 人	191,515 人	187,749 人	150,968 世帯	
27	380,764 人	192,372 人	188,392 人	152,849 世帯	
28	383,493 人	194,150 人	189,343 人	155,905 世帯	
29	384,950 人	195,001 人	189,949 人	157,966 世帯	

第2 教育委員会

1 教育長・教育委員



職 名 教 育 長
氏 名 高 橋 淳
教育長就任年月日 平成 28 年 4 月 1 日



職 名 委 員・教育長職務代理者
氏 名 土 屋 武 志
教育長職務代理者就任年月日 平成 29 年 4 月 1 日
委員就任年月日 平成 26 年 10 月 1 日（2期目）



職 名 委 員
氏 名 小 出 義 信
委員就任年月日 平成 27 年 10 月 1 日（2期目）



職 名 委 員
氏 名 岡 田 京 子
委員就任年月日 平成 28 年 11 月 17 日



職 名 委 員
氏 名 福 應 謙 一
委員就任年月日 平成 25 年 10 月 1 日

2 平成 28 年度教育委員会

開催日	議 案 等 件 名
平成 28 年 4 月 18 日	岡崎市スポーツ推進委員の委嘱について
平成 28 年 5 月 12 日	1 平成 27 年度岡崎市一般会計繰越明許費繰越計算書について 2 公益財団法人岡崎市学校給食協会の経営状況について 3 岡崎市立小中学校におけるアレルギー対応検討委員会委員の委嘱について 4 議会の議決を経るべき議案に関する意見について
平成 28 年 6 月 23 日	1 平成 28 年度全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて 2 岡崎市指定文化財の指定について 3 岡崎市社会教育委員の委嘱について 4 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について 5 岡崎市美術博物館協議会委員の委嘱について
平成 28 年 7 月 21 日	1 岡崎市学校給食センター運営委員会委員の委嘱等について 2 岡崎市少年愛護センター運営委員の委嘱について 3 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について 4 教科用図書採択地区について 5 教科用図書の採択について
平成 28 年 8 月 19 日	1 平成 27 年度岡崎市一般会計継続費精算報告書について 2 岡崎市立小中学校におけるアレルギー対応検討委員会委員の委嘱について 3 議会の議決を経るべき議案に関する意見について
平成 28 年 9 月 21 日	1 損害賠償の額を定める専決処分について 2 岡崎市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
平成 28 年 10 月 20 日	1 平成 29 年度教職員定期人事異動方針について 2 平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果について 3 市内中学生の逮捕事案について
平成 28 年 11 月 10 日	1 岡崎市立中央図書館の特別整理期間について 2 議会の議決を経るべき議案に関する意見について
平成 28 年 12 月 22 日	1 岡崎市指定文化財の追加指定について（岡崎城跡） 2 損害賠償の額を定める専決処分について 3 平成 29 年度小中学校入学式等儀式の実施日について 4 岡崎市スポーツ推進委員の辞任について

I 総 説

第 2 教育委員会

開催日	議 案 等 件 名
平成 29 年 1 月 26 日	1 岡崎市教育ビジョンの策定について 2 岡崎市少年愛護センター運営委員の委嘱について
平成 29 年 2 月 16 日	1 教育に関する事務の点検・評価について 2 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 3 校長等の定期人事異動の内申について
平成 29 年 3 月 28 日	1 岡崎市社会教育委員の委嘱について 2 「岡崎城跡整備基本計画－平成 28 年度改訂版－」の策定について 3 岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部改正の臨時代理について 4 岡崎市教育委員会職員の職名及び補職名規則等の一部改正等について 5 岡崎市幼保連携型認定こども園に関する教育委員会に意見を聴取すべき事務を定める規則の制定にかかる意見について 6 教育委員会事務局及び教育機関職員の定例人事異動について



〈教育委員会会議〉



第3 教育行財政

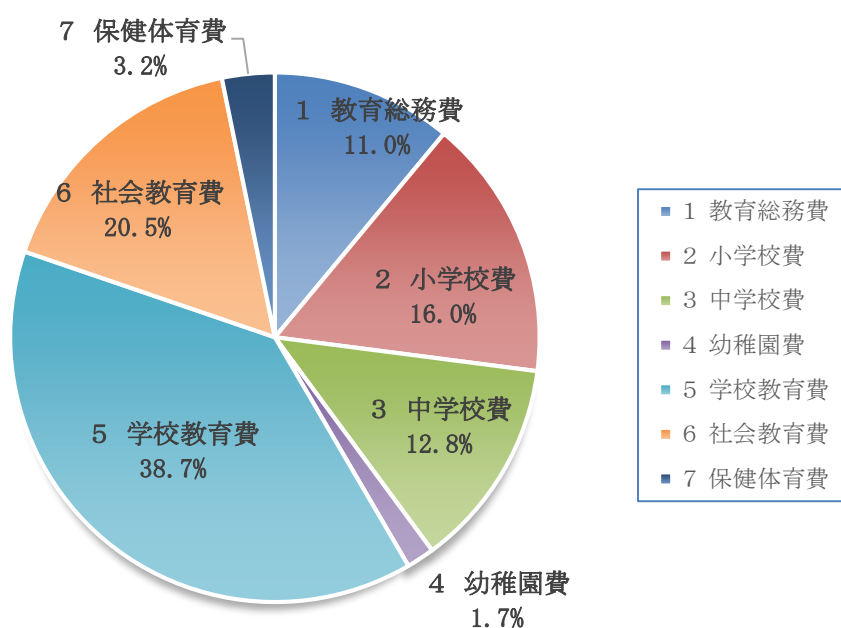
1 平成29年度教育費予算

(千円)

	29年度	28年度	増減	対前年比
1 教育総務費	1,732,079	1,700,902	31,177	101.8%
1 教育委員会費	3,038	3,079	△41	98.7%
2 事務局費	876,106	867,066	9,040	101.0%
3 私立学校振興費	852,935	830,757	22,178	102.7%
2 小学校費	2,518,316	2,774,672	△256,356	90.8%
1 学校管理費	1,879,316	1,991,633	△112,317	94.4%
2 教育振興費	201,394	203,476	△2,082	99.0%
3 学校建設費	437,606	579,563	△141,957	75.5%
3 中学校費	1,502,965	1,820,655	△317,690	82.6%
1 学校管理費	1,255,759	1,415,089	△159,330	88.7%
2 教育振興費	178,496	161,927	16,569	110.2%
3 学校建設費	0	170,809	△170,809	皆減
4 寄宿舎管理費	68,710	72,830	△4,120	94.3%
4 幼稚園費	0	292,211	△292,211	皆減
1 幼稚園費	0	292,211	△292,211	皆減
5 学校教育費	3,717,240	3,639,199	78,041	102.1%
1 指導研修費	427,418	393,191	34,227	108.7%
2 学校保健費	222,609	231,167	△8,558	96.3%
3 学校体育費	50,898	43,461	7,437	117.1%
4 学校給食センター費	2,783,588	2,767,595	15,993	100.6%
5 教育研究費	232,727	203,785	28,942	114.2%
6 社会教育費	2,283,771	2,450,695	△166,924	93.2%
1 社会教育総務費	20,196	23,263	△3,067	86.8%
2 青少年費	17,648	19,561	△1,913	90.2%
3 少年愛護センター費	9,837	8,505	1,332	115.7%
4 文化振興費	31,057	182,141	△151,084	17.1%
5 文化財保護費	167,817	100,106	67,711	167.6%
6 図書館費	502,267	455,618	46,649	110.2%
7 美術館費	60,358	291,479	△231,121	20.7%
8 美術博物館費	360,712	336,270	24,442	107.3%
9 視聴覚ライブラリー費	56,902	53,718	3,184	105.9%
10 市民センター費	189,870	210,869	△20,999	90.0%
11 少年自然の家費	143,086	67,844	75,242	210.9%
12 地域文化広場費	178,521	180,705	△2,184	98.8%
13 六名会館費	2,013	2,061	△48	97.7%
14 図書館交流プラザ費	543,487	518,555	24,932	104.8%
7 保健体育費	666,594	370,596	295,998	179.9%
1 社会体育費	324,898	288,569	36,329	112.6%
2 体育館費	240,195	68,569	171,626	350.3%
3 地区体育館費	101,501	13,458	88,043	754.2%
合 計	12,420,965	13,048,930	△627,965	95.2%

2 平成 27 年度教育費歳出決算

項	決 算 額 (千円)	構 成 比
1 教育総務費	1,609,848	11.0%
2 小学校費	2,337,116	16.0%
3 中学校費	1,873,190	12.8%
4 幼稚園費	247,848	1.7%
5 学校教育費	5,642,097	38.7%
6 社会教育費	2,412,670	16.6%
7 保健体育費	469,355	3.2%
合 計	14,592,124	100.0%



3 21 世紀教育ビジョン

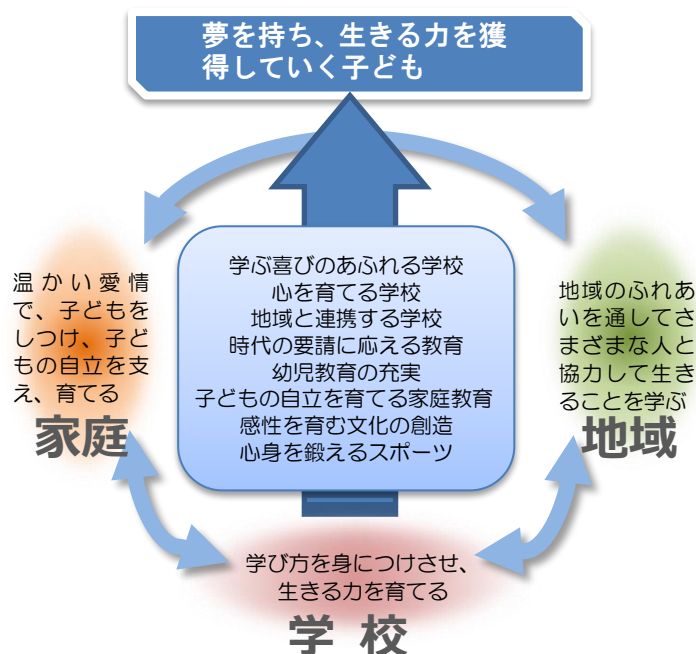
《生きる力を育てる教育》

21 世紀の社会は、マルチメディア、インターネット技術等、産業技術が急速に発展している。しかし、産業の発展のみでは、人の幸せにつながらない。自然や人とのふれあいを大切にし、豊かな人間性を一人一人が身につけ、真に豊かな調和のある社会を目指した生き方を身につけていかねばならない。

こうした21 世紀を生きる力を育てていくためには、学校、家庭、地域が協力して、子ども達一人一人の個性を伸ばし、自ら学び、自ら考え、解決していく教育へ転換を図る必要がある。学校、家庭、地域との連携を図り、子ども達に生きる力を育むために、岡崎市では次の8 点に重点を置いて教育を推進している。

《重点項目》

- 学ぶ喜びのあふれる学校
- 心を育てる学校
- 地域と連携する学校
- 時代の要請に応える教育
- 幼児教育の充実
- 子どもの自立を育てる家庭教育
- 感性を育む文化の創造
- 心身を鍛えるスポーツ



《21 世紀教育ビジョン推進計画》

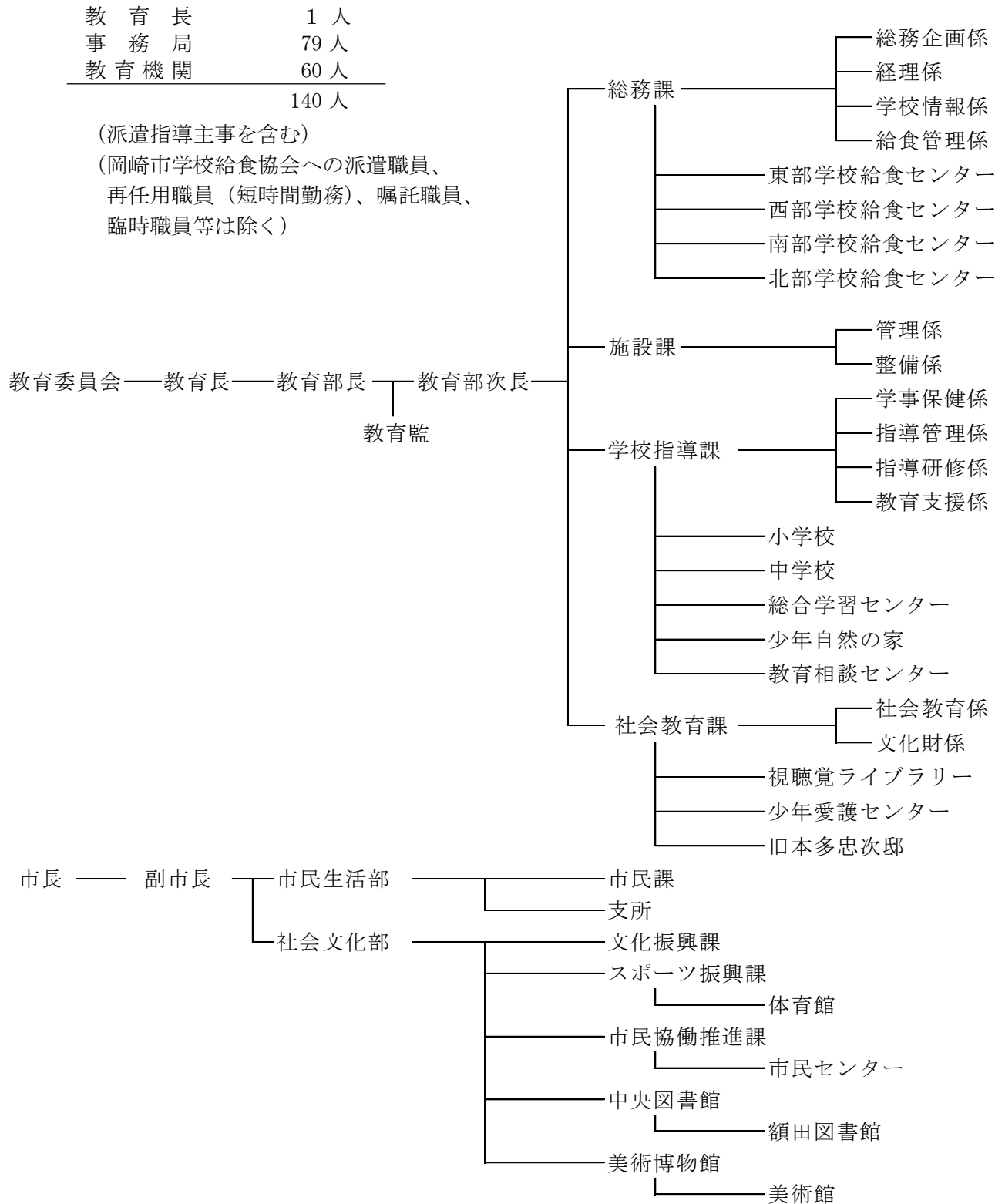
岡崎市教育委員会が3 年間で取り組む施策を取りまとめたもので、市民一人一人の生涯にわたる学習、スポーツ活動の推進を図るとともに、未来を担う子どもたちが学ぶ楽しさを実感できる学校で生きる力を育むことができるように展開する施策を体系化した計画である。

《基本方針》

- I 生きがいと活力あふれる生涯学習の推進
- II 生きる力を育む学校教育の推進
- III 子育てのネットワーク化の推進

4 行政組織図

(職員の数) 平成 29 年 4 月 1 日現在



※市長部局については、補助執行に係る部分についてのみ記載

5 職員配置状況

(平成29年4月1日現在)

区 分	行 政 職 員				技能業務 職員	合 計
	部長等	課長等	事務職員 技術職員	専門主事		
事 務 局	2					2
総 務 課		1	14	2	2	19
施 設 課		1	10		11	22
学校指導課		1	5	17		23
社会教育課		1	12			13
小・中学校					47	47
学校給食センター		1	1			2
総合学習センター		1		1		2
教育相談センター		1		2		3
少年自然の家			1		2	3
視聴覚ライブラリー			1	1	1	3
合計	2	7	44	23	63	139

※ 教育長を除く

6 事務局・教育機関の事務分掌

■事務局

課 名 等	事 務 分 掌
総 務 課	(1) 事務局内の総合調整に関すること。 (2) 教育委員会の会議の庶務を処理すること。 (3) 教育委員会規則その他公表を要する規程を公布すること。 (4) 組織を計画すること。 (5) 文書を收受し、発送し、及び完結文書を整理保存すること。 (6) 公印を管守すること。 (7) 職員の任免、分限、懲戒及び表彰をすること。 (8) 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件を決定すること。 (9) 公務災害補償の事務を処理すること。 (10) 奨学資金に関する事務を処理すること。 (11) 教育行政に関する相談に関すること。 (12) 学校（市立の小学校及び中学校をいう。以下同じ。）の施設の設置、変更及び廃止の手続をすること。 (13) 学校災害に係る補償等の事務を処理すること。 (14) 西三河地方教育事務協議会と連絡すること。 (15) 岡崎市いじめ問題対策委員会の庶務を処理すること。 (16) 予算を見積ること。 (17) 予算の執行計画その他予算の執行管理をすること。 (18) 学校の情報システムに関する企画及び調達をすること。 (19) 教育ネットワークの管理及び運用をすること。 (20) 学校の情報セキュリティに関すること。 (21) 学校給食について指導し、及び助言を与えること。 (22) 学校給食センターの整備を計画すること。 (23) 学校給食運営委員会の庶務を計画すること。 (24) 学校給食センターと連絡すること。 (25) 他の課の所管に属さない事務を処理すること。
施 設 課	(1) 学校その他教育機関の施設の用に供する土地の取得に関すること。 (2) 学校の施設の保守管理及び修繕に関すること。 (3) 学校の用に供する教育財産（運動場の夜間照明設備を除く。）の目的外使用を許可すること。 (4) 学校の施設及び設備の整備を計画し、及び工事を施行すること。 (5) 学校の施設及び設備に関する国庫負担金及び県費補助金に関する事務を処理すること。 (6) 教育機関の施設の整備等に関する技術的調整をすること。

課 名 等	事 務 分 掌
学校指導課	(1) 学校教育について指導し、及び助言を与えること。 (2) 学校事務及びその共同実施について指導し、及び助言を与えること。 (3) 県費負担教職員の人事及び給与について内申すること。 (4) 県費負担教職員の服務を監督し、及び勤務成績の評定に係る事務を処理すること。 (5) 教科書その他教材の取扱いに関する事務を処理すること。 (6) 岡崎市いじめ問題対策連絡協議会の庶務を処理すること。 (7) 学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒及び児童の入学、転学及び退学の手続をすること。 (8) 通学区域を設定し、廃止し、及び変更すること。 (9) 就学援助に係る事務を処理すること。 (10) 私学振興に関する事務を処理すること。 (11) 学校保健について指導し、及び助言を与えること。 (12) 学校の環境衛生に関する事務を処理すること。 (13) 岡崎市立学校衛生委員会の庶務を処理すること。 (14) 就学児童の健康診断に係る事務を処理すること。 (15) 学校医等に関すること。 (16) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに係る事務を処理すること。 (17) 学校、総合学習センター、岡崎市少年自然の家及び岡崎市教育相談センターと連絡すること。
社会教育課	(1) 社会教育に関する事業を計画し、及び実施すること。 (2) 社会教育に係る指導者を養成すること。 (3) 青少年に関する事務を処理すること。 (4) 文化財の保護及び活用に関すること。 (5) 文化財の調査及び研究に関すること。 (6) 文化財に関する講習会、講演会その他の催しを主催すること。 (7) 岡崎市視聴覚ライブラリー、岡崎少年愛護センター及び岡崎市旧本多忠次邸と連絡すること。 (8) 岡崎市社会教育審議会、岡崎市少年愛護センター運営委員会及び岡崎市文化財保護審議会の庶務を処理すること。

■主な教育機関

課 名 等	事 務 分 掌
学校給食センター	(1) 小学校及び中学校の児童及び生徒に対し学校給食を実施する事業を行う。 (2) 岡崎市立幼保連携型認定こども園条例(平成 28 年岡崎市条例第 46 号)第 3 条に規定するこども園の幼児等に対し、給食を実施する事業を行うことができる。
総合学習センター	(1) 教育に関する専門的及び技術的な事項の調査研究を行うこと。 (2) 教育関係職員の研修を実施すること。 (3) 教育に関する情報及び資料の収集及び提供に関すること。 (4) 地域住民等の生涯学習活動のために施設を利用に供すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、総合学習センターの事業として教育委員会が適当と認めるものを実施すること。
少年自然の家	(1) 少年の自然探究その他自然に親しむ諸活動の指導及び助言をすること。 (2) 少年の集団宿泊訓練及び助言をすること。 (3) 少年団体の指導者の養成及びその資質の向上のため、講習会、研究会等を開催すること。 (4) 前各号に掲げるもののほか、少年自然の家の設置の目的を達成すること。
教育相談センター	(1) 教育相談を行うこと。 (2) 教育相談に関する調査及び研究並びに情報の収集及び提供を行うこと。 (3) 不登校の児童及び生徒に対する適応指導教室を実施すること。
視聴覚ライブラリー	(1) 視聴覚教育に関する器材及び資料を収集し、及び利用に供すること。 (2) 視聴覚教育に関する講習会、研究会等を開催すること。 (3) 視聴覚教育の向上及び普及に関し指導すること。 (4) 前 3 号に掲げるもののほか、視聴覚ライブラリーの設置の目的を達成すること。
旧本多忠次邸	(1) 旧本多忠次邸に関する資料を展示すること。 (2) 文化財を通じた歴史及び文化に関する展覧会、講演会、講習会、研究会等を開催すること。 (3) 文化財を通じた歴史及び文化に関する資料の展示のために施設を利用に供すること。 (4) 前 3 号に掲げるもののほか、旧本多忠次邸の事業として教育委員会が適当と認める事業を実施すること。

7 事務の補助執行

■市長が教育委員会の職員に補助執行させる事務

補助執行させる職員	補助執行させる事務
教育委員会の事務を補助する職員及び教育委員会の管理に属する機関の職員	(1) 教育委員会の所掌に係る事項に関する予算の見積りを行うこと。 (2) 教育委員会の所掌に係る事項に関する予算の執行計画、流用、充用、繰越しその他予算の執行管理を行うこと。 (3) 教育委員会の所掌に係る事項に関する歳入の徴収、減免及び還付を行うこと。 (4) 教育委員会の所掌に係る事項に関する支出負担行為の手続を行うこと。 (5) 教育委員会の所掌に係る事項に関して岡崎市決裁規程(昭和56年岡崎市訓第9号)に定めるところにより調定並びに支出負担行為及びこれに伴う支出命令を行うこと。 (6) 岡崎市奨学資金条例(平成13年岡崎市条例第43号)を実施すること。 (7) 教育委員会の所掌に係る事項に関する教育財産の取得(移築、改築、移設、改設、修繕及び模様替えを含む。)の手続を行うこと。

■教育委員会が市長部局の職員に補助執行させる事務

補助執行させる職員	補助執行させる事務
市民生活部の市民課及び支所の職員	学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学すべき小学校又は中学校を指定すること。
社会文化部(スポーツ振興課及び国際課を除く。)の職員	文化に関すること(文化財の保護に関することを除く。)
社会文化部のスポーツ振興課の職員	(1) スポーツに関すること(学校における体育に関することを除く。) (2) 学校体育施設のスポーツ開放事業に関すること。
体育館の職員	体育館の管理及び運営に関すること。
社会文化部の市民協働推進課及び市民センターの職員	市民センターの管理及び運営に関すること。

I 総 説

第 3 教育行財政

補助執行させる職員	補助執行させる事務
岡崎市立中央図書館及び岡崎市立額田図書館の職員	(1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。 (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。 (3) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。 (4) 図書館運営に関し必要な事項を処理すること。
岡崎市美術博物館及び岡崎市美術館の職員	(1) 施設を管理し、及び運営すること。 (2) 美術に関する作品その他の資料を収集し、保管し、及び利用に供すること。 (3) 美術に関する作品その他の資料の調査研究を行うこと。 (4) 美術に関する展示会、講演会、講習会、研究会等を企画すること。

Ⅱ 学校教育

1 学校教育の視点

学校教育に求められているものは、児童・生徒が人間として生涯にわたって心豊かで、力強く生き抜くための基盤となる能力を育成することと、知・徳・体の調和のとれた感性豊かな人間形成を図ることである。その原点には、教師の「子供の幸せを願う強い思い」と「人間形成への情熱」がなければならない。

学校においては、基礎的、基本的な内容を重視し、個に応じた指導を充実する中で、公共の精神を尊び、児童・生徒の個性を伸ばす教育を展開することが大切である。そのために、学校や地域の実態に応じて、創意工夫を生かした特色ある教育課程を編成して、子供が自他を敬愛し、喜んで通うことのできる、安全で魅力ある学校づくりを目指す。

「教育は人なり」の至言のごとく、岡崎の教師は、教育者としての使命感に燃え、全校一致の指導体制のもと、敬愛の情で結ばれた師弟関係を築き、家庭と地域と学校とが協働し、信頼される教育の創造に努める。

指導の重点

- 学ぶ楽しさを実感し、学び続けるための「確かな学力」を育む教育の推進
- 命の尊さやふるさとの大切さを自覚し、共に生きるための「豊かな心」を育む教育の推進
- 体を動かす楽しさを体感し、たくましく生きるための「健やかな体」を育む教育の推進

2 平成 29 年度研究発表会・授業公開

月日	曜	学校名	領域等	研 究 主 題	委嘱等
10/4	水	北野小	国語科 算数科	すべての子供が楽しく参加し、 わかる喜びを実感できる授業 ーユニバーサルデザインの視点を 取り入れた授業づくりー	岡崎市
10/25	水	竜海中	全教科・ 特別支援	チャレンジ 竜海式Active Learning ーコミュニケーションを取り入れた 教科学習を中心にー	自主
11/8	水	竜美丘小	道徳	豊かな心をもち、21世紀をたくましく生き抜く 子どもの育成 ー道徳の教育課程を中心としてー	岡崎市
11/15	水	福岡中	全教科	能動的に学ぶ生徒の育成 ～「見通す、かかわる、振り返る」授業づくり～	岡崎市
1/30	火	連尺小	算数科	E S Dの視点に立ち、算数を楽しむ子供を育む 岡崎・連尺教育 ーコミュニケーション能力を思考力・実践力へー	自主

3 時代の要請に応える教育

学校教育は、子供たちの幸せを願い「生きる力」を育まなければならない。そのために、社会の動向を見据え、不易と流行を見極めながら、ゆるぎない教育理念のもとに、教育活動を展開していく必要がある。

情報化やグローバル化といった社会変化は、人間の予測を超えて加速度的に変化するようになってきている。未来予測が困難な時代になったと言われているが、未来を創り出すのは、人間であり、私たちの目の前にいる子供たちである。

平成29年3月に告示された新学習指導要領では、「一人一人が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすること」が求められる。そのために、各教科で身につけさせたい資質・能力が明確にされた。そして、「主体的で・対話的で深い学び」の実現を掲げている。私たちは、これまで培ってきた教育実践を礎として、新たに求められる教育を弛まない授業改善と教育活動を通して実現していく。

岡崎の教育は、これまで、その時代の要請に応え、様々な教育活動を推進してきた。「英語教育」、「環境教育」、「岡崎の心の醸成」を中心に据えて実践してきたE S Dは、各教科・領域で継続していく。子供たちが、予測できない社会変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って、一人一人が未来の創り手となる力を身につけていくために。

■重点努力事項■

今、私たちが取り組むべき事柄として、以下の四つを挙げる。

(1) 深い子供理解に基づいた「心」ある教育活動

道徳教育の充実をはかり、他者を思いやる心を育む。また、子供の心に寄り添った教育活動を行い、学級集団適応心理検査（中学校）等も活用するなどして子供理解に努める。

(2) 学校ICT化の推進

個の学び、協同的学びの充実を図るため、情報機器活用を推進する。また、O Kサイン等の活用により情報の活用・管理を充実させる。

(3) 新学習指導要領に基づいた教育課程・授業研究の推進

市研究委嘱校、教科・領域指導員会、授業改善員会を中心に、新たな教科・領域、また、内容に対する授業実践を行い、先行研究を進める。

(4) 健康でやりがいのある教職員の働き方の見直し、職場環境の改善

教職員の働き方研究委員会を設置し、子供や教職員の多忙化を解消し、健康的な学校生活を実現する。

4 特色ある教育活動・取組

(1) 感性を育む心の教育

本事業は、芸術・文化活動の優れた作品などの鑑賞や体験活動を通して、資質と感性を育み、未来を担う子どもたちの健やかな成長を図ることを目的としている。

毎年、中学生には地元プロオーケストラによるクラシックコンサートを、小学生には観劇会を実施している。

年度	演 目	公 演 団 体
21	人間になりたかった猫	劇団四季
22	エルコスの祈り	劇団四季
23	はだかの王様	劇団四季
24	ガンバの大冒険	劇団四季
25	桃次郎の冒険	劇団四季
26	ふたりのロッテ	劇団四季
27	むかしむかしゾウがきた	劇団四季
28	エルコスの祈り	劇団四季
29	ガンバの大冒険	劇団四季

(2) 教員補助者活用事業

本事業は、社会全体で学校を支え学校教育の一層の活性化を図ることを目的に、性別や教員免許の有無を問わず、生活経験が豊かで学校教育に理解ある社会人を教員補助者又は養護教諭支援員として臨時的に採用し活用するものである。学校の指導計画の下、学級担任の行う指導補助、学校図書館の運営補助、障がいのある児童・生徒への指導補助、理科の実験や観察の授業補助又は、養護教諭の執務補助などを行う。

(3) タブレット PC 活用推進事業

情報化の急速な発展等に伴い、情報通信技術を活用した 21 世紀にふさわしい学びが求められている。本事業は、全中学校に 21 台から 63 台のタブレット P C を整備し、数学科・理科・英語科において I C T を積極的に活用する。また、将来的には全小学校へのタブレット P C 導入を視野に、パイロット小学校 4 校でタブレット P C を活用した実践を先行的に行う。情報通信技術の特長を最大限に生かすことで、一斉指導による学び（一斉学習）に加え、一人一人の能力や特性に応じた学び（個別学習）、生徒同士が教え合い学び合う協働的な学び（協働学習）を生み出し、21 世紀を生きる岡崎の子供に「生きる力」を育む。

(4) スーパーサイエンススクール推進事業

本事業は、理科学習指導要領が求める博物館や科学学習センターなどの外部学術機関との連携を具現化したり、地域の科学的資産を効果的に活用したりすることで、理科授業の充実・向上を図るとともに、児童生徒の科学的リテラシーを向上させることがねらいである。平成 29 年度は、小学校 6 校、中学校 6 校を指定する（小学校 6 校には、理科観察実験アシスタントを配置する）。自然科学研究機構、特色ある理科教育を行っている高校、地元企業などとの連携を図った理科教育を実践する。

5 情報教育

岡崎市では、国際化・情報化が進む社会で求められる「生きる力」を高めることを目的とし、コンピュータの学校教育への導入を早くから推し進めてきている。

(1) 情報教育施設

平成 28 年 7 月の「2020 年代に向けた教育の情報化に関する懇談会」の最終まとめにおいて、「2020 年代に向けた教育の情報化」の基本的な考えとして、「情報セキュリティの確保を大前提として、授業・学習面と校務面で I C T を積極的に活用し、教育委員会・学校の取組を効果的に支援することを主な目的とする」とした。そして、その中の様々な議論をもとに、文部科学省は、「教育の加速化プラン」を策定し「次世代の学校・地域を創生し、教育の強靱化を必ず実現していくためにも、未来社会を見据えて育成すべき資質・能力を育むための新たな「学び」や、それを実現していくための「学びの場」を形成する。そのために、I C T を効果的に活用していく」という方向性を明らかにした。そして、次期学習指導要領においては、小学校において、プログラミングの体験的な学習機会を確保すること、中学校においては、計測・制御に加えて動的コンテンツなどに関するプログラムを学ぶことにするなど、積極的に情報教育を取り入れた。こうした情報教育の一層の充実により、これからの社会を生きる子供たちに、情報を単に受け止めるだけでなく、整理・分析し、まとめ・表現し、他者との協働で思考を深めたりして、物事を多角的・多面的に吟味し見定め、主体的に新たな価値を生み出す力を育むとともに、情報モラルを身につけ、情報社会に参画し創造していこうとする態度を育んでいくことが期待されている。

岡崎市教育委員会は、文部科学省が示した「教育の情報化加速化プラン」（平成 28 年 7 月 29 日）をもとに、「21 世紀にふさわしい学びと学校の創造」を目指し、今後も積極的に環境整備を進めていく。

【整備内容等】

- ① タブレット PC の整備とその活用
- ② 普通教室の大型ディスプレイ及びパソコン等の ICT 環境整備
- ③ パソコン教室のパソコン 41 台（1 人に 1 台）配備と活用促進
- ④ 教職員用パソコン整備と校務の情報化の推進
- ⑤ センターサーバ整備とグループウェア・校務支援システムの導入

(2) 教員のコンピュータ活用技能の向上

児童生徒の情報活用能力を高める教員の指導技能の向上を図るために、各種研修を行っている。大別すると、ICT の活用法や情報セキュリティ、情報モラル教育について学ぶ授業力アップセミナー・初任者研修、導入されているソフトの利用法を学ぶパソコンソフト講習会、パソコンや教育ネットワークの更新に伴う操作研修会などがある。特に、平成 29 年度は、校務支援システムの導入があったため、市内全校において業者による研修が行われた。また、これらに加えて、各学校における校内研修や教員グループによる自主研修も盛んに行われている。特に、情報漏洩の防止のための情報セキュリティに関わる研修は重要性を増している。

■平成 28 年度実施研修

- ・授業力・教師力アップセミナー＜基礎編＞（学習情報部と連携）
 - 【研修時間】 6 時間程度
 - 【内容】情報モラル教育推進講座、情報セキュリティ推進講座、タブレット PC を活用した授業づくり講座
 - 【人数】 30 人程度
 - 【会場】 新香山中
- ・初任者研修
 - 【研修時間】 6 時間程度
 - 【内容】情報セキュリティ推進講座、ICT の効果的な活用方法と教材作成
 - 【人数】 75 人
 - 【会場】 北野小、新香山中
- ・導入ソフト研修（夏季パソコンソフト講習会）
 - 【研修時間】 2 ～ 3 時間程度
 - 【内容】業者による導入ソフトの操作方法、授業での活用方法
 - 【人数】 のべ 1,133 人
 - 【会場】 各小中学校
- ・OK タスク利用講習会
 - 【研修時間】 集合形式：1 時間、訪問形式 30 分
 - 【内容】OK タスクの利用方法（指導要録作成、出席簿作成、保健管理機能）
 - 【対象】 市内全小中学校
- ・各学校での自主校内研修
 - 【研修回数】 のべ 1199 回（1 校平均 17.9 回） ※紙上研修も含む
 - 【内容】校務の情報化、情報セキュリティ、授業での ICT 利用など
- ・自主研修会（学習情報部主催）
 - 【研修回数】 6 回
 - 【内容】タブレット PC の活用、情報モラル育成、エクセルの使い方など
 - 【人数】 約 200 人
 - 【会場】 北中、北野小、井田小、総合学習センター

■パソコン及び校内 LAN 整備の現状

年度	授業用パソコン整備		校内 LAN 整備・校務用パソコン整備	
	小 学 校	中 学 校	小 学 校	中 学 校
9	パソコン教室に 11 台 配備完了			
10		パソコン教室に 42 台 配備完了		インターネット導入
11	井田小、藤川小のパソ コン教室に 22 台配備		インターネット導入	
13	パソコン教室に 42 台 配備（10 校）		校内 LAN 整備工事 （10 校）	

Ⅱ 学校教育

年度	パソコン配備		インターネット・校内 LAN 整備	
	小学校	中学校	小学校	中学校
14	パソコン教室に 42 台 配備		校内 LAN 運用開始 (10 校)	
15		パソコン教室のパソ コン更新 (18 校)		
16	パソコン教室に 42 台 配備 (2 校)		校内 LAN 整備工事 (3 校) 〃 運用開始 (3 校)	
17			校内 LAN 整備工事 (1 校) 〃 運用開始 (2 校)	校内 LAN 整備工事 (2 校) 〃 運用開始 (3 校)
18	パソコン教室のパソコ ン更新 (10 校)			校内 LAN 整備工事 (3 校) 〃 運用開始 (3 校) 教職員用パソコン運用開始 (8 校)
19	パソコン教室のパソコ ン更新		教職員のパソコン配備	校内 LAN 整備工事 (4 校) 〃 運用開始 (4 校) 教職員用パソコン運用開始
20		パソコン教室のパソ コン更新 (18 校)	校内 LAN 整備工事 (2 校) 〃 運用開始 (2 校) 教職員用パソコン運用開始 (13 校)	
21	パソコン教室のパソコ ン更新 (実施せず)	普通教室のパソコン 整備	校内 LAN 整備工事 (8 校) 〃 運用開始 (8 校) 教職員用パソコン (20 校)	校内 LAN 整備工事 (1 校) 〃 運用開始 (1 校)
22	パソコン教室のパソコ ン更新 (8 校)		校内 LAN 整備工事 (11 校) 地デジ対応工事 (2 校) 教職員用パソコン更新 (2 校)	校内 LAN 整備工事 (4 校) 改築による整備 (1 校) 教職員用パソコン更新 (3 校)
23			地デジ対応工事 (1 校)	教職員用パソコン更新 (11 校)
24	パソコン教室のパソコ ン更新 (20 校)		地デジ対応工事 (1 校) 教職員用パソコン更新 (10 校)	地デジ対応工事 (6 校) 教職員用パソコン更新 (6 校)
25	パソコン教室のパソコ ン更新 (20 校)	翔南中パソコン教室 設置	教職員用パソコン更新 (15 校)	タブレットパソコン導入 (3 校)
26		パソコン教室のパソコ ン更新 (18 校)	教職員用パソコン更新 (20 校)	タブレットパソコン導入 (20 校)
27	普通教室のパソコン整 備	普通教室のパソコン 整備 (67 校)	教職員用パソコン更新 (2 校) センターサーバ更新 新教育ネットワーク稼働	教職員用パソコン更新 (3 校) センターサーバ更新 新教育ネットワーク稼働
28	パソコン教室のパソコ ン更新 (7 校)	パソコン教室のパソ コン更新 (1 校)	校務支援システム導入	教職員用パソコン更新 (11 校) 校務支援システム導入

6 国際理解教育

(1) 中学生海外派遣事業

未来を担う児童生徒に夢と希望をもたせ、広い視野にたって郷土の発展を考え、国際親善・交流を深めている。昭和 55 年から、姉妹都市（アメリカ・ニューポートビーチ市、中学生 6 名派遣）と友好都市（中国・呼和浩特市、中学生 7 名派遣）との間で学校訪問、ホームステイ等を入れながら、相互訪問の形式をとり、実施してきた。

さらに、平成 16 年度から、この 2 つの事業に加えて、もう一つの姉妹都市であるスウェーデンのウッデバラ市への訪問（中学生 6 名派遣）を始めた。

また、平成 18 年度から 3 年間に限って、旧額田町の交流事業として行ってきたマレーシア・クアラルンプール市への訪問（額田中学生 10 名派遣）を継続した。

平成 28 年度から、英語圏を中心とした「中学生三大陸国際理解教育推進業務」に発展させ、英語によるコミュニケーション能力の向上と異文化理解を図ることにした。ニューポートビーチ市とウッデバラ市に加え、平成 29 年度からオーストラリアのウィトルシー市への訪問を始める。

(2) 外国語指導助手派遣事業

外国語指導助手（A L T）を市内の小中学校へ派遣し、英語教育、国際理解教育の推進に役立てている。平成 2 年夏から市独自で A L T を採用した。平成 25 年度から 20 名に増員をし、英語教育の一層の充実を図る。

(3) 小学校英語支援員派遣事業

小学校において効果的な英語活動の授業が実施できるように、英語が堪能で小学校英語に理解のある地域の人材を小学校英語支援員として派遣している。平成 22 年度から 18 名に増員し、英語活動の授業で A L T や学級担任と協同授業をしたり、教材作りの補助をしたりする。

(4) 日本語教育講師派遣事業

市内小中学校に在籍する日本語教育が必要な外国籍の児童生徒を中心に、語学相談員を派遣し、担当教員と共に、日本語教育及び生活適応相談を行っている。現在、語学相談員 9 名（ポルトガル語 4 名、中国語 2 名、フィリピン語 3 名）が、市内拠点校を巡回訪問している。その他、保護者との個人懇談会などに通訳が必要な場合にも随時対応している。

■ 国籍別児童生徒数

（平成 29 年 5 月 1 日現在）

国 籍	生 徒 数 (人)	
	小 学 校	中 学 校
ブ ラ ジ ル	197	81
フ ィ リ ピ ン	75	48
中 国	54	19
そ の 他	54	20

7 特別支援教育

特別支援教育は、通常の学級に在籍する発達障がいのある子供への支援部会と特別支援学級に在籍する子供への支援部会がある。そして、それらを統合し、外部機関との連携を図る特別支援教育連携協議会を平成 17 年 8 月に設置した。

その連携協議会は、就学前から、卒業後まで、何らかの支援を必要とする子供たちへの具体的な支援を検討し、福祉、労働、教育、行政の関係機関から代表者を募り、横の連携を図っている。また、校内教育支援委員会を立ち上げ、その運営の責任者として特別支援教育コーディネーターを全小中学校に配置している。関係機関との連携を図るとともに、発達障がい等のある子供への具体的な支援策を検討、実践し、評価している。

特別支援学級の教育を担当する部会は、日常の教育内容を研究する部門と交流及び共同学習を推進する部門と就学、進路指導に関わる部門などを内容としている。

(1) 教育支援

ア 教育支援委員会・教育相談会

教育支援委員会は、医師、教師、発達障がいの専門家などで構成されている。障がいのある児童・生徒や就学対象児の行動観察や面接、医師の診断、教育相談会などを通して、様々な角度から子供にとって必要な教育的支援の内容及び適切な就学先について、総合的に調査・審議・判定を行っている。

イ 「そよかぜ相談室」

新入学児童の就学及び、通常の学級に在籍している子供に関して、不安や悩みを抱えている保護者を対象に、気軽に相談できる窓口「そよかぜ相談室」を開設している。悩みや不安の解消に効果を上げている。

(2) 中学校特別支援学級進路指導

ア 中学校特別支援学級進路指導部会

進路希望状況や進路希望先など様々な情報交換を行い、生徒の適切な進路先を決定する。

イ 施設見学会

生徒・保護者・担当教師が春日台職業訓練校への見学会に参加し、訓練内容や寮生活を直接見ることで進路選択の正しい情報を得る。

(3) 子どもと親の集いブロック交流会

昭和 58 年度から開催されてきた「子どもと親の集い運動会」に代わり、平成 15 年度から市内小中学校を 10 ブロックに分け、ブロック単位の「子どもと親の集いブロック交流会」を実施している。

平成 28 年度は 12 ブロックで、ゲーム大会、レクリエーション、運動会等、様々な内容の交流が行われ、子供も大人も一緒に楽しみ、親睦を深めた。



〈特別支援学級絵画作品展〉

■特別支援学級児童・生徒数

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	知的障がい	自閉症・情緒障がい	病弱・身体虚弱 (含院内)	弱視	難聴	言語障がい	肢体不自由	計
小学校	190	214	6	4	7	1	8	430
中学校	97	80	4	0	6	1	0	188

8 教職員の研修

(1) 平成 29 年度初任者研修（校外研修）年間計画

※ 第 1 回，第 19 回（開・閉講式）は新規採用事務職員・栄養教諭も参加

回	月 日	曜	研修対象者	会 場	研修領域	内 容
1	4 月 12 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員	総合学習センター 小ホール	基礎的素養	〔開講式〕 ・講話 ・教育公務員の服務について（不祥事防止） ・接遇演習（教職員としての 1 日）
2	5 月 10 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習センター 小ホール 教育図書室（見学） ハートピア上地 （見学）	学級経営 教科指導 特別支援教育 生徒指導	・学級作りの基本（保護者対応含） ・授業作りの基本 ・子供理解の基本（発達障がい対応含） ・生徒指導の実際Ⅰ（いじめ・問題行動）
自主	5 月 13 日	土	小学校初任者（自） 新規採用養護教諭（自）	中央総合公園	中学校総合体育大会開会式	
3	5 月 24 日	水	小学校初任者 中学校初任者	総合学習センター 小ホール	教科指導 特別活動	・ハートピアとの連携（不登校の初期対応等） ・部活指導
4	6 月 21 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	愛知教育大学 附属特別支援学校	基礎的素養	・特別支援教育の実際 ※6/21 か 6/28 のどちらか 1 日間実施
	6 月 28 日	水				
5 6	7 月 21 日 7 月 24 日 7 月 25 日 7 月 26 日 7 月 27 日 7 月 28 日 7 月 31 日 8 月 1 日 8 月 2 日 8 月 3 日	金 月 火 水 木 金 月 火 水 木	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	中央クリーンセン ター （リサイクルプラザ） 市内保育園	基礎的素養	・社会奉仕体験 ・ごみ収集体験 ※7/21～8/3 のうち 1 日間実施 ・保育園実習体験 ※7/21～8/3 のうち 1 日間実施 ※ゴミ収集体験と保育園実習体験をそれぞ れ 2 日間実施
7	8 月 1 日 8 月 2 日	火 水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習センター 他	教科指導	・授業の進め方，教材研究等 ※8/1～8/2 のどちらか 1 日間実施
8	8 月 4 日	金	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内小中学校	基礎的素養	・情報モラル教育，視聴覚機器を用いた授 業づくり，動画編集やプレゼンテーション ソフトを利用した教材づくり
9	8 月 7 日	月	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	岡崎市 少年自然の家	特別活動 道徳 基礎的素養	〔宿泊研修〕危機管理， クラフト，テント設営，トワリング練習 ファイヤー実習，カヌー指導法，水遊び 落ち葉スキー，フィールドアスレチック ウッドバーニング，雨天時プログラム実習 ＜講義・実習＞ ・道徳教育の実際 ・救急処置と保健指導の実際 ・2 学期への準備（不祥事防止）
10	8 月 8 日	火				
11	8 月 9 日	水				

Ⅱ 学校教育

回	月 日	曜	研修対象者	会 場	研修領域	内 容
12	9 月 5 日	火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習センター 市内各教育施設	教科指導	・実践研究発表と研究協議
13	10 月 4 日	水	小学校初任者 中学校初任者	北野小学校 (研究発表会)	教科指導	・教科学習の進め方 (模範授業参観)
14	10 月 18 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習センター 小ホール	教科指導 生徒指導	・教育研究の方法 (論文執筆) ・生徒指導の実践Ⅱ (不登校等)
自主	10 月 21 日	土	小学校初任者 (自) 中学校初任者 (自) 新規採用養護教諭 (自)	おかざき世界子ども美術博物館	造形おかざきっ子展作品鑑賞	
15	11 月 8 日	水	小学校初任者 中学校初任者	竜美丘小学校 (研究発表会)	教科指導	・教科学習の進め方 (模範授業参観)
16	11 月 15 日	水	小学校初任者 中学校初任者	福岡中学校 (研究発表会)	教科指導	・教科学習の進め方 (模範授業参観)
自主	11 月 18 日	土	小学校初任者 (自) 中学校初任者 (自) 新規採用養護教諭 (自)	市民会館ホール	小中連合音楽会岡崎のハーモニー鑑賞	
17	1 月 17 日	水	小学校初任者 新規採用養護教諭 (小)	市内小学校 1 校	道徳 (模範授業参観)	小学校 1 校 道徳授業研究
			中学校初任者 新規採用養護教諭 (中)	市内中学校 1 校		中学校 1 校 道徳授業研究
18	1 月 24 日	水	小学校初任者 新規採用養護教諭 (小)	市内小学校 2 校	教科指導 (代表授業参観)	・小学校 初任者研究授業, 授業分析
			中学校初任者 新規採用養護教諭 (中)	市内中学校 1 校		・中学校 初任者研修授業, 授業分析
19	2 月 21 日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員	総合学習センター 小ホール等	基礎的素養	・1年間を振り返って (グループ協議) 〔閉講式〕 ・挨拶 ・初任者代表挨拶

(2) 平成 29 年度 10 年経験者研修（校外研修）年間計画

月日	曜	対象	時間	会場	領域	内容
5 月 17 日 ①	水	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	15:00	総合学習 センター	共通研修	講義「教育の今日的課題」 「中堅教員としての役割」 「危機管理」
8 月 1・2 日 ②	火 ・ 水	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	9:00	総合学習 センター他	選択研修 Ⅰ	授業力・教師力アップセミナー 【基礎編】での受講
8 月 3・4 日 ③	木 ・ 金	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	8:50	総合学習 センター他	教科指導 研修 Ⅰ	授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
8 月 7 日 ④	月	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	8:50	総合学習 センター他	選択研修 Ⅱ	授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
夏季休業中 (2 日間) ⑤⑥		小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	終日	各施設	社会体験 研修	市内の福祉施設や社会教育施設、企業での社会体験研修
6 月から 12 月 (1 日間) ⑦		小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	終日 又は 午後	異校種 各学校等	異校種 体験研修	・異校種の研究発表会に参加 ・研究協議会、分科会等に参加 ・生徒指導や教科指導に関する研修
8 月 9 日 ⑧	水	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	9:00 から 12:00	総合学習 センター	生徒指導 研修 Ⅰ	講義「いじめ・不登校児童生徒、 発達障がい児への理解と対応」
9 月 5 日 ⑨	火	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	13:50	教育研究 大会会場	教科指導 研修 Ⅱ	実践研究発表と協議
2 月 2 日 ⑩	金	小中学校教諭 養護教諭 10 年経験者	15:00	総合学習 センター	生徒指導 研修 Ⅱ	生徒指導総括講話

Ⅱ 学校教育

(3) 授業力・教師力アップセミナー「基礎編」「応用編」

8月上旬を中心に、18の教科・領域で講習会を設け、参加者を募り実施する。授業研究を中心とした学習指導の基礎・基本を身につけるための研修を行い、教員の力量向上を図る。

■基礎編

(平成29年度 実施予定)

月日	教科・領域	会 場	内 容
8・1 (火)	国語（書写）	岡崎市勤労文化センター	国語科「書く」領域 学習指導法を学ぶ 硬筆・毛筆小筆指導の実技研修
8・1 (火)	社 会	岡崎城周辺・二十七曲り・乙川河 川緑地・りぶら301会議室	フィールドワーク及び研修「地域素材の教材化」
8・1 (火)	算数・数学	竜美丘会館（末広の間）	講義・実習「主体的・対話的で深い学びの実現 ー子どもの言葉で創る授業ー」
8・1 (火)	理 科	翔南中学校	生理学研究所教授による講話 2学期以降の教材を中心とした実験・実技の研修
8・1 (火)	生 活	総合学習センター （教育研究室2）	授業実践報告 講話「新しい生活科の究極目標？ 自立し生活を豊かにする学びとは！」
8・2 (水)	総合的な学習	総合学習センター （小ホール）	実践発表・学年別フリートーク・講話 総合的な学習のあり方や進むべき方向性
8・1 (火)	音 楽	総合学習センター （小ホール、教材開発室1・2）	講師による演奏と講義 研修 リコーダー演奏
8・1 (火)	図工・美術	おかざき世界子ども美術博物館 （視聴覚室）	講義「子供の表現の世界」 実技講習「図画工作科における教材研究を考える」
8・1 (火)	保健体育	根石小学校 （体育館）	講義「学習指導要領におけるボール運動（ゴール 型）の内容および取扱いについて」 実技実習「ボール運動（ゴール型）の実践」
8・1 (火)	家 庭	常磐小学校（家庭科室）	実技研修「ティッシュボックスカバー」 「効率のよい調理実習」
8・2 (水)	技術・家庭	ウッドデザインパーク （岡崎市鍛冶町）	講義「岡崎市森林資源の有効活用」 実習「間伐材を使った木製品」の製作
8・1 (火)	英 語	岩津市民センター （体育集会室）	小学校：効果的な英語活動 中学校：GCTカリキュラム等について
8・1 (火)	道 徳	ぬかた会館	道徳の模擬授業と協議 「道徳科」における評価の基本的な考え方
8・1 (火)	特別支援教育	総合学習センター （小ホール）	講義「子供の見方・その理解」ケース会議「特別 支援学校における授業、生活の悩みについて」他
8・1 (火)	学習情報	新香山中学校 （パソコン室）	講座「情報セキュリティ・情報モラル推進」「プログ ラミング学習概要」「プログラミング学習実践」
8・1 (火)	学校図書館	岡崎市交流プラザりぶら （りぶらホール）	講義「読書に親しんでもらうために」 本のポップ作り
8・2 (水)	学校保健	地域交流センター六ツ美分館 悠紀の里	講義「学校における食物アレルギーによるアナフ ィラキシー緊急時対応」
8・1 (火)	生徒指導 （問題行動）	総合学習センター （教育研究室1）	講演「子供が生きる言葉掛け・働き掛け」
8・2 (水)	生徒指導 （不登校）	岡崎市教育相談センター	講話「SSWの有効な活用方法」 講話「SSWの有効活用による効果」

■ 応用編（岡崎市教員免許状更新講習）

（平成 29 年度実施予定）

番	講習名	会 場	内 容
①	小学校国語科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 2）	これまでの小学校国語科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
②	中学校社会科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 3）	これまでの中学校社会科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
③	小学校算数科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 1）	これまでの小学校算数科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
④	中学校理科教育	総合学習センター 3 F （教材開発室 2）	中学校理科学習の内容や授業の基本的な進め方、実験・観察の要点を模擬授業や実習・協議会を通して探る。
⑤	小学校音楽科教育	竜南中学校 （音楽室・図書室）	小学校音楽科教育の指導のポイントを明らかにし、具体的な指導法について研修する。
⑥	小学校図画工作科教育	子ども美術博物館 （視聴覚室）	小学校学習指導要領に沿った図画工作教育の指導のポイントを明らかにする。
⑦	小学校体育科教育	根石小学校 （体育館・図書室）	小学校体育科の学習指導要領のポイントを踏まえて、発達段階に応じた指導内容を具体的な事例をもとに明確にする。
⑧	中学校技術科教育	東海中学校 （パソコン室・木工室）	これまでの中学校技術科教育を中心に、その内容や傾向と新学習指導要領を基にした学習指導のポイントを明らかにする。
⑨	中学校英語科教育	総合学習センター 3 F （教材開発室 1）	中学校英語科の授業についてコミュニケーションを中心に活性化する方法を明らかにする。
⑩	健康教育	総合学習センター 2 F （小ホール）	子どもたちの心身の課題となっている要因を探り、よりよい解決方法について具体的に探る。
⑪	中学校国語科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 3）	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントやよりよい指導方法、学力向上に向けた取組を明らかにする。
⑫	小学校社会科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 2）	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントやよりよい解決方法、学力向上に向けた取組を明らかにする。
⑬	中学校数学科教育	総合学習センター 3 F （教材開発室 2）	全国学力・学習状況調査の結果から課題の要因を探り、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
⑭	小学校理科教育	総合学習センター 2 F （教育研究室 1）	小学校理科学習の内容や授業の基本的な進め方、実験・観察の要点を模擬授業や実習・協議会を通して探る。
⑮	中学校音楽科教育	矢作北中学校 （音楽室・図書室）	音楽教育の研究を進め、歌唱・器楽・創作・鑑賞について指導上の配慮や指導法の工夫について実践的に研修する。

Ⅱ 学校教育

番	講習名	会 場	内 容
⑯	中学校美術科教育	子ども美術博物館 (視聴覚室)	制作活動や鑑賞活動に対する生徒の意欲化を図るための工夫、よりよい指導方法や教材の工夫について研修を深める。
⑰	中学校保健体育科教育	根石小学校 (体育館・図書室)	生涯運動に親しむ資質や能力の育成、健康の保持増進のための実践力や体力の向上を図る体育活動の進め方を明らかにする。
⑱	小中学校家庭科教育	男川小学校 (家庭科室・図書室)	家庭科教育の現状と課題から、小学校家庭科・中学校家庭分野の授業づくりの方法や教材研究の観点を検討する。
⑲	小学校外国語活動	総合学習センター 3 F (教材開発室 1)	小学校外国語活動を中心に、小学校と中学校英語教育との連携などを含め、新たな英語教育の課題について議論をする。
⑳	命の教育	総合学習センター 2 F (教育研究室 4)	健康相談やアレルギー対応等の子供の命を守るための課題を踏まえ、子供たちの健やかな成長と自他の命を大切にする教育に向けた取組を明らかにする。
㉑	幼児教育	総合学習センター 2 F (小ホール)	幼児教育の内容や傾向を分析し、幼児の心身発達に必要な知識・技能、今日的な課題となっている要因を探り、よりよい解決方法を明確にする。
㉒	道徳教育	総合学習センター 2 F (教育研究室 1)	道徳の時間を核とする学校の道徳教育について、具体的な事例を基に教師の理解と意欲を高める。
㉓	特別活動・学級経営	総合学習センター 2 F (教育研究室 3)	学級活動を中心に生徒理解や生徒指導にかかわる、よりよい学級づくりの在り方を、具体的事例を基に研修する。
㉔	生活科・総合的な学習	総合学習センター 3 F (教材開発室 2)	生活科における気付きを高める授業の在り方や総合的な学習の時間における内容や評価方法を明らかにする。
㉕	情報教育	男川小学校 (パソコン室)	ICT 教育の在り方について、コンピュータや視聴覚機器の使い方を中心に、具体的な授業実践例を基に明らかにする。
㉖	発達障がい児の理解と支援	総合学習センター 2 F (小ホール)	発達障がい児一人一人に応じた計画を立て指導支援をし、交流・共同学習を展開することなどを研修する。
㉗	生徒指導	総合学習センター 2 F (教育研究室 2)	行動から学ぶ規範意識の形成と対応、不登校・保護者（クレイマー等）への対応、ネット社会の問題への対応について明らかにする。
㉘	保 健	総合学習センター 3 F (教材開発室 1)	子どもの健康・安全に関する内容（疾病予防、けがの未然防止、登校しぶりと心に関する予防的措置、食育と心身の健康、生活習慣病）等について明らかにする。

(4) 小学校教諭免許状取得研修

中学校教員の資質の向上及び円滑な小中学校の人事交流に資するため、大学の通信教育の方法により小学校教諭2種免許状を取得する。対象者は、公立中学校での勤務経験が3年以上で小学校教諭免許状を所有しておらず、市教育委員会が推薦する者とする。研修期間は1年間でその間4月から12月まで毎月1回、日曜日、計9回の出張講義とレポート提出及び試験が実施される。

(5) 現職研修事業

現職研修を推進し教職員の資質の向上に努めることを目的として、各小中学校でさまざまな取組が学校独自の年間計画のもとに行われる。計画とその結果は年度の初めと終わりにそれぞれ市教育委員会に報告される。事業内容には教職員に対する研修や研究発表に係わる活動及び研究成果のまとめ等がある。

(6) 新任教師の集い

来年度の新任教师が集い、2年目の教師が企画・運営する諸活動を通じて4月からの教育活動に生かす。研修内容は教師としての基礎・基本を学ぶための、ひらがな・数字の書き方、板書、集団行動の他、先輩の体験談やフリートークなどがある。

(7) 10年経験者研修

10年経験者研修は在職期間が10年を経過した全教員を対象に、教育公務員特例法第24条に基づき、現職研修の一環として研修を実施し、教員の資質向上と使命感を養うと共に、専門性の向上、得意分野の伸長を図ることを目的として、研修を行う。

(8) 岡崎市教員免許状更新講習

教員免許更新制は、平成21年度から導入された国の制度である。

平成22年度から、岡崎市の教員免許状更新講習受講対象者に、教員として必要な資質能力が保持されるよう、最新の教育について知識や技能を習得させることを目的とし、岡崎市独自の講習を開設している。

9 教育委員会特別委員会

市の計画に基づく委託事業を円滑に企画・運営するために、教育委員会特別委員会が設置されている。それぞれの会の委員は各小中学校の校長・教頭・教諭によって組織され、委員の選出に当たっては、他の会の委員との重複を避け、同じ学校の職員に偏ることがないように配慮されている。

■特別委員会

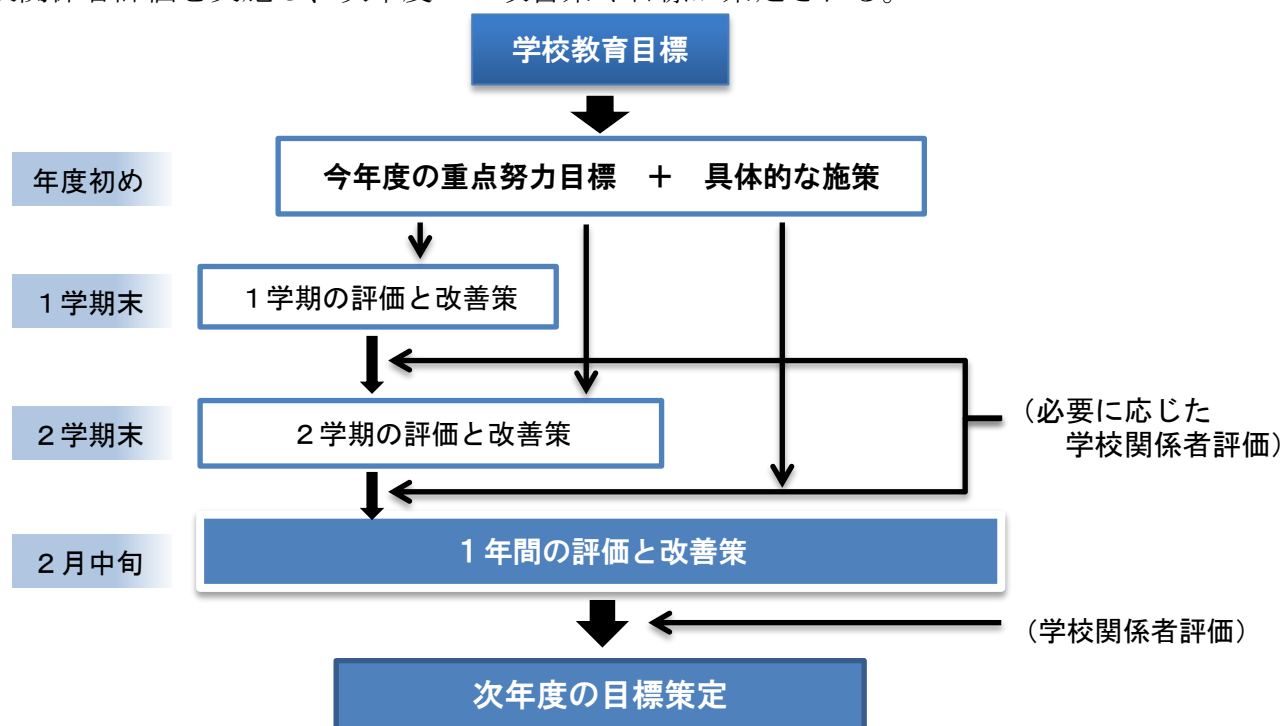
委 員 会 名	活 動 内 容	委員数
月報「岡崎の教育」編集委員会	・ 6 班編成の取材・編集 ・ 月 1 回の定例編集会議 ・ 「岡崎の教育」毎月配付 ・ 教育関係諸機関への送付 ・ 年 1 回市民への回覧	32 名
教員の研修に関する委員会	・ 教員の資質向上に向けての調査研究 ・ 教員研修必携の編集改訂 ・ 「新任教師の集い」の企画運営	8 名
教職員の資質向上研究委員会	・ 不祥事根絶等のための目標や具体的な手だての検討、提起 ・ 教職員の規範意識、倫理観向上のための研究	15 名
英語が話せるおかざきっ子研究委員会	・ 小学校英語ビデオ「OK English」（6 年生）の改訂 ・ 小学校英語活動年間指導計画の研究	17 名
授業改善委員会	・ 補助教材検討 ・ 次期学習指導要領の研究及び年間指導計画の作成 ・ 活用する力を育む授業改善の研究	14 名
学校評価委員会	・ 特色ある学校づくり事業の推進 ・ 小中学校の学校関係者評価委員会への指導助言 ・ 学校関係者評価の集約	8 名
情報教育推進委員会	・ 領域間の連携による情報モラル教育の推進 ・ タブレット PC 等の ICT の効果的活用と情報活用能力を伸ばす授業実践の推進と検証 ・ 情報セキュリティ意識の向上とセキュリティポリシーの策定、ICT 環境整備の仕様提言	12 名
E S D 研究委員会	・ 今後の ESD の方向性の検討 ・ 平成 30 年度版岡崎市環境教育プログラムの作成	10 名
郷土読本編集委員会	平成 29 年度「おかざき」上下・「岡崎」の改訂	8 名
教員免許更新特別委員会	岡崎市教員免許状更新講習の企画運営	5 名
科学の心を育てる委員会	・ 地域の理科教育力の開拓と活用の促進及び環境整備	6 名
教職員の働き方研究委員会	・ 長時間労働改善に向けた取り組みの検討 ・ 部活動のあり方の検討	10 名

■その他の関係委員会等

委 員 会 名	活 動 内 容	委員数
教育支援委員会	・障がいのある子どものための就学説明会 ・「そよかぜ相談」による就学相談 ・教育支援（就学指導）委員会の開催 ・教育相談員による教育相談	24 名
特別支援教育 連携協議会	・特別な支援を必要とする子どもについて、教育、医療、福祉、労働などの関係諸機関の連携を図る会を開催 ・「個別の教育支援計画」を軸に連携のあり方を検討	20 名
いじめ問題対策 連絡協議会	いじめの防止等に関する機関及び団体の連携、その他いじめの防止等のための対策を推進するために必要な事項に関する情報交換、連絡及び協議	11 名
アレルギー対応検討 委員会	医師・学校関係者で、学校におけるアレルギー対応について必要な事項を検討	10 名

10 学校評価(学校経営評価)

岡崎市立の小中学校を対象に、学校評価は実施されている。年度ごとに教育目標を設定し、その成果を評価することで、教育内容の質の向上を図ることを目的としている。各小中学校では、年度初めに、学校教育目標を基本として、重点努力目標が策定される。同時に、目標達成のための具体的な施策が策定され、学校関係者評価委員会に対して説明されるとともに、市教育委員会に報告される。1学期末と2学期末には、それぞれの学期における目標の達成状況について、校長の教員評価(学校経営評価)が行われる。また、学校関係者評価委員会は、授業や学校行事の参観、教職員や児童生徒との対話を行い、中間評価を実施することもある。3学期には、各小中学校長を中心として、全職員が、「教育活動診断票」に基づき保護者や児童・生徒による外部アンケートを実施し、成果の見られた点や反省点を洗い出すとともに、自己評価を実施する。そして、自己評価の結果及び今後の改善方策についてまとめた上で、学校関係者評価を実施し、次年度への改善策や目標が策定される。



■学校関係者評価委員会

市内 67 校に設置される。委員会は、各小中学校長・学校評議員 5 名(学区有識者、社会教育委員代表、民生児童委員代表、PTA の代表等)、担当教諭 1 名、児童生徒の代表(各校 10 名程度)、その他委員長が必要と認める者で構成され、学校の教育活動に対して、地域や保護者だけでなく、子どもの声を取り入れることができる組織作りがなされている。

学校評議員は、校長の求めに応じて、学校運営に関し、意見を述べる。

学校関係者評価委員会は、1 年間に 3 回開催される。1 学期は、各小中学校長が、教育方針、目指す子ども像、重点努力目標等を学校評議員に説明する。2 学期は、学校の様子などについて、子どもと学校評議員を交えて話し合う。3 学期は、学校評議員による学校関係者評価を行う。

11 開かれた学校づくり

(1) 幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携

幼稚園等の「遊び」を通して学ぶ、幼児期の教育活動から、教科学習が中心の小学校の教育活動への円滑な移行を目指し、交流や連携（情報の連携・行動の連携）をさらに一層深めることが求められている。

ア 交流・連携推進の目的

- ・子どもたちに様々な気づきや思いやりの心を育む。
- ・幼児・児童の発達段階を学習することで、教師の子ども理解を高める。
- ・幼小の滑らかなカリキュラムの連携を推進する。
- ・小1プロブレムを乗り越える力を身につけさせ、小学校生活への適応を円滑にする。

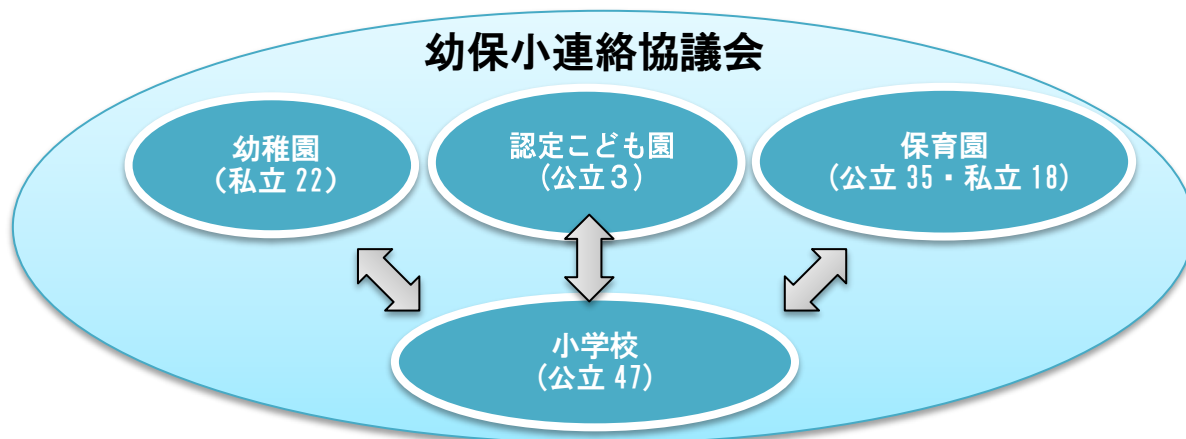
イ 組織的・計画的な取組

岡崎市幼保小連絡協議会を年4回開催する。第3回の拡大会議については、全小学校と、幼稚園・保育園・認定こども園の担当者が参加し、連携活動を推進する。

(2) 岡崎市幼保小連絡協議会

ア 活動の概要

平成17年度、岡崎市教育委員会と岡崎市福祉保健部が中心となり、岡崎市幼保小連絡協議会〈準備会〉を立ち上げ、平成18年度は、それをさらに充実し、正式に発足した。平成21年度からは、会の事務局を岡崎市教育委員会学校指導課とこども部に置き、事業にあたっている。



この協議会は、岡崎市の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校が、それぞれの教育の独自性と連続性を理解し合いながら、交流や連携を図ることにより、子どもの生きる力を伸ばし、すこやかな育ちを支えることを目的とする。

イ 主な取組

- (ア) 各幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の交流や連携の推進
- (イ) 各幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の交流や連携の実態把握と分析

Ⅱ 学校教育

(ウ) 講演会・研修会等の啓発活動

(エ) 関係諸機関との連携

ウ 組織の構成員

(ア) 学識経験者

(イ) 岡崎市小学校長会の代表者

(ロ) 岡崎市私立幼稚園の代表者

(ハ) 岡崎市立幼保連携型認定こども園長会の代表者

(ニ) 岡崎市公立保育園長会の代表者

(ホ) 岡崎市私立保育園長会の代表者

(ヘ) 小学校教諭、公立保育教諭、私立幼稚園教諭、公立・私立保育園保育士

(コ) その他教育長又はこども部長が必要と認める者

(3) 小学校・中学校の連携

子どもたちが豊かな心を育み、健やかに成長するためには、家庭・地域社会との連携もさることながら、学校間の連携（相互交流）も不可欠である。

義務教育の9年間を見通しての小中学校間の連携教育は、一人一人の子どもの特性を理解し、発達段階に応じたきめ細かな指導に取り組むことが可能で、その効果も大きい。また、小中学校間の連携は、子どもたちの「他を思いやる心」や「自立心」の育成に大いに役立っている。

子どもの健全育成に向け、地域や家庭を基盤にした市民総参加による子育てのネットワーク化を図るとともに、小中学校の教師の共通理解のもと、授業参観や行事参観等を通して様々な異年齢交流を展開している。

(4) 中学校区児童生徒健全育成協議会

中学校区児童生徒健全育成協議会は、中学校区のPTAが中心となり、関係諸団体との密接な連携を深め、児童生徒の健全育成を推進するために平成13年度に組織づくりが開始された。小学校、中学校及び関係諸団体と連携を密にして運営することにより、小中一貫した生徒指導と児童生徒及び学区住民の防犯に対する意識高揚を図る。平成15年度には15中学区で組織化された。そして、携帯電話の普及等による問題行動の広域化や変質者被害の多発等を踏まえて、市内全中学校区の校長と地域の代表が集まる情報交換会を2回開催した。平成16年度は、市内の全ての中学校区で組織化を図り、その代表者と校長を集めて、中学校区児童生徒健全育成連合協議会が発足した。平成18年度は、全国で起きた「いじめ自殺」を受け、その対応策を協議した。平成19年度は、「いのちの教育」アクションプランの推進に向けて、子供たちの健全育成に向けた活動を展開した。平成20年度からは、「いのちの教育」アクションプラン推進協議会の地域部会として活動を継続した。平成23年度以降は、各中学校区児童生徒健全育成協議会の充実を図りながら、確かな行動連携を目指した取組を展開している。

12 いじめ・不登校対策

(1) いじめ問題対策連絡協議会、不登校等対策連絡協議会

いじめ問題対策連絡協議会・不登校等対策連絡協議会を設けて、いじめや不登校に関するそれぞれの事業の連携を図り、児童・生徒のより一層きめ細やかな支援を行うために、臨床心理士、医療機関、専門機関の代表等の助言を得て健全育成推進事業、不登校対策推進事業を推進する。

(2) いじめ・不登校相談室事業

臨床心理士の資格を有する者及び子供の発達段階を理解し、子供の実態を把握する力量があり、人格・行動において社会的信望を有し、職務遂行に必要な熱意を持つ社会人を登校支援員として活用し、悩みを抱える児童生徒及びその保護者へのカウンセリングと、担任及び関係教師への指導助言等を行うことで、児童生徒の支援を行う。

ア 不登校にかかわる「そよかぜ相談室」

【臨床心理士】

- ・原則として、月曜日から金曜日の午前9時から午後6時と土曜日の午前9時から正午の中で、教育相談センターにおいて、相談活動・ケース会議等を行う。
- ・学校からの派遣要請があり、教育委員会が派遣の必要があると認めた場合、学校現場との連携を基にした緊急派遣を行う。(学校や家庭を訪問、教育相談センターでの教育相談や支援)

イ 実績 (平成26年度に心理士を2名から3名に増員)

■臨床心理士による相談にかかった人 (延べ人数) (平成29年3月末現在)

	本人	保護者	教員等	合計
平成24年度	391人	1,428人	223人	2,042人
平成25年度	572人	1,413人	292人	2,277人
平成26年度	742人	1,862人	304人	2,908人
平成27年度	854人	1,958人	292人	3,104人
平成28年度	850人	1,977人	321人	3,148人

(3) 「キッズ岡崎こころの電話」

ア 活動概要

昭和56年度に始まった全ての市民を対象にした「心の電話おかざき」を、平成23年度から「キッズ岡崎こころの電話」とし、小中学校及びその保護者に対象をしばって教育的援助を行う。父母、先生、友達にも相談できない悩みや問題を、電話で話し合うことにより、多感な時期である小中学生やそれを支える保護者が明るい生活を送れるようにする。また、相談内容によっては専門機関、専門家を紹介して相談者の問題解決を助ける。現在4名の専門相談員によって対応している。今年度4

Ⅱ 学校教育

月、小学1年生・中学1年生に利用しやすいように電話番号などの入ったシールを配布した。

- 【電 話】 83-5660
【受付時間】 火曜日～金曜日 正午～午後7時30分
土曜日 正午～午後4時30分
【休 日】 日曜日、国民の祝日
12月28日～翌年1月4日

イ 相談件数 (平成28年度)

小学生	中学生	保護者	計
0	4	10	14

(4) メンタルサポートクラブ事業

心の支援者を組織し、不登校の児童・生徒の家族を訪問し、良き相談者としての立場から側面的に援助する事業である。

(5) スクールカウンセラー

全中学校20校及び全小学校47校（拠点校12校、対象校35校）にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教員の悩み事の相談や不登校相談に応じる。

(6) 登校支援員

各学校の要請により、不登校児童生徒、保護者への家庭訪問・支援を行う。また、不登校対策主任との連携による適応指導教室巡回指導・支援を実施する。

(7) スクールソーシャルワーカー

教育相談・支援体制の充実のため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉士等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて、支援を行う。

13 危機管理対策

平成 13 年 6 月 8 日に起きた大阪教育大学教育学部附属池田小学校における児童等殺傷事件を受け、学校における危機管理体制の確立が急務となった。岡崎市では、防犯ブザーや、防犯ホイッスルを配布するとともに、直ちに岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを作成した。以後、各校はそれに基づいて各校（園）に危機管理マニュアルを作成し、教職員の対応や役割分担の確認を毎年 4 月に行ってきた。

平成 15 年 12 月 18 日には京都府宇治市宇治小学校に不審者が侵入し、小学校 1 年生が負傷する事件が発生した。そこで、市内の不審者被害の多発の現状を踏まえて、岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを改訂すると共に、平成 16 年 1 月には不審者対策の避難訓練研修会を岡崎警察署の全面協力を得て市内の校務主任が全員参加して行われた。この研修会を踏まえて自校の危機管理マニュアルの見直しを図り、防犯教室を実施すると共に、児童生徒一人一人に引き渡しカードを作成し、授業参観日などの機会に保護者への引渡し訓練を実施した。また、警察、少年愛護センター、市安全安心課などの専門機関や地域住民との連携も進んでいる。そのひとつに、児童生徒の登下校の安全ボランティアを中心とした S S V（スクール・サポート・ボランティア）の拡充がある。平成 16 年度の中学校区児童生徒健全育成連合協議会の立ち上げもあり、その後、学校・家庭・地域の確かな行動連携が加速した。平成 17 年度には、小 1 児童の下校時を狙った痛ましい事件が広島、栃木で発生し、平成 20 年 5 月には、豊田市で女子高生が殺害される事件も発生した。さらに、平成 23 年 3 月 11 日には、東日本大震災が発生した。

危機管理マニュアルや安全安心マップの改善を図るとともに、児童生徒が自ら身を守るという安全意識を育てていくことが急務である。

(1) 携帯用警報ブザー（防犯ブザー）の配布

ブザーは岡崎警察署生活安全課が斡旋するものを選定し、平成 13 年 6 月に小中学校に各 1 個、さらに、9 月には小中学校に職員数＋5 個を配布した。

(2) 夜間反射材付き防犯ホイッスル・防犯ブザーの活用

防犯ホイッスルは、交通安全にも役立つように夜間反射材のついた首下げ式のホイッスルを選定した。首にかける紐は、安全のために少し強く引くと二つに分かれるものを採用した。平成 16 年 2 月に市交通安全課が小学校 1、2 年生に配布した。また、市安全安心課から平成 16 年度に新 1 年生を含め、小学生全員に配布され、その有効活用を図っている。

平成 17 年度には、市内全中学生に防犯ブザーを 5 月中旬に配布し、児童・生徒の安全確保に努めている。平成 18 年度以降毎年 4 月、新小学校 1 年生と、新中学校 1 年生に防犯ホイッスル、防犯ブザーを配布している。平成 27 年度は、小学生全児童に対して防犯ブザーを配布した。

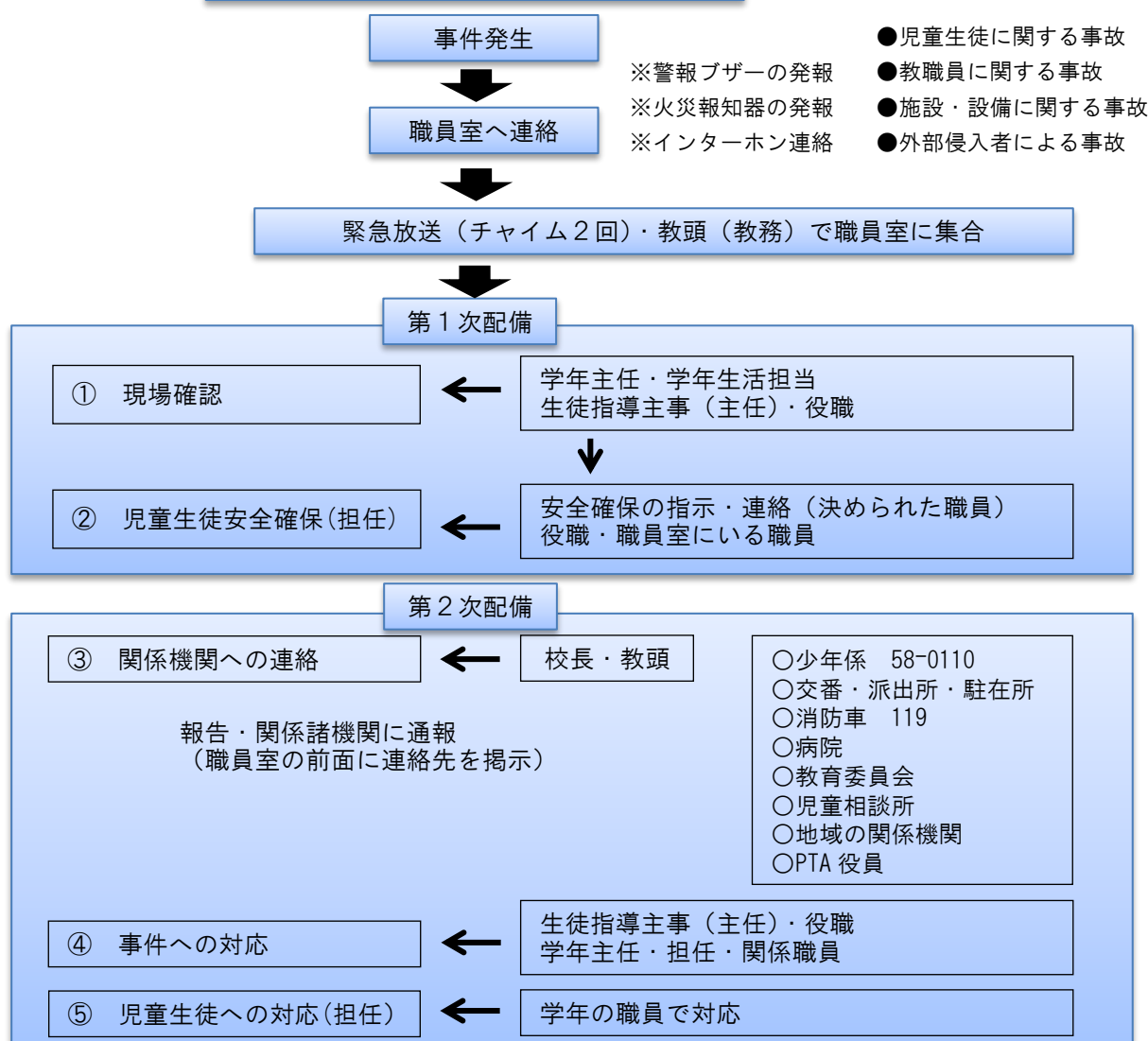
Ⅱ 学校教育

(3) 危機管理マニュアル作成

岡崎市小中学校（園）危機管理マニュアルは、「日常の安全確保」「緊急時の安全確保」「家庭や地域社会の協力を得て取り組むべき事項」を骨子として事件の予防策と事故発生時の対応が定められ、実際に取り組むことができるように具体的な内容を明記している。また、平成 16 年 1 月 8 日には、平成 15 年 2 月に文部科学省が発行した「学校への不審者侵入時の危機管理マニュアル」と平成 15 年 3 月に愛知県教育委員会が発行した「学校安全マニュアル（幼稚園、小学校及び中学校）」に準じた内容に一部改訂した。毎年 4 月当初に各学校においてマニュアルを作成し、その内容について、実際に避難訓練や教職員のみによる訓練を行い、教職員に十分周知するようにしている。また、平成 19 年度から学校情報メールシステムが確立され、市内全小中学校が活用できる体制にある。さらに、平成 24 年度から学校災害の内容を充実させている。平成 26 年度から、メールシステムを Si（スクール・インフォメーション）メールとし、緊急時の情報伝達をさらに充実させている。平成 27 年度から校外学習に対する安全管理、平成 28 年度から組体操における安全対策も加えることとした。

保護者や地域と一体となった危機管理体制を築くとともに、年度ごとに見直しながら、より実効性のあるものにしていく必要がある

緊急事態対応マニュアル図（例）



市立小中学校における大規模地震についての対応

1 児童生徒の安全対策

- (1) 児童生徒が在校中に「東海地震注意情報」が発表されたときは、授業又は学校行事は直ちに打ち切るものとし、また、当日予定されている授業又は学校行事は、中止又は延期する。児童生徒は、家の人に迎えにきてもらい下校する。
- (2) 児童生徒が登下校中に「東海地震注意情報」の発表を知ったときは、速やかに帰宅するよう指導する。
- (3) 児童生徒が在宅中に「東海地震注意情報」が発表されたときは、当日の授業又は学校行事は中止し、学校は、東海地震注意情報又は警戒宣言が解除されるまでの間休校とする。

2 防災教育

児童生徒に対する防災教育は、教育活動の一環として行うものとし、具体的実施内容は、年間教育計画で定めるところによる。

○地震発生時の非常配備体制

ア 事前の地震情報がない状態で地震が発生したとき

区 分	対 応 の 時 期	教 職 員 の 対 応
準備体制	震度 3 の地震が発生した時	役職者を中心に情報交換
第 1 非常配備	震度 4 の地震が発生した時	役職者を中心に数名の配備
第 2 非常配備	震度 5 弱の地震が発生した時	教職員の半数程度の配備
第 3 非常配備	震度 5 強以上の地震が発生した時	全教職員の配備

* 上記の場合以外においても、各学校の自主的判断により非常配備につく。

* 被害の状況に応じて、校長判断で配備を解く。

* 震度 5 強以上の場合は、全小中学校の避難所が開設されるので、必要に応じて対応する。

イ 東海地震に関連する情報が出た場合

区 分	対 応 の 時 期	教 職 員 の 対 応
準備体制	「調査情報」入手時	役職者を中心に情報交換
第 3 非常配備	「注意情報」入手時	全教職員の配備
	「予知情報」入手時 (「警戒宣言」発令時)	全教職員の配備

14 就学・奨学制度

(1) 就学援助制度

経済的理由によって、就学困難な児童及び生徒に対し学用品、通学用品費、学校給食費、修学旅行費などの費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図る。

就学援助者数

(平成 29 年 3 月現在)

区 分		準要保護	要 保 護	計	備 考
小学校	人員	1,340 人	76 人	1,416 人	小学校全児童数 21,983 人
	対全児童	6.10%	0.35%	6.44%	
中学校	人員	922 人	46 人	968 人	中学校全生徒数 10,881 人
	対全生徒	8.47%	0.42%	8.90%	
計	人員	2,262 人	122 人	2,384 人	32,864 人
	対全児童	6.88%	0.37%	7.25%	

(%は小数点第 3 位四捨五入)

(2) 特別支援教育就学奨励制度

学校教育法施行令第 22 条の 3 に規定する障がいの程度に該当する児童生徒及び特別支援学級に就学する児童生徒について、その就学経費の一部を補助することにより保護者の経済的負担の軽減を図る。

就学奨励者数

(平成 29 年 3 月実績)

区 分	児童・生徒数	扶助者数	扶助率
小学校	285 人	257 人	90.1%
中学校	114 人	106 人	93.0%
計	399 人	363 人	91.0%

※就学援助制度によって扶助している者を除く。

(3) 奨学資金制度

経済的な理由によって、修学困難な学生に対し修学に必要な資金として年額40万円を無利子で貸付けを行う。教育の機会均等及び有用な人材の育成に寄与することを目的とする。

ア 対象

大学、短期大学、専修学校（専門課程）に在学する学生

イ 貸付実績

年度	人数	金額
平成24年度	96人	38,400,000円
平成25年度	77人	30,800,000円
平成26年度	54人	21,600,000円
平成27年度	56人	22,400,000円
平成28年度	56人	22,400,000円

(4) 私立高等学校等授業料補助金概要

私立高等学校等に在籍する者の保護者等、授業料を負担している者のうち、経済的に困難な者の負担の軽減を図るため、予算の範囲内において、授業料の補助を行う。

ア 補助金額

年額12,000円

※ 実質授業料負担額が12,000円未満の場合は、当該授業料額を限度とする。

イ 補助金交付実績

年度	人数	金額
平成25年度	1,825人	21,441,000円
平成26年度	1,903人	22,199,000円
平成27年度	1,847人	21,375,000円
平成28年度	1,881人	21,935,000円

15 全市的行事

(1) 中学生総合体育大会

市内の全中学生を一堂に集めてスポーツの実践や理解の機会を与えることにより、学校間の親睦とスポーツ精神を養う。総合開会式は岡崎市中央総合公園・市民球場で行われ、市内全中学校から約1万1千人の生徒と職員が参加し、全14種目を19の会場で実施している。

《平成29年度大会テーマ》

「いざ友よ 熱き想いを胸に
今 風となれ」



〈中学生総合体育大会 総合開会式〉

(2) 中学生の主張コンクール

自分の身の回りの生活や社会に関して、中学生らしい清新で建設的な意見を訴える。自分の主張を述べることを通じて、自分の考えをはっきりさせる能力を高めるとともに、社会の一員としてよりよい社会を作り出そうとする自覚を高めることを目的として実施される。平成25年度から聴衆生徒が選ぶ「共感賞」が始まった。平成28年度も総合学習センター大ホールで夏季休業中に開催され、市内各中学校の代表者21人が発表した。市内中学校の生徒及び保護者、一般の方も聴衆者として参加した。平成29年度も、総合学習センターで開催予定である。

(3) 岡崎のハーモニー

市内全小中学校が参加して日頃の練習の成果を発表し合う。平成28年度は岡崎市民会館あおいホールで行われ、市内67の全小中学校から代表児童生徒が出演した。平成29年度は11月18日（土）岡崎市民会館で行う。

【平成28年度プログラム】

岡崎市制100周年を記念して、「岡崎100年音ヒストリー」をテーマとした。時代ごとのテーマに合わせた選曲をするなかで、時代を象徴する楽曲を選ぶと共に、合唱曲としても魅力のある楽曲や編曲を選定した。演奏した子供たちからは「合唱の楽しさを味わうことができた」「古い歌も歌ってみるとよさが分かった」などの感想があった。



〈岡崎のハーモニー〉

(4) 理科作品展

岡崎市の児童生徒の理科への興味・関心を高め科学する心を育てるために、優秀な理科研究物や創意工夫作品を集め展示する。平成 28 年度は市制 100 周年記念事業として岡崎中央総合公園武道館・第 1 錬成道場において開催され、総数 258 点の児童生徒の作品が展示された。また、簡易プラネタリウムの設置や学区の自然紹介や科学的資産を紹介するパネル展示を行った。児童生徒の出品作品は、冊子「理科の研究」としてまとめられる。平成 11 年度から優れた作品に対して木村資生科学賞が、平成 18 年度から自然科学研究機構から未来の科学者賞が授与されている。

その他、理科教員のボランティアによる「科学体験コーナー」や自然科学研究機構研究員による「自然科学研究機構コーナー」などが設置された。また、地元企業「NEXCO 中日本株式会社」と連携して、高速道路建設の技術についてのパネル展示や紙で橋を作る体験コーナーなどを設けた。

(5) 技術・家庭科作品展

岡崎市内の児童生徒の意欲向上と市民の理解を深めるために、技術・家庭科の学習で製作した作品を展示する会を開催する。平成 28 年度は、岡崎市制 100 周年記念事業として、例年のように岡崎中央総合公園武道館で開催された。

「おかざき匠の会」の方を講師として招聘し、木製ブックスタンド作りなどの製作コーナーや和紙の型染め体験コーナーを開いた。子供たちはものづくり



〈作品発表会〉

りの楽しさを十分に味わうことができた。また、舞台では、作品発表会や技能コンテストも行われ、授業における学びの成果を発表することができた。

(6) 生徒市議会

岡崎市議会議場において岡崎市内の全中学校の代表が市政に対するさまざまな問題について質問・提案を行う。企画・運営は市内全中学校の生徒会で組織する生徒会連絡協議会が行う。それぞれの学校が独自に市政を学習する機会を通して、質問・提案を作成し、答弁は岡崎市各部局の部長により行われる。市内全中学校の生徒会が協力して企画・運営をし、情報交換をするなど、学校間の交流をする絶好の機会となると同時に、中学生が岡崎を見つめ考えることを通して、ふるさとを愛する心を育み、将来の有権者として市政を学習するよい機会となっている。

平成 28 年度の提案・質問事項は、「ジャズの街岡崎に続く、芸術の街岡崎推進プロジェクト」、「岡崎を知りたいなら、岡崎駅東側に来てみりん〜ポケットパークでつなげ、岡崎の心〜」など本市の実態や健康などの課題を的確にとらえたものが提案された。それが市政へのよき提言となり、市政へ反映されている。

Ⅱ 学校教育

(7) 小中学生英語スピーチフェスティバル

自らの考えを英語で発表できる場を提供することにより、小中学生の生きた英語力の養成を目的に実施される。学習した英語を使い発表することで自信をつけると同時に、他の発表者のスピーチを聞くことにより英語学習の意義が再認識できる。平成 15 年度から、岡崎市せきれいホールで夏季休業中に開催された。平成 20 年度から、小学生も参加して開催された。発表されたスピーチの内容は「岡崎市小中学生英語スピーチフェスティバル」として 1 冊の本にまとめられ、市内の小中学生の「読み物教材」としても活用される。平成 23 年度からは岡崎市総合学習センター大ホールで開催している。

(8) 造形おかざきっ子展

児童生徒がより多くの作品に接し、創造する喜びと意欲をいっそう高めるための野外展も、本年度で第 54 回展を迎えようとしている。

平成 28 年度は、岡崎市制 100 周年記念事業として、造形作家：玉田多紀氏を招聘して開催された。玉田多紀氏が制作した、東公園の「ゾウのふじ子」がカーテンから登場すると、会場の子供たちから「おー、すごい」の歓声が上がった。子供たちは本物の芸術作品に触れた感動を味わうことができた。会期中は、「ゾウのふじ子」と一緒に記念撮影をする親子が絶えなかった。

平成 29 年度も、おかざき世界子ども美術博物館の館外一帯を展示会場にして、認定こども園・小中学校（附属 3 校を含む）の全児童生徒の作品を一堂に展示する。毎年設定されるテーマに沿って、素材や表現方法等を研究した、野外展にふさわしい作品が見られる。

その他会場では、木の実や紙で作品をつくる「造形コーナー」を設置している。



〈造形おかざきっ子展〉

16 教育関係表彰

教育文化賞

岡崎市の教育文化振興に寄与した、個人又は団体の優れた業績及び現に続けている研究・活動を顕彰する。選考は、本人・個人からの申請又は関係機関の推薦を受け、学識経験者・市小中学校長会役員代表・竜城ライオンズクラブ代表・市教育委員会代表から組織された選考委員会により選考される。平成 28 年度の応募状況は個人の部が 11 点、団体の部が 24 点あり、その中から個人の部で 1 点と団体の部で 1 点が表彰された。

17 総合学習センター

岡崎市総合学習センターは教育に関する調査研究、教育関係職員の研修及び教育に関する資料の収集を行うことにより、本市における教育の充実及び振興を図るとともに、市民の生涯学習の場として、ホール、体育室などの施設がある。

また、平成 27 年度から教育相談センター分室「ハートピア上地」を設置している。

所在地	岡崎市上地三丁目 12 番地 1（電話：54-1115）	
開設	平成 23 年 8 月	
建築年度	昭和 57 年度（平成 22 年度・27 年度に研修棟の一部改修）	
敷地面積	15,826.61 m ² （県有地を県から無償貸与）	
構造規模	延床面積	6,112.39 m ² （県から無償譲渡）
	研修等	鉄筋コンクリート造 3 階建
	ホール棟	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建
	体育館棟	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建
駐車場	約 250 台	
利用時間	午前 9 時～午後 9 時	
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）	

■生涯学習部門

- ・大ホール（ホール棟：定員 796 人）
- ・小ホール（研修棟 2 階：定員 120 人）
- ・体育室（体育館棟：アリーナ面積 701.76 m²）
※バスケットボール・バレーボール 1 面、
バドミントン 3 面、卓球 10 面



【利用状況（稼働率）】

	大ホール	小ホール	第 1 会議室	第 2 会議室	和室	体育室	平均
平成 24 年度	11.3%	18.7%	12.0%	22.7%	8.1%	37.8%	18.4%
平成 25 年度	18.0%	34.1%	25.9%	27.4%	11.3%	42.6%	26.6%
平成 26 年度	16.3%	34.0%	32.8%	26.4%	21.5%	55.1%	31.0%
平成 27 年度	22.9%	33.1%	—	—	—	55.5%	37.2%
平成 28 年度	24.4%	28.3%	—	—	—	65.9%	39.5%

■教育研究部門（教育研究所）

(1) 施設内容

ア 研修棟 2 階

教育研究室 1（48 人） 教育研究室 2（72 人） 教育研究室 3（30 人）
教育研究室 4（30 人） 教育準備室（8 人）

イ 研修棟 3 階

教材開発室 1（36 人） 教材開発室 2（36 人）
リサーチセンター
教育図書館（相談室・視聴覚準備室を含む）

(2) 業務内容

ア 教員研修

中核市移行に伴う各種研修（小中初任者研修、新規採用養護教諭研修、10 年経験者研修、新任校長・教頭・教務主任研修など）、現職研修部、特別委員会、自主研究サークルなどの研究団体及び個人の研修・研究活動の拠点

イ 教育研究

教育に関わる専門的・技術的な事項及び教育情報の有効利用・提供方法などの調査研究

ウ 教育アドバイザーによる支援活動

主に若手教員に対しては授業づくりや学級づくりについて、管理職に対しては学校運営に関わる問題に対して随時、指導・助言を行う。その他に、各種研修会において講師として指導にあたる。

エ 教育情報の収集・提供

各研究団体及び個人がそれぞれ保存・管理している研究活動の成果の共有化を図り、有効に活用するための体制づくり

(3) 会場利用状況（平成 28 年度）

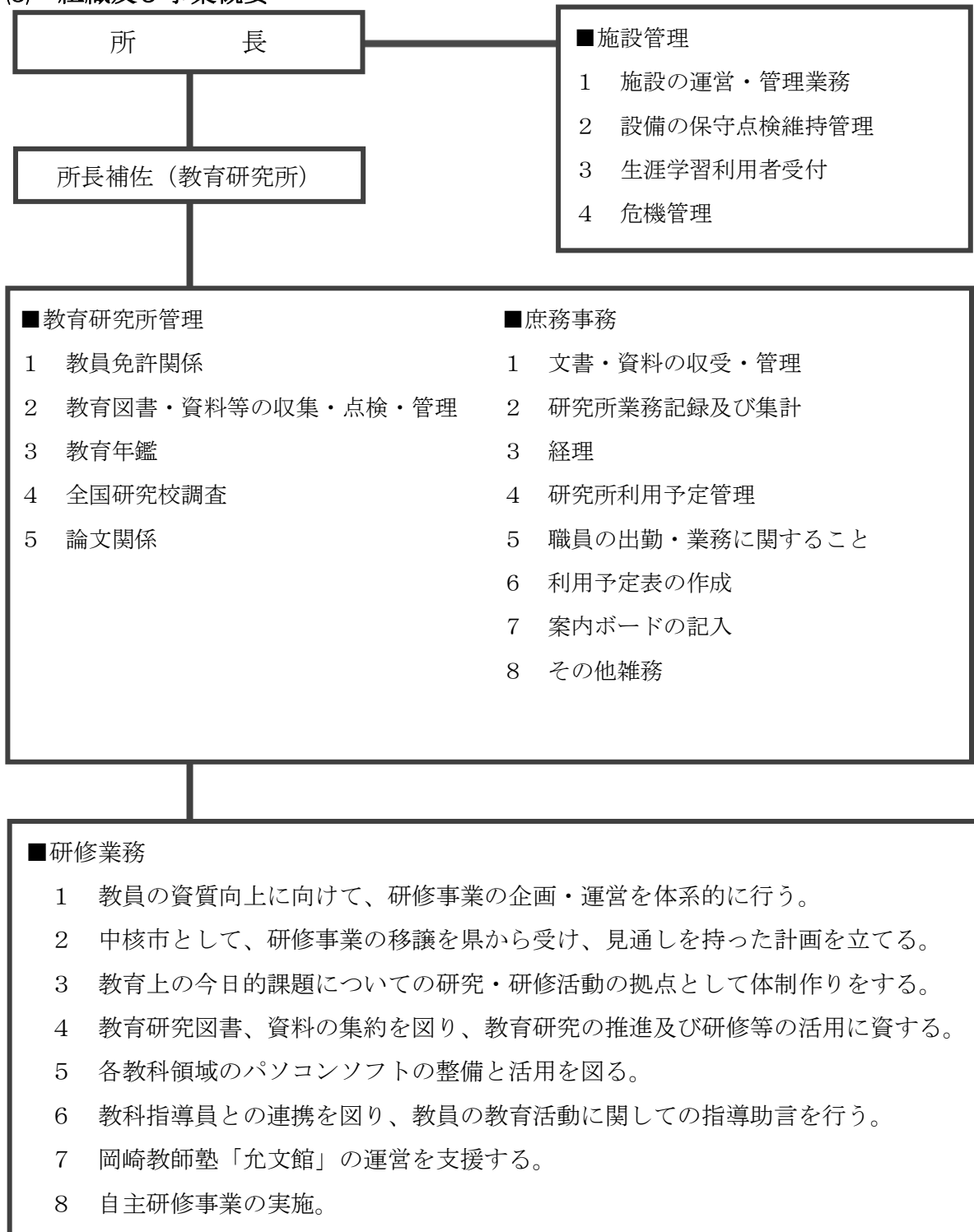
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1,942	1,951	2,653	3,027	2,472	2,250	1,985	1,762	948	2,040	2,342	549	23,921

(4) 教育資料利用状況（平成 28 年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	293	393	235	414	653	370	188	201	225	149	284	84	3,489

Ⅱ 学校教育

(5) 組織及び事業概要



18 教育相談センター

教育研究所の相談部門と不登校児童生徒のための適応指導教室であるハートピア岡崎が合併して、平成 22 年 1 月 4 日に開所した。

「そよかぜ相談室」では、子供の健やかな成長を願って、教育に関する相談に応じ、共に考えながら問題の解決を図っている。相談の対象は、岡崎市在住で来年度小学校へ入学する子供・保護者と、岡崎市内の公立小中学校の児童生徒・保護者・教職員である。

「ハートピア岡崎」では、通所が可能な児童生徒に対して学校生活への適応性を高め、学校復帰ができるように指導・援助している。また、通所ができない児童生徒には、家庭訪問や電話による相談の対応も行い、人と対面することに抵抗を感じる児童生徒には、手紙やメール等による相談活動を行っている。平成 27 年 9 月には、これまでのハートピア岡崎を「ハートピア竜美」とし、新たに「ハートピア上地」を開所した。

所在地	岡崎市竜美北二丁目 6 番地 1	教育相談センター	電話	71-3201
		ハートピア竜美	電話	71-3207
	岡崎市上地三丁目 12 番地 1	ハートピア上地	電話	58-4831
電話予約 受付時間	月曜日～金曜日 午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分 土曜日 午前 9 時 30 分から午後 12 時			
休館日	日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）			

(1) 業務内容

■「そよかぜ相談室」

ア 不登校に関する相談

- ・ 不登校傾向、不登校の児童生徒の家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・ 不登校傾向、不登校の児童生徒の指導や登校支援に悩む教師からの相談
- ・ ハートピア岡崎への通所や登校支援員による支援に関する相談

イ 就学に関する相談

- ・ 就学先の選択に関して悩む保護者からの相談
- ・ 在籍する子供の就学先に関する学校からの相談

※ その他、特別に教育支援の必要な子供に関する保護者・教師からの相談

ウ 特別支援教育に関する相談

- ・ 家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・ 児童生徒の指導に悩む教師からの相談

■「ハートピア岡崎（竜美・上地）」

ア 通所指導

- ・ 学校復帰に向けての自立支援と適応指導
- ・ カウンセリング

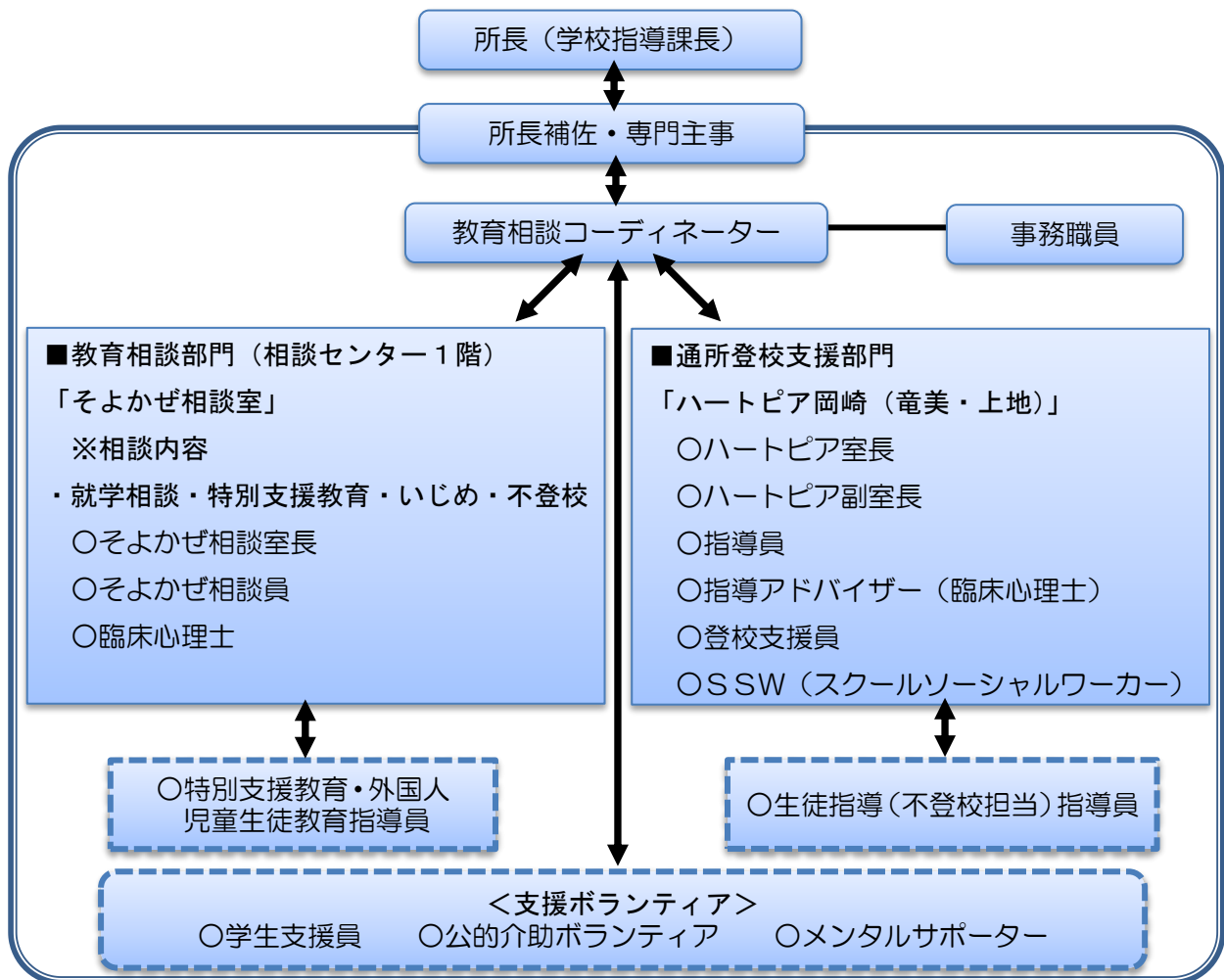
イ 登校相談支援活動

- ・ 学校を休みがちな児童生徒に対する相談と支援
- ・ 学校現場との連携を基にした登校支援活動



Ⅱ 学校教育

(2) 組織



(3) 教育相談の状況（平成 28 年度）

月	相談・支援状況										ハートピア利用状況				
	ハートピア指導員		臨床心理士		そよかぜ相談員		登校支援員		SSW		登録生徒	通所数	面談	見学	訪問相談
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数					
4	137	173	165	233	29	41	104	196	94	232	18	93	26	3	23
5	111	124	162	229	58	109	218	478	51	77	22	216	18	3	2
6	80	93	203	290	106	153	218	523	103	135	28	273	12	6	2
7	140	153	203	312	100	156	147	298	107	168	30	150	27	4	7
8	24	30	158	242	39	61	3	5	53	129	0	10	4	2	1
9	180	211	232	338	72	109	204	372	96	153	40	285	19	15	6
10	191	212	196	273	67	116	174	294	109	167	49	394	35	6	5
11	261	281	198	272	43	75	199	407	104	156	55	466	43	8	0
12	275	282	154	213	34	53	141	264	96	122	55	294	30	2	10
1	96	104	169	245	24	43	170	283	137	174	57	318	16	3	0
2	211	228	179	252	33	44	173	332	145	193	58	486	30	4	0
3	157	171	174	249	27	34	141	279	101	129	60	160	14	6	8
合計	1,863	2,062	2,193	3,148	632	994	1,892	3,731	1,196	1,835		3,145	274	62	64

19 学校給食

(1) 学校給食センター施設概要

センター名	開設年月日	敷地面積	建物面積
北 部	平成 19 年 4 月 1 日	11,691 m ²	5,391 m ²
東 部	平成 27 年 9 月 1 日	12,282 m ²	6,537 m ²
西 部	昭和 53 年 9 月 1 日	6,339 m ²	2,490 m ²
南 部	昭和 57 年 4 月 1 日	4,604 m ²	2,021 m ²

(2) 学校給食協会等職員

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	協 会								市	県	委託	合計
	市派遣	事務局 局長	事務員	栄養士	汽かん員	業務 職員Ⅰ	業務 職員Ⅱ	用務員	所長等	学校栄養 職員	運転手	
北部センター	0	0	2	1	1	6	66	3	(兼務)	3	10	92
東部センター	1	1	8	3	1	6	92	3	代理	3	11	129
西部センター	0	0	2	1	1	6	42	3	(兼務)	3	7	65
南部センター	0	0	2	1	1	5	46	2	(兼務)	3	5	65
計	1	1	14	6	4	23	246	11	1(1)	12	33	352

※理事長、常務理事の各 1 名は含まず。

※学校栄養職員には栄養教諭 10 名を含む。

※学校給食センター所長は教育委員会事務局で執務及び東部学校給食センターに所長代理を配置

(3) 年度別実施状況

年度	給 食 回 数			年 間 給 食 回 数			
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校	合 計
21	171	187	185	75,550	4,114,870	1,937,355	6,127,755
22	169	188	186	74,343	4,146,752	1,939,337	6,160,432
23	168	189	187	72,980	4,201,972	2,064,992	6,339,944
24	164	188	188	73,859	4,168,501	2,109,870	6,352,230
25	165	188	187	74,833	4,162,434	2,113,664	6,350,931
26	167	189	188	77,284	4,116,345	2,065,817	6,259,446
27	165	188	187	72,992	4,087,104	2,094,515	6,254,611
28	159	190	188	69,654	4,192,429	2,096,896	6,358,979

(4) 年度別 1 日当りの給食数

年 度	幼稚園	小学校	中学校	合計	年 度	幼稚園	小学校	中学校	合計
21	545	24,096	12,079	36,720	25	527	23,348	12,383	36,258
22	537	23,926	12,056	36,519	26	523	23,216	12,287	36,026
23	547	23,678	12,061	36,286	27	515	23,199	12,310	36,024
24	539	23,496	12,292	36,327	28	494	23,491	12,122	36,107

Ⅱ 学校教育

(5) センター別給食実施状況（１日当たり）

（平成 29 年 5 月 1 日現在）

センター名	区分	幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
北 部	校 数	0	13	6	1	20
	学級数	0	216	94	2	312
	食 数	0	6,358	3,091	50	9,499
東 部	校 数	0	19	7	2	28
	学級数	0	255	112	15	382
	食 数	0	7,008	3,741	483	11,232
西 部	校 数	3	8	2	1	14
	学級数	23	174	48	2	247
	食 数	493	5,486	1,728	40	7,747
南 部	校 数	0	7	5	1	13
	学級数	0	150	89	2	241
	食 数	0	4,706	2,913	37	7,656
合 計	校 数	3	47	20	5	75
	学級数	23	795	343	21	1,182
	食 数	493	23,558	11,473	610	36,134

(6) リクエストランチ

児童生徒が自ら選んだ献立を実施することにより、学校給食に対する興味・関心を持ち、望ましい食生活の実践への意欲の高揚を図る。募集対象校は１年で約 19 校とし、採用された献立は次年度のメニューに反映させる。

各学校は、給食実施献立の中から、好きな献立を選びリクエストしている。

平成 28 年度のリクエストでは主食はごはんやパン、中華めんなどが挙げられ、主菜（食缶に入れるおかず）はカレーシチュー、焼きそば、豚汁、五目ラーメン、キムチスープ煮などが多くみられた。

副菜では揚げ物が多く、ハムとチーズのはさみ揚げ、いかフライ等が、副々菜ではビビンバ、食物繊維が多く含まれるひじきサラダや、低学年の国語の教科書に登場するげんきサラダ等に人気が集まった。

(7) 平成 29 年 4 月分の学校給食費の無料化

進級・進学等で教育費負担が集中しがちな年度初めにおける保護者の経済的負担を軽減させるため、市立小中学校の児童生徒を対象に平成 29 年 4 月分、408,752 食の学校給食を無料で提供した。この無料化に伴う歳入影響額は 102,759 千円となっている。

(8) 食育授業の実施

児童生徒の栄養に関する指導及び管理を目的として、希望する小中学校に対し食育授業を実施している。平成 28 年度は小中学校 40 校、256 クラスに対し、総合学習や生活科、家庭科の時間を通じて、「食べ物のはたらき」や「朝食の大切さ」、「バランスの良い食事」等の授業を行い、児童生徒の食に関する総合的な思考力・判断力を養うことができた。

Ⅲ 生涯学習

第 1 社会教育

第 2 社会教育施設等

第 3 文化財

第 4 社会体育

第1 社会教育

1 生涯学習

(1) 生涯学習市職員出前講座

市職員が講師として、市民で構成される団体が主催する集会等に出向き、市政の説明や職員の持つ専門的な知識・技術を提供することにより市民に多様な学習機会を提供するとともに、市民の市政に対する理解と協力を求め、市民と行政とが一体となってまちづくりへの参加意識の高揚を図ることを目的とする。

(平成 28 年度実績)

講 座 名 称		出席回数	参加人員
まちづくり	中心市街地活性化について	1	9
	デートＤＶについて	1	503
	道路のはなし	1	10
	岡崎市の公園	1	25
	景観の見方・楽しみ方	2	38
	川を活かしたまちづくり	11	620
小計 6		17	1,205
市民生活・ 環境・自然	戸籍の基礎知識	1	10
	国民年金制度について	1	5
	食中毒予防	13	313
	食品表示について	2	61
	家計にやさしい省エネ生活	3	72
	環境美化について	4	187
	岡崎市の大気・水質の現況	2	75
	(産業) 廃棄物の適正処理	1	17
	ごみ減量についての取組とリサイクルの流れ	6	73
	わたしのくらしと下水道(1)	1	22
	わたしのくらしと下水道(3)	5	545
	動物ふれあい	2	142
小計 12		41	1,522
福祉・健康	地域福祉の推進	1	16
	障害者総合支援法	6	94
	身体障がい者手帳	1	9
	岡崎市こども発達センター	1	9
	あなたに知ってほしい「子どもの虐待」	1	35
	福祉医療と後期高齢者医療制度	1	100
	高齢者在宅福祉サービスについて	8	303
	高齢者虐待の防止	3	84
	「認知症サポーター」養成講座	20	681
	認知症予防遊びりテーション(高齢者向け)	18	604
	健康長寿を目指そう(高齢者向け)	30	1,048
	血管を若く保つコツ(高齢者向け)	9	314
	いつまでも口から美味しく食べるために(高齢者向け)	7	306
	転倒を予防しよう(高齢者向け)	7	203
	健康な肺のために(高齢者向け)	8	220

Ⅲ 生涯学習

第1 社会教育

講座名称		出席回数	参加人員
福祉・健康	社会参加と生きがいづくり（高齢者向け）	2	75
	介護保険制度について	7	264
	上手な医者のかかり方（１）～受診編～	8	181
	上手な医者のかかり方（２）～救急編～	12	372
	上手な医者のかかり方（３）～お薬編～	8	215
	子どもの救急	8	183
	子どもの事故予防	1	13
	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」	1	138
	感染症について	3	72
	結核を予防しよう	1	18
	「食育」って何だろう？	1	75
	たばこについて知ろう	1	35
	規則正しい生活習慣を身につけよう（１）	2	255
	規則正しい生活習慣を身につけよう（２）	1	212
	規則正しい生活習慣を身につけよう（３）	3	422
	健康づくりと栄養・食生活	15	272
	健康づくりと栄養・食生活～乳幼児～	2	105
	生活習慣病を予防しよう	4	59
	病気の予防について知ろう	1	30
	生と性の健康教育	12	2,353
	子どもの歯を守ろう（乳幼児編）	2	55
	一生自分の歯で食べよう	1	20
	災害時のメンタルヘルス	1	12
	こころの病気について	7	149
	誰でもゲートキーパー	7	186
	メンタルヘルス講座（若い人向け）	5	519
	かかりつけ医を持ちましょう	1	40
	がん基礎知識 もしもがんになったら…	3	107
小計 43		241	10,463
交流・地域	岡崎市の観光	7	213
小計 1		7	213
教育・文化	現代アートを楽しもう！	1	8
	矢作川流域の歴史と文化（原始・古代）	3	113
	矢作川流域の歴史と文化（近世）	1	27
	天恩寺と足利氏	1	24
	ジャズコレクション出前講座	6	278
	岡崎むかし館出前講座	6	144
	ニュースポーツの紹介	3	53
	岡崎城	8	316
	みちかな文化財	1	30
	岡崎の歴史的建造物（社寺建築）	3	134
	岡崎の歴史的建造物（近代化遺産）	2	69
小計 11		35	1,196
防災・安全	南海トラフ巨大地震に備えましょう	120	9,353
	豪雨災害に備えましょう	18	1,094
	災害への備えと行動	47	3,933
	防災展示コーナーの紹介	6	92
	防犯講座	7	259

Ⅲ 生涯学習

第1 社会教育

講座名称		出席回数	参加人員
防災・安全	消費者トラブル未然防止講座	27	939
	消費者トラブル未然防止講座～見守り編～	8	237
	交通安全教室	26	1,018
小計 8		259	16,925
合計 81		600	31,524

(2) 地域生涯学習講座

教育委員会と学区社会教育委員会が協働で、小学校区の住民を対象とした市民自身の企画による講座の開催を支援する。

青少年を含めた幅広い世代の住民相互の交流や連携を広げ、地域住民の社会参加を促し、住み良い郷土づくりと地域における生涯学習の推進を目的としている。

(平成28年度実績)

開催学区	講座名	講座数	受講者数
細川	ジュニアソフトボールに関わる講習会	9	290
細川	折り紙教室	1	11
竜谷	保健・健康・福祉	9	378
六ツ美南部	ソフトボール基礎講座	10	252
矢作西	大正琴 友の会	3	30
矢作西	表装 友の会 宇頭教室	7	96
矢作東	矢作東学区福祉委員会 いきいきクラブ	7	420
六ツ美北部	六北いきいきクラブ	10	507
六ツ美西部	福祉健康体操	3	80
矢作北	いけ花の会	10	122
大門	上里3町で楽しむ音楽・陶芸・絵の教室	10	236
連尺	朗読	10	122
下山	俳句を学ぶ会	10	108
六ツ美西部	丸岡城と「一筆啓上 日本一短い手紙の館」を訪ねる旅	1	43
藤川	藤川まちづくり協議会	8	650
生平	まちづくり・地域づくり 河合地区生涯学習講座	5	105
恵田	恵田の自然と人に学ぶ7	6	407
常磐	未来へつむぐ 歴史まちづくり	1	30
常磐	社会見学	1	27
計	19講座	121	3,914

2 成人教育

(1) 平成28年度 市民カレッジ大学開放講座

市民の多様で高度な学習要求に対応するため、市と市内の大学が連携し、高度で専門的な学習機会を広く市民に提供する。講座は職業能力の向上又は人間性を豊かにするための社会人教育に資する高度で専門的な内容とし、岡崎市内に在住・在勤の方を対象にして実施されている。平成22年度からは、会場を従来の各大学から図書館交流プラザに移し、年間8回実施されている。受講料は無料。なお、平成29年度から岡崎市民大学と統合が予定されている。

■開催大学等

人間環境大学・岡崎女子大学・岡崎女子短期大学・愛知学泉大学・
愛知学泉短期大学・愛知産業大学

(2) 岡崎市民大学

生涯学習の一環として、一般市民を対象に各界の著名人による魅力ある講演を開催する。平成29年度で44回目となる。

■平成28年度開催講座

受講料 2,000円

- 1日目 岡崎中央総合公園 武道館
I部 午後1時30分～午後3時
II部 午後3時30分～午後5時
- 2日目 岡崎市民会館
I部 午後1時30分～午後3時
II部 午後3時30分～午後5時

	月 日	テ ー マ	講 師
1	9月10日(土) I部	世界を照らすLED	名古屋大学教授 天 野 浩
2	9月10日(土) II部	空を見よう	気象予報士・俳優 石 原 良 純
3	10月22日(土) I部	人生のデザイナー ～毎日をいきいき過ごすために～	スポーツプロデューサー 三 屋 裕 子
4	10月22日(土) II部	50歳になって気づいた事 今だからお話できる人生観とは	タレント 麻 木 久 仁 子

3 家庭教育

(1) 家庭教育推進地区事業 (平成28年度)

家庭教育推進地区（2学区、2年間）を選定し、地域で家庭教育推進協議会を組織。家庭教育推進協議会に、親子あるいは三世代のふれあい活動、家庭教育の必要性を認識する地域ぐるみの実践活動を推進する。

学区	事業名	事業の規模
奥殿学区	学校保健委員会	学校・PTA 100人 講演「規則正しい生活習慣を身につけよう」 講師 岡崎保健所 青山 政美 保健師
	もち花の会	学校・学区民・PTA・保育園 200人
	わらびがり	学校・学区民 200人
	奥殿小・学区大運動会	学区全体 500人
	ふるさとクリーン作戦	学区内6箇所 100人
	学区敬老会	学区全体 250人
	村積山に登る会	学区全体 150人
	本の読み聞かせ	「ぼかぼかクラブ」読み聞かせ活動 月2回
	アンケート結果報告 奥殿小安全マップ製作	PTA生活部会で報告 こども110番の家周知、学校・学区に配布 200部
	学区危険箇所調査	PTA生活部会で調査
上地学区	交通安全運動 交流校田口小親善訪問 地域・PTAに感謝する会	登校指導 学区見回り 学校・学区民・PTA 30人 学校・学区民・PTA 150人
	家庭教育講演会	学区民・PTA等 165人 「大人としてできること」 保護者向け児童虐待防止プログラム
	文化教養講演会	学区民 67人
	学区・学校大運動会	学区全体 3,000人
	学区親子夏祭り	学区全体 4,000人
	親子奉仕作業	学校・PTA 550人
	おもちの会	学校・PTA・おやじの会・婦人自主防災 1,000人
	機関誌の発行	家庭教育特集号 700部
	標語の作成・発行	学区民啓発 100部
	生活習慣アンケート 危険箇所アンケート	学校・学区各家庭 総代会・学区防犯パトロール
	愛のパトロール 交通安全運動 学区敬老会	地域防犯・非行防止 月2回 登下校安全指導 毎日 児童とのふれあい活動

(2) わいわい子育て講座

岡崎子育てネットワーカーの会と共催で、市民センター6館において子育て講座（各1講座3回）を開催している。

（平成28年度実績）

場所	回数	日 時	講師名（所属）	演 題	参加人数
中央市民センター	第1回	9月1日(木) 午前10時30分～11時45分	東 りつ子 ナゴヤ音楽教育研究会	「親子でわらべうた」	保護者21 幼児27 合計48
	第2回	10月6日(木) 午前10時30分～11時45分	平岩 ふみよ 竹の子幼稚園	「今のままで十分」	保護者18 幼児30 合計48
	第3回	11月3日(木) 午前10時30分～11時45分	藤井 尚美 ぽっぽ	「ぽっぽコンサート」	保護者17 幼児26 合計43
南部市民センター分館	第1回	9月8日(木) 午前10時30分～11時45分	安藤 千枝 劇団チャチャチャ	「親子で楽しめる歌劇」	保護者34 幼児39 合計73
	第2回	10月13日(木) 午前10時30分～11時45分	霜田 美津子 岡崎子どもの本研究会	「絵本とわらべ歌で 楽しい子育てを」	保護者30 幼児34 合計64
	第3回	11月10日(木) 午前10時30分～11時45分	市川 水青 (公社)日本3B体操協会指導士	「親子ふれあい遊び」	保護者26 幼児28 合計54
大平市民センター	第1回	9月2日(金) 午前10時30分～11時45分	村田 由香里 ベルスーズ	「親子リトミック」	保護者28 幼児29 合計57
	第2回	10月7日(金) 午前10時30分～11時45分	本郷 めぐみ 親業インストラクター	「心を育てる聞き方」	保護者23 幼児24 合計47
	第3回	11月11日(金) 午前10時30分～11時45分	伊藤 典子 人形劇団ひよっこ	「ぐりとぐら」	保護者20 幼児21 合計41
岩津市民センター	第1回	9月6日(火) 午後1時30分～2時45分	望月 貴子 (公社)日本3B体操協会指導士	「親子ふれあい遊び」	保護者23 幼児29 合計52
	第2回	10月4日(火) 午後1時30分～2時45分	鈴木 一美 STEP勇気づけセミナーリーダー	「にこにこ子育て」	保護者22 幼児24 合計46
	第3回	11月1日(火) 午後1時30分～2時45分	川野 佳代 マリンバ奏者	「マリンバミニコンサート」	保護者16 幼児21 合計37
矢作市民センター	第1回	9月9日(金) 午前10時30分～11時45分	志村 貴子 子育てネットワーカー	「親子ふれあい遊び」	保護者30 幼児34 合計64
	第2回	10月28日(金) 午前10時30分～11時45分	畑中 さつき 交流分析士	「自ら育つ力を 応援する子育て」	保護者24 幼児28 合計52
	第3回	11月25日(金) 午前10時30分～11時45分	望月 はまよ NPO KOTA ポピンズ	「赤ちゃんミュージカル」	保護者23 幼児25 合計48
六ツ美市民センター	第1回	9月1日(木) 午前10時30分～11時45分	鈴木 ひろみ 音楽講師	「音で遊ぼう」	保護者14 幼児15 合計29
	第2回	10月13日(木) 午前10時30分～11時45分	池上 和子 絵本あそびの会	「ちょっぴり絵本ライブ」	保護者13 幼児14 合計27
	第3回	11月10日(木) 午前10時30分～11時45分	弓立 まり シンガーソングライター	「君がいてよかった」	保護者14 幼児15 合計29

第2 社会教育施設等

1 市民センター

本市における公民館活動は、8つの市民センターを中心に進められている。

市民センターでは、教養・趣味等について学ぶ「定期講座」、現代的な課題や地域的な課題などを提供する「市民講座」などが実施されている。さらに、自主的な学習サークルを支援するため「自主講座」も多く実施されている。

(1) 施設概要

名称	所在地	敷地面積	延床面積	電話番号	開設年月日
中央	上六名三丁目3番地7	3,704 m ²	1,158 m ²	55-8066	平成3年4月23日
南部	羽根町字貴登野15番地 岡崎市シビックセンター内	—	1,692 m ²	51-1579	平成14年4月22日
南部 (分館)	羽根西新町5番地3	5,600 m ²	1,173 m ²	53-7831	昭和56年4月20日
大平	大平町字皿田6番地	3,118 m ²	1,135 m ²	22-0162	昭和55年4月28日
東部	山綱町字天神2番地9	3,340 m ²	1,158 m ²	48-2922	昭和54年4月16日
岩津	岩津町字檀ノ上26番地2	4,705 m ²	1,120 m ²	45-2512	昭和52年4月25日
矢作	宇頭町字小薮80番地1	5,263 m ²	1,121 m ²	31-3202	昭和53年4月24日
六ツ美	下青野町字天神64番地	2,449 m ²	1,109 m ²	43-2510	昭和51年4月26日

2 視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーは、社会教育と学校教育の両面における視聴覚・情報教育の推進を目的に設立され、平成26年度には開所60年を迎えた。その間、様々な映像や情報を収集・提供する中で、教材センターとして、また研修センターとして、中心的教育施設であることが求められ、その役割を果たしてきた。現在、教材・教具（機材）の貸出しを中心に、映像・情報に関する様々な教育サービスの提供を行っており、幼稚園、保育園、小中学校を始め、子ども会や青年団体、高齢者団体、各事業所等で積極的に利用されている。

教材については、16ミリフィルムからブルーレイディスクまで合計約4千点を収蔵し、社会教育・学校教育合わせて年間約18万人以上の人々に視聴されている。つまり、岡崎市民の約5分の2に当たる人々の学びに貢献していることになる。

教具（機材）については、プロジェクター、ビデオカメラ、マイクシステム、各種プレーヤー等、ほとんどの視聴覚機器を網羅して保有しており、様々な要望に応じて貸出しを行っている。その数は、年間約2～3千点となる。高価な映像機器等を独自には持てない公共・民間各種団体にとっては、視聴覚ライブラリーは頼れる存在であると言える。

また、研修センターとしては、「子どもビデオ教室」「中学生メディアコミュニケーション塾」などの各種研修を、年間を通じて行っている。特に、「子どもビデオ教室」は、映像制作を通じて子供たちのコミュニケーション能力や表現力の育成を図るユニークな事業である。これらの取組の結果、毎年、全国規模の映像コンテストや自作教材制作コンクール等で多くの表彰を受けるなど、岡崎市の子供や教員の輝かしい成果につながっている。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市菅生町1丁目3番地1（岡崎市役所西庁舎南棟2階） 電話 23-6789 FAX 23-6794
業務時間	午前9時～午後5時15分（土曜日は、午後零時30分）
休業日	日曜日、国民の祝日、年末年始（12月28日～1月4日）

(2) 主な事業

ア ふるさと岡崎メディアコンクール

視聴覚教育の振興を目的に平成14年度から実施しており、生涯学習・学校教育・児童生徒の3部門でビデオ教材やマルチメディア教材を募集している。優秀作品は教材として貸出し、又は配信に供することで学校教育及び生涯学習への活用を行っている。

イ 子どもビデオ教室

小学生を対象とした子どもビデオ教室を年3回実施している。1日のうちに、コンテ立案、撮影、編集、鑑賞の一連のプロセスを経験することで、映像制作の方法を身に付けるとともに、コミュニケーション能力や表現力の育成を図る。

ウ ビデオ編集サポート（ノンリニア編集講習会から改称）

平成16年1月から、ライブラリー所有のノンリニア編集機を用いて、市民を対象にビデオや音声編集の支援を随時実施している。旅行記ビデオを作成したいという一般の方や園児の活動の記録をまとめたいという幼稚園・保育園の方などに積極的

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

に利用されている。平成28年度は30回実施した。

エ 親子映画会

毎年、市内7市民センターとぬかた会館で夏季出前映画会を行っている。昔ながらの16ミリフィルム映画の視聴を通じて、子どもたちの感性を育み、親子のふれあいを深める場を提供するとともに、家庭教育の推進に努めている。年間8回実施しており、平成28年度は、延べ708名の参加があった。

(3) 貸出教材視聴者数

年度	区 分	視聴者数 合計（人）	割合	内 訳（人）		
				DVD	VHS	16ミリ・その他
24	学校教育	81,329	65.6%	45,083	36,103	143
	社会教育	42,676	34.4%	27,728	2,332	12,616
	計	124,005	100.0%	72,811	38,435	12,759
25	学校教育	74,153	64.0%	48,365	25,762	26
	社会教育	41,704	36.0%	15,822	1,597	24,285
	計	115,857	100.0%	64,187	27,359	24,311
26	学校教育	51,379	51.0%	39,792	11,557	30
	社会教育	49,381	49.0%	18,699	3,751	26,931
	計	100,760	100.0%	58,491	15,308	26,961
27	学校教育	94,498	62.5%	73,989	20,108	401
	社会教育	56,737	37.5%	29,939	2,683	24,115
	計	151,235	100.0%	103,928	22,791	24,516
28	学校教育	130,463	69.2%	114,636	14,687	1,140
	社会教育	58,012	30.8%	36,667	3,203	18,142
	計	188,475	100.0%	151,303	17,890	19,282

(4) 貸出教具（機材）点数

年度	区 分	貸出点数 合計（点）	割合	内 訳（点）		
				プロジェクター	プレーヤー	その他
24	学校教育	673	28.9%	79	4	590
	社会教育	1,658	71.1%	383	135	1,140
	計	2,331	100.0%	462	139	1,730
25	学校教育	762	30.7%	73	3	686
	社会教育	1,719	69.3%	377	147	1,195
	計	2,481	100.0%	450	150	1,881
26	学校教育	626	24.3%	61	8	557
	社会教育	1,952	75.7%	447	159	1,346
	計	2,578	100.0%	508	167	1,903
27	学校教育	776	24.3%	66	10	700
	社会教育	2,412	75.7%	555	192	1,665
	計	3,188	100.0%	621	202	2,365
28	学校教育	650	22.0%	75	8	567
	社会教育	2,298	78.0%	511	162	1,625
	計	2,948	100.0%	586	170	2,192

(5) 親子映画会参加者数

年度	参加者数（人）
24	1,009
25	905
26	731
27	1,029
28	708



〈16ミリフィルム映写機〉

(6) 教材・教具（機材）保有状況

（平成29年4月1日現在）

教 材	保有数	機 材	保有数
購入ビデオ（DVD）	1,037	プロジェクター	13
購入ビデオ（VHS）	1,840	〃（教材提示装置付）	1
寄贈ビデオ（DVD）	164	ビデオカメラ	31
寄贈ビデオ（VHS）	996	DVDプレーヤー	9
寄贈（CD-ROM）	39	VTR	4
自作ビデオ	269	LDプレーヤー	3
自作マルチメディア	28	ワイヤレスアンプ	6
16ミリ映画（資料映画含）	1,691	ワイヤレスマイク	5
8ミリ映画	31	パソコン	2
レーザーディスク	137	ビデオ編集機	1
スライド（組）	13	ノンリニア編集機	17
録音教材	97	デジタルハイビジョン 配信システム	1
コンパクトディスク	204	レコードプレーヤー	2
		16ミリフィルム映写機	8
		モニターテレビ	10
		スライド映写機	6
		OHP	2
		カラーTP作成機	1
		高速ダビング機	1
		テープレコーダー	6
		暗 幕	10
		スクリーン	13
		フィルム巻取機	1
		フィルム接合機	1
		フィルム検査機	1



〈所蔵するビデオ教材〉

3 図書館交流プラザ 愛称:Libra(りぶら)

「岡崎市図書館交流プラザ」は、図書館を核とした「楽・習・交流」を育む魅力ある生涯学習拠点の形成をメインテーマに、市民の知的・文化的ニーズへの対応による自己実現と自主的な活動及び岡崎らしさの発信により、多様な交流機会を創出することを目的として、平成20年11月1日に開館した。

約100万冊の収蔵能力を持つ中央図書館を始め生涯学習・市民活動・国際交流・男女共同参画の各センター機能を統合した市民活動総合支援センター、ホール、スタジオ、ジャズコレクション展示室、歴史資料展示室など、従来の図書館という枠を超えて幅広い分野にまたがり、知的交流を楽しむ施設となっている。

また、施設の設計や運営計画の検討に当たっては、平成16・17年度の2年間にわたる設計段階における市民検討ワークショップやその後のサポーター支援会議に寄せられた、市民の願いが生かされている。

開館後も、ワークショップ等に参加した市民が中心となって、りぶらサポータークラブを設立し、自主的な施設サポーターとして活躍している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市康生通西4丁目71番地	
事業年度	平成16年度 基本設計 平成17年度 実施設計 平成18～19年度 本体工事 平成19～20年度 外構工事	
開館日	平成20年11月1日(土)	
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造鉄筋鉄骨コンクリート造	
延床面積	約18,000㎡(屋内駐車場除く)	
主要施設	中央図書館、市民活動総合支援センター(生涯学習センター、市民活動センター、国際交流センター、男女共同参画センター)、岡崎むかし館(歴史資料展示室)、内田修ジャズコレクション展示室、ホール(可動席最大292席)、スタジオ(大1、中2、小3計6室)会議室6室、和室、創作室、調理室	
駐車場	約450台	
利用時間	午前9時～午後9時	
休館日	水曜日(祝日に当たる場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日)	

(2) 生涯学習

生涯学習活動支援のため、情報提供・相談人財育成などを行う。

- ア 専門家による生涯学習相談
- イ 生涯学習情報の収集・提供
- ウ 生涯学習成果の発表・交流
- エ 生涯学習関係講座

(3) 市民活動

自主的な市民活動を応援し、団体の交流促進と市民活動の活性化を進める。

- ア 市民活動に関する相談
- イ 市民活動情報発信
- ウ 活動場所や印刷機器の利用提供
- エ ボランティア活動の相談

(4) 国際交流

外国人と日本人の相互国際理解を促進するセミナー・講座・ボランティア事業を開催することにより、外国人と日本人との市民交流を促進する。

- ア 言語スタッフによる生活・手続き等の各種市民相談
- イ 多言語情報の提供
- ウ 国際理解セミナーの開催
- エ ボランティア事業補助

(5) 男女共同参画

男女共同参画推進のため、意識啓発・交流・相談・活動支援などを行う。

- ア 弁護士による女性のための法律相談
- イ 相談員による配偶者等からの暴力に関する相談及び女性相談
- ウ 男女共同参画関係講座
- エ 女性活躍推進関係イベント
- オ 男女平等意識啓発

4 中央図書館

中央図書館は、戦災で焼失してから移転を重ね、昭和46年に明大寺町に設置された。以来30年以上にわたり市民に親しまれてきたが、時代の新しいニーズに対応するため、康生地区の再活性化拠点として建設された生涯学習複合施設「岡崎市図書館交流プラザ」の核として、平成20年11月移転リニューアルした。施設の大規模化、ＩＣタグによる自動貸出や自動出納書庫の導入のほか、ブックスタートの実施、ティーンズコーナー設置、ビジネス支援などサービス向上に努めている。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市康生通西4丁目71番地（岡崎市図書館交流プラザ内）
電話	23-3111
構造	鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造3階建
延床面積	7,895㎡（建物全体約18,000㎡、屋内駐車場除く）
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	水曜日（祝日に当たる場合は開館）、特別整理休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
施設内容	1階 レファレンスライブラリー 地域資料・参考図書・分類別一般図書、専門雑誌コーナー、レファレンスカウンター、閲覧席（190席）、インターネット席（16席）、データベース席（4席）、持込パソコン利用席（18席）、研究個室（5席）、グループ室（1室）
	2階 ポピュラーライブラリー テーマ別一般図書、視聴覚資料・視聴覚ブース、点字図書・録音資料、新聞雑誌コーナー、ティーンズコーナー、ティーンズ・グループ室、外国語資料コーナー、グループ室（2室）、対面朗読室（2室）、閲覧席（430席）
	2階 子ども図書室
	おはなしのへや、授乳室



(2) 蔵書状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区分		平成 27 年 度末合計	受入		除籍	増減	更正	平成 28 年度末 合計
			購入	寄贈等				
一般書	一般書	491,208	11,755	1,559	4,214	9,100	3,461	503,769
	大活字	3,051	48	1	8	41	4	3,096
	洋書	5,625	23	7	5	25	3	5,653
	小計	499,884	11,826	1,567	4,227	9,166	3,468	512,518
児童書	児童書	52,558	1,420	174	1,594	891	1,372	54,821
	絵本	31,579	831	148	496	483	650	32,712
	紙芝居	2,163	38	2	11	29	15	2,207
	小計	86,300	2,289	324	1,210	1,403	2,037	89,740
ティーンズ資料		10,129	938	101	662	377	-1,941	8,565
参考図書		28,015	436	40	288	188	-40	28,163
郷土資料		81,338	259	1,293	8	1,544	-112	82,770
視覚障がい用	点字	1,581	17	4	7	14	17	1,612
	録音図書	6,109	0	5	41	-36	18	6,091
	小計	7,690	17	9	48	-22	35	7,703
視聴覚資料	ビデオテープ	3,907	0	0	1	-1	0	3,906
	DVD	5,534	95	172	25	242	12	5,788
	CD	8,334	71	61	8	124	49	8,507
	CD-ROM	36	0	0	79	-79	79	36
	AV他	0	0	0	0		0	0
	小計	17,811	166	233	113	286	140	18,237
中央図書館 合計		731,167	15,931	3,567	6,556	12,942	3,587	747,696
児童読書活動支援		46,508	3,111	28	1,433	1,706	-355	47,859
地域図書室		123,866	6,278	414	6,640	52	-1,047	122,463

(3) 貸出状況

ア 貸出人数

(平成 28 年度実績)

月	中央図書館 開館日数	一般	児童 (児童読書活動支援含む)	計	地域図書室	合計
4	26	27,690	4,259	31,949	11,228	43,177
5	28	29,378	4,279	33,657	11,044	44,701
6	25	28,062	4,405	32,467	12,164	44,631
7	27	31,148	6,363	37,511	13,248	50,759
8	26	29,162	6,282	35,444	12,239	47,683
9	26	29,260	4,595	33,855	11,853	45,708
10	27	29,838	4,477	34,315	11,939	46,254
11	26	26,945	3,967	30,912	11,579	42,491
12	24	25,322	3,920	29,242	10,591	39,833
1	20	25,201	4,368	29,569	10,809	40,378
2	24	26,881	5,089	31,970	11,774	43,744
3	26	28,437	5,847	34,284	12,378	46,662
計	305	337,322	57,851	395,173	140,846	536,019

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

イ 貸出冊数

(平成 28 年度実績)

月	入館者数	一般書	児童書 (児童読書活動支援含む)	計	地域図書室	合計
4	96,246	102,233	41,481	143,714	41,894	185,608
5	114,045	106,423	51,940	158,363	41,436	199,799
6	110,088	98,250	54,650	152,900	45,787	198,687
7	129,616	108,769	64,626	173,395	50,127	223,522
8	138,482	101,881	53,120	155,001	47,525	202,526
9	109,062	102,256	56,793	159,049	44,953	204,002
10	115,716	105,355	55,148	160,503	44,741	205,244
11	107,530	94,169	50,517	144,686	43,587	188,273
12	90,718	92,673	46,562	139,235	40,194	179,429
1	91,156	92,610	51,330	143,940	42,251	185,433
2	109,200	96,574	43,151	139,725	44,453	184,178
3	102,877	103,039	47,296	150,335	46,795	197,130
計	1,314,736	1,204,232	616,614	1,820,846	533,743	2,353,831

※ 団体貸出を含む。

(4) 地域図書室

南部・大平・東部・岩津・矢作・六ツ美・中央の各市民センター、岡崎げんき館

(5) 物流システムによる図書館、地域図書室の連携

図書館及び地域図書室で借りた図書資料は、いずれの施設窓口でも返却できる。また、図書資料の貸出予約をする際には、利用者は受け取る施設窓口を指定することができる。

(6) 児童読書活動支援

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成 25 年度から実施している。

学校規模に応じて資料数を定め、2 か月に 1 回の定期配送を行う。また、各校の申込みに応じて教科・単元の資料を配送している。

(7) 額田図書館

額田図書館は、額田町立図書館として昭和 52 年 3 月に開館した。平成 7 年 3 月に増築を行っており、館内には開架室、閲覧室、子ども図書室、新聞・雑誌コーナー等がある。平成 18 年 1 月、岡崎市と額田町の合併により岡崎市立額田図書館に名称変更し、同年 10 月には中央図書館とシステム統合をした。平成 27 年 10 月からは本館に続いてブックスタートを定期的実施しており、地域に根ざした図書館サービスの提供を行っている。

ア 施設概要

所在地	岡崎市榎山町字山ノ神 10 番地 1	
構造	鉄筋コンクリート造平屋建（一部 2 階建）	
延床面積	562 m ²	
開館時間	午前 9 時～午後 5 時	
休館日	水曜日（祝日に当たる場合は開館） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）、特別整理休館日	
施設内容	1 階	新聞雑誌コーナー、ブラウジングルーム、子ども図書室、閉架書庫、事務室、開架室、郷土・参考室
	2 階	閲覧室、会議室

イ 蔵書状況

（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分		平成 27 年 度末合計	受入		除籍	増減	更正	平成 28 年 度末合計
			購入	寄贈等				
一般書	一般書	26,335	685	75	614	146	-825	25,656
	大活字	212	0	0	0	0	-1	211
	洋書	1	0	0	0	0	0	1
	小計	26,548	685	75	614	146	-826	25,868
児童書	児童書	7,505	197	5	524	-322	-600	6,583
	絵本	4,974	177	15	59	133	-84	5,023
	紙芝居	1,073	12	1	1	12	1	1,086
	小計	13,552	386	21	584	-177	-683	12,692
ティーンズ資料		1,665	14	1	8	7	-34	1,638
参考図書		949	0	3	2	1	-1	949
郷土資料		2,700	0	55	1	54	-2	2,752
合計		45,414	1,085	155	1,209	31	-1,546	43,899

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

ウ 貸出状況

■ 貸出人数

(平成 28 年度実績)

月	開館日数	一般	児童	計
4	26	646	125	771
5	28	658	129	787
6	25	620	137	757
7	27	681	194	875
8	26	659	233	892
9	26	671	141	812
10	27	616	148	764
11	26	559	123	682
12	24	597	124	721
1	24	600	121	721
2	24	604	141	745
3	26	658	165	823
計	309	7,569	1,781	9,350

■ 貸出冊数

(平成 28 年度実績)

月	一般書	児童書	計
4	1,886	1,517	3,403
5	2,013	1,642	3,655
6	1,727	1,727	3,454
7	1,939	2,033	3,972
8	1,872	2,142	4,014
9	1,884	1,705	3,589
10	1,632	1,890	3,522
11	1,636	1,548	3,184
12	1,748	1,488	3,236
1	1,779	1,558	3,337
2	1,865	1,513	3,378
3	2,049	1,751	3,800
計	22,030	20,514	42,544

(8) 図書館開催講座等

図書館では、館内で活動するボランティアの育成を図るとともに、市民の文化・教養を深める手助けをし、さらに読書意欲の向上を促すために各種講座等を開催している。

ア 中央図書館

(平成 28 年度実績)

名 称	内 容	日数	開催時期
古文書翻刻ボランティア	館内地域資料の古写本について、利用者の利便性向上を図るため翻刻を行う。	12	毎月第3月曜日
ストーリーテリングにおいでよ！ボランティア養成講座	ストーリーテリングに必要な、おはなしの選び方・語り方などについて学ぶ。	3	5月～7月
ブックスタートボランティア養成講座	ブックスタートボランティアとして活動するための知識や絵本の読み方などを学ぶ。	4	10月～11月
読み聞かせボランティア養成講座	子ども図書室や市民センターでの読み聞かせに必要な、絵本の選び方・読み方、プログラムの組み立て方などを学ぶ。	5	12月～2月
科学あそび講座 〔夏休み〕〔冬休み〕	小学生を対象に、簡単な科学の実験を通して、科学の面白さ、不思議さを学ぶ。	2	8月・12月
図書館まつり	おはなし会や講演会、マンドリンコンサートなど、様々なイベントを行う。	4	8月
おはなし会	ボランティアにより絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。 時間は午前10時50分から11時10分／ 11時20分から11時40分（火・木曜日） 午後2時30分から3時（土曜日）	147	毎週火曜日 木曜日 土曜日
おはなしと紙しばいの会	午後4時から4時30分	104	毎週月曜日 木曜日
ストーリーテリングにおいでよ！	絵本を使わずにお話を語る、ボランティアによるおはなし会。 （4月）子ども読書の日記念イベント （8月）夏のおはなし会 （12月）冬のおはなし会 時間は午後3時30分から4時	14	毎月第4土曜日
外国語の読み聞かせ	月に1回ポルトガル語・中国語・英語のローテーションで外国語の読み聞かせを行う。 時間は午後1時から1時30分	7	月1回土曜日
子ども一日図書館司書体験	一日図書館司書となって、図書館の仕事を体験する。	5	4月・7月

Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

名 称	内 容	日数	開催時期
金のりんご「イラストカットを使ってミニ絵本をつくろう！」	子ども読書の日記念イベント	1	4 月
夏休み読書相談	読書の相談に応じる。	9	7 月～8 月
クリスマスのおはなし会	クリスマスのおはなしやパネルシアターの上演	3	12 月
就活中のかた必見！企業・業界研究に役立つデータベース活用セミナー	有料データベース「日経テレコン2 1（日経限定版）」「日経 BP 記事検索サービス」の活用セミナー	1	6 月
自由研究相談会～データベースを活用しよう！～ポプラディアネット・ルーラル電子図書館の使い方説明会～	有料データベース「ポプラディアネット」「ルーラル電子図書館」の活用セミナー	1	7 月
データベース活用セミナー 「くらしと法律・くらしと官報」	有料データベース「D1-Law.com」と「官報情報検索サービス」の活用セミナー	1	10 月
ビジネスセミナー「知恵と工夫で千客万来！お店づくりセミナー i n りぶら」	創業家のための、レイアウト・ポップづくりセミナー	1	2 月
「図書♥コン～本でつながる出会い～」	20～40 代未婚の男女への出会いの場の提供と、図書館の利用促進を目指したイベント	1	12 月

イ 額田図書館

(平成 28 年度実績)

名 称	内 容	日数	開催時期
絵本おはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。	12	毎月第2土曜日
0・1・2おはなし会	赤ちゃんとその保護者に読み聞かせを行う。	12	毎月第3木曜日

5 美術館

岡崎市美術館は、美術文化の振興を目的として、昭和 47 年 8 月に開館した。以来市民の美術・文化活動の発表・鑑賞の場として、年間約 140 の美術団体等に利用されている。

なお、ソフト事業として収蔵品を中心とした企画展の開催や美術教室・美術講座を開講している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市明大寺町字茶園11番地3（電話 51-4280）		
構造	本館：鉄筋コンクリート造2階建（延床面積 1,802.53㎡） 東館：鉄筋コンクリート造3階建（延床面積 2,580.29㎡）		
施設内容	本館	1階	展示室2・収蔵庫・事務室・ロビー（常設展示）・荷解室等
		2階	展示室2・収蔵庫2・ロビー・荷解室等
	東館	1階	展示室2・ロビー・控室等
		2階	講座室2・美術資料室等
		3階	資料室等
開館時間	午前10時～午後6時 （入場時間は午後5時30分まで）		
休館日	月曜日、年末年始（12月28日～1月3日）		



Ⅲ 生涯学習

第2 社会教育施設等

(2) 平成 28 年度展示室利用状況

	利用状況							計	展 示 延日数 (日)	入場者 延人数 (人)	各 催 事 1 日平均 入場者数 (人)
	市 等 主 催	総 合	絵 画	書 道	写 真	工 芸	そ の 他				
平成 28 年 4 月	0	1	6	2	2	0	1	12	62.0	11,063	178.4
5 月	1	0	2	2	0	3	1	9	50.0	7,935	158.7
6 月	0	1	8	2	2	1	0	14	74.5	9,952	133.6
7 月	0	2	5	2	2	0	1	12	78.5	8,311	105.9
8 月	0	1	4	3	2	0	1	11	60.0	9,283	154.7
9 月	0	0	4	1	3	3	4	15	81.0	11,348	140.1
10 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年 1 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1	5	29	12	11	7	8	73	406.0	57,892	142.6

※ 平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月は改修工事のため休館

(3) 平成 28 年度美術館主催企画展

展 覧 会 名	会 期	入場者数
市制 100 周年記念 「おかざきの美術 100 年展」	7 月 30 日～8 月 21 日	2,858 人

※ 岡崎市美術博物館で開催

6 美術博物館（マインドスケープ・ミュージアム）

岡崎市美術博物館はマインドスケープ・ミュージアムを館の愛称とし、「心を語るミュージアム」として年間5～6本の展覧会を企画し、美術だけでなく、歴史・民俗など幅広いテーマを視野に入れた展覧会を開催している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市高隆寺町字峠1番地 岡崎中央総合公園内（電話 28-5000）	
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造	
延床面積	6,468 m ²	
施設内容	地下1階	特別収蔵庫、収蔵庫1、収蔵庫2、くん蒸室、工作室、スタジオ
	1階	展示室、セミナールーム、学芸員室、会議室
	2階	図書コーナー、レストラン
開館時間	午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）	
休館日	月曜日（祝日に該当する場合は、その翌日以降の最初の休日でない日） 年末年始（12月28日～1月3日）	

(2) 平成28年度展覧会

展覧会名	会期	日数	入場者数	1日平均
特別企画展 「大鎖国展」	4月9日～5月22日	38日	6,669人	176人
企画展 「親善都市 福山の文化財展」	6月4日～7月18日	39日	2,617人	67人
企画展 「おかざきの美術100年展」	7月30日～8月21日	20日	2,858人	143人
公募展 「第69回岡崎美術展」	9月3日～9月18日	14日	3,739人	267人
特別企画展 「ブリューゲルとバロックの巨匠」	10月1日～11月27日	50日	11,891人	238人
企画展 「長谷川湊二郎展」	12月3日～1月22日	38日	2,762人	73人
収蔵品展 「暮らしのうつりかわり」	2月1日～3月26日	47日	4,341人	92人
合 計		246日	34,877人	142人



7 少年自然の家

少年たちを自然に親しませ、自然の中での集団生活を通して、情操や社会性を豊かにするとともに心身を鍛錬し、健全な少年の育成を図ることを目的とする。

(1) 施設概要

所在地 岡崎市須淵町字屋名平 44 番地 1 (電話 47-2357)

施設 敷地面積 211,200.26 m²

名 称	構 造 等	延床面積	収容人数
管 理 等	鉄筋コンクリート造 2 階建	990 m ²	
宿 泊 棟	鉄筋コンクリート造 3 階建	1,087 m ²	208 人
体 育 館	鉄骨造 2 階建	649 m ²	250 人
創 作 棟	鉄筋コンクリート造木造平屋建	273 m ²	96 人
毛 布 小 屋	軽量鉄骨造 2 階建て	65 m ²	
天 体 観 測 所	鉄筋コンクリート造 2 階建	56 m ²	
丸 太 小 屋	8 棟	187 m ²	100 人
管 理 小 屋	1 棟	36 m ²	10 人
炊 事 場	3 か所	83 m ²	
そ の 他 建 物	倉庫、トイレ等	226 m ²	
キ ャ ン プ 場	2 か所		250 人
炊 飯 場	3 か所	83 m ²	
雨天ファイヤー場	1 か所		60 人
落 葉 ス キ ー 場	2 コース		
遊 戯 施 設	10 基		
カ ヌ ー 場	15 艇		
そ の 他	オリエンテーリングコース (28 ポイント)、ハイキングコース、広場、旗掲揚塔、火文字塔、遊歩道、避雷針等		

(2) 宿泊施設利用状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

	23 度		24 年度		25 年度		26 年度		27 年度		28 年度	
	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数
小 学 校	47	12,447	47	12,336	47	12,204	47	11,369	47	11,533	47	11,553
中 学 校	19	8,615	19	8,215	20	8,221	20	7,822	7	2,008	5	1,363
少年団体	20	1,311	22	1,546	22	1,530	22	1,851	25	2,332	22	1,380
一 般	8	816	10	794	10	770	8	731	8	742	8	616
合 計	94	23,189	98	22,891	99	22,725	97	21,773	87	16,615	82	14,912

8 少年愛護センター

青少年の健全育成の推進と非行防止のための活動を行う。

(1) 施設概要

岡崎市上六名三丁目3番地4（六名会館内） 電話 51-3283

(2) 指導員 計192人（平成29年4月現在）

小学校教員	48人	中学校教員	22人	高等学校等教員	18人
地域指導員	81人	警察少年係	10人	少年補導職員	3人
児童相談センター	1人	社会教育課職員	7人	少年愛護センター職員	2人

(3) 街頭補導

街頭補導は、ぐ犯少年・不良行為少年の早期発見・指導をし、少年非行の早期防止を目的とする。また少年の愛護善導を行う。

ア センター補導 1日2回（午前・午後）、市内中心部・繁華街等巡回
夜間補導（月3回程度）

イ 学区補導 月1回（午後）、20中学校区
各小中学校指導教員と地域指導員が集まり情報交換と併せて実施
（平成28年度実績）

		小学生	中学生	高校生	その他	有職	無職	合計
行 為	家 出	0	0	0	0	0	0	0
	怠学・怠業	1	4	0	0	0	0	5
	喫 煙	0	3	1	0	0	0	4
	飲 酒	0	0	0	0	0	0	0
	はいかい	249	537	654	37	48	1	1,526
	危険行為	11	0	0	0	0	0	11
	不良交友	0	0	0	0	0	0	0
	その他	495	773	577	28	38	0	1,911
	刑罰法令に触れる行為	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	756	1,317	1,232	65	86	1	3,457

(4) 少年相談

少年非行や問題行動について、面談又は電話による相談業務を行う。

平成28年度実績

面接相談	16件	計 26件
電話相談	10件	

第 3 文化財

1 文化財保護

市内に点在する歴史上・学術上の価値の高い文化財の適切な保護・保存と文化財の持つ意義と大切さを啓発するとともに、常に十分な調査研究を行う。

(1) 文化財保護の主要事務・事業

- ア 文化財の保存・管理の指導助言
- イ 文化財の調査・研究及び指定

(2) 文化財移動教室

(平成 28 年度)

期 日	コ ー ス	募集人員	応募者数	参加者数
6 月 20 日	額田地区の文化財を見て、聞いて、感じる	23 人	58 人	23 人
6 月 27 日	古代寺院を巡る	30 人	54 人	28 人
8 月 2 日	湿地の豊かさと希少生物を知る	20 人	45 人	20 人
8 月 8 日	美術から学ぶ仏教世界	30 人	50 人	26 人
10 月 25 日	里山の生き物を見つめる	30 人	10 人	6 人
11 月 2 日	八丁味噌のふるさとを訪ねて	30 人	48 人	29 人
11 月 10 日	松平氏を訪ねて	30 人	35 人	25 人
11 月 16 日	奥平氏と額田山間の城郭を訪ねる	30 人	74 人	28 人
11 月 23 日	禅宗寺院を巡るー寺院建築の視点からー	30 人	55 人	30 人
11 月 30 日	晩秋に映える佇まい～他地域との関わりを追って	30 人	39 人	27 人

(3) 親子文化財教室

(平成 28 年度)

期 日	テ ー マ	参加者数
8 月 6 日	六所さんのお社かざりは、わくわく、キラキラ	12 組 31 人

(4) 岡崎ゲンジボタル増殖事業

国指定天然記念物「岡崎ゲンジボタル発生地」、及び岡崎市指定天然記念物「ゲンジボタル」についてその発生地である矢作川水系、乙川、山綱川、鉢地川、男川等の河川敷の環境浄化活動並びにホタルの保護・増殖事業を、地元の岡崎ゲンジボタル河合保存会（河合中学校生徒協力）と生田蜚保存会（美合小学校児童協力）、鳥川ホタル保存会に委託して実施

(5) 指定文化財及び登録文化財数

ア 指定文化財数

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

種 別	国 指 定	県 指 定	市 指 定	計
建 造 物	13	2	16	31
絵 画	6	8	57	71
彫 刻	3	7	49	59
工 芸 品	3	9	42	54
書 跡・典 籍・古 文 書	1	1	21	23
考 古 資 料	0	2	2	4
歴 史 資 料	0	0	4	4
無 形 民 俗 文 化 財	0	2	6	8
有 形 民 俗 文 化 財	0	2	7	9
史 跡	3	3	24	30
天 然 記 念 物	1	3	28	32
計	30	39	256	325

イ 国登録文化財数

建造物 16 件

ウ 新たに指定・登録された文化財

指定	名 称	所有者
市指定史跡 平成 28 年 12 月 26 日追加指定	岡崎城跡	宗教法人龍城神社
県指定天然記念物 平成 29 年 2 月 10 日指定	北山湿地	岡崎市



〈北山湿地（A湿地）〉



〈北山湿地（ムラサキミミカギグサ）〉

(6) 指定文化財保存事業に対する補助

- ア 重要文化財大樹寺大方丈障壁画岡田為恭筆保存修理事業
- イ 重要文化財六所神社（本殿、幣殿、拝殿、神供所、楼門）保存修理事業
- ウ 妙源寺柳堂建造物防災施設事業
- エ 大樹寺防災施設修理事業
- オ 須賀神社祭礼山車保存修理事業
- カ 無形民俗文化財保存育成活動事業
- キ 指定文化財防災設備保守点検事業

(7) 旧本多忠次邸管理運営事業

企画展示、歴史文化講座の開催

(8) 六ツ美歴史民俗資料室管理運営事業

資料室の管理運営・展示

(9) 埋蔵文化財調査事業

市内遺跡の発掘・試掘調査



〈旧本多忠次邸 食堂〉

(10) 調査報告書の刊行

『岡崎城跡Ⅳ ―菅生曲輪（遺物編 1）―』

(11) 文化財保護業務及び文化財施設等整備業務

- ア 県指定無形民俗文化財の滝山寺鬼祭りの調査
- イ 県指定史跡 太夫塚古墳フェンス移設工事
- ウ 県指定史跡 岩津第一号古墳安全柵設置工事
- エ 国登録有形文化財 旧愛知県第二尋常中学校講堂外壁塗装工事

(12) 岡崎（城址）公園整備業務

「岡崎城跡整備基本計画―平成 28 年度改訂版―」を策定（平成 27～28 年度）

(13) 旧額田郡公会堂及物産陳列所保存修理活用事業

「旧額田郡公会堂及物産陳列所保存活用計画」の策定（平成 28～29 年度）

2 旧本多忠次邸

旧本多忠次邸は、旧岡崎藩主本多家（本多忠勝系）の末裔にあたる本多忠次（1896-1999）が昭和 7 年（1932）に東京・世田谷に建てた住宅と壁泉の一部を移築復原したものである。

2 階建ての建物は、屋根にフランス瓦を葺き、1 階の西側には車寄せをつけた玄関、南側中央には三連アーチのアーケード・テラス、続く右端には 2 階までの半円形のボウ・ウインドウを配置している。内部は日本間と洋間を共存させた初期の時代の住宅形式となっており、当時流行したステンドグラスやモザイクタイルの装飾、照明器具や家具などをオリジナルのままに設置している。また、前庭では、日本のスパニッシュ建築様式には欠かれないといわれる壁泉を見ることができる。

岡崎市では、建築や意匠等に価値がある旧本多忠次邸を保存し、その活用を通じて、文化財の保護についての関心や理解を深めることを目的として一般に公開している。

(1) 施設概要

所在地	岡崎市欠町字足延 40 番地 1 (電話 23-5015)
利用時間	午前 9 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分)
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 展示替期間
用途	建物展示、館内での常設・企画・季節展示 や講座の開催等、有料貸ギャラリー
入場料	通常無料、企画展示は有料の場合あり
開館日数	308 日
入場者数	11,884 人



(2) 平成 28 年度企画展示

展覧会名	会期	日数	入場者数
涼月祭/草木染工房しかり「草木のいぶき・いのちのいろ」	7 月 1 日～7 月 10 日	9 日	655 人
企画展「アール・デコの煌めきールネ・ラリック」	10 月 1 日～10 月 30 日	26 日	2,319 人

(3) 平成 28 年度開催の講座

開催日	講座名	講師	参加人数
5 月 31 日、 6 月 14 日、28 日	歴史文化講座Ⅰ 「近代岡崎アーカイブ（全 3 回）」	渡邊 則雄	67 人
6 月 11 日、12 月 3 日	フラワーアレンジメント講座	菅原 由美子	17 人
11 月 24 日、 12 月 8 日、22 日	歴史文化講座Ⅱ 「近代住宅設備事情（全 3 回）」	須崎 文代 安野 彰	29 人
12 月 17 日	アイシングクッキー講座	内間 久美子	9 人
合	計		122 人

第4 社会体育

1 体育振興

(1) スポーツ推進委員

ア 人数 119 人

イ 選出母体

各小学校区（原則人口 9,000 人以上 3 名、人口 9,000 人未満 2 名）

ウ スポーツ推進委員連絡協議会事業（平成 28 年度実績）

期 日	事 業 内 容	会 場	参 考
4 月 6 日	総 会	岡崎市福祉会館	
4 月 12 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
5 月 15 日	第 1 回全体研修会	花園体育センター	研修部・ス推全員
6 月 12 日	第 22 回岡崎市スポーツ・レクリエーション祭	岡崎中央総合公園	
6 月 18 日	スポーツ推進委員愛知大会	名古屋市	
6 月 22 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
7 月 24 日	ブロック研修会（岡崎）	城南小学校	研修部
8 月 20 日	第 2 回全体研修会	柳川瀬公園	研修部・ス推全員
9 月 17 日	愛知県スポーツ推進委員連絡協議会研修会	東海市	
10 月 9 日	第 63 回岡崎市民体育祭	岡崎中央総合公園	雨天中止
11 月 5 日	西三河地区スポーツ推進委員実技研修会	知立市	
11 月 6 日	第 17 回岡崎市スローピッチソフトボール交歓会	岡崎中央総合公園	事業部
11 月 17 日	全国スポーツ推進委員研究協議会	福井県越前市	（～18 日）
11 月 20 日	ブロック研修会（常磐）	常磐小学校	研修部
12 月 1 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
1 月 15 日	第 68 回岡崎市民駅伝競走大会	市内一円	荒天中止
2 月 3 日	東海四県スポーツ推進委員研究大会	三重県伊勢市志摩市	（～4 日）
2 月 8 日	学区交歓ソフトミニバレーボール大会審判講習会	岡崎市体育館	事業部
2 月 12 日	第 31 回学区交歓ソフトミニバレーボール大会	岡崎中央総合公園	事業部
3 月 9 日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事

(2) スポーツ大会等開催事業

期日	行 事 名	会 場	参加者数
4 月	平成 28 年度春季岡崎市民射撃大会	藤川射撃場	21
	第 45 回岡崎市アーチェリー大会	愛知県岡崎総合運動場アーチェリー場	94
	第 56 回岡崎市民剣道大会	中央総合公園体育館	693
	第 51 回岡崎市民サッカー大会	愛知県岡崎総合運動場他	365
	平成 28 年度岡崎市民テニス大会	中央総合公園テニスコート	546
	第 44 回岡崎市民ボウリング大会	グラントボウル・サンボウル	107
	第 53 回岡崎市民春季総合ソフトボール大会	愛知県岡崎総合運動場野球場他	1,141
	平成 28 年度青少年育成ボクシング講習会	乙川河川敷特設リング	39
	第 68 回岡崎市民ソフトテニス大会	中央総合公園テニスコート	708
	平成 28 年度春季岡崎市民総合卓球大会	岡崎市体育館	1,108
	第 53 回岡崎市民弓道大会（近の部の部）	中央総合公園弓道場	330
	第 46 回岡崎市民バドミントン選手権大会（ダブルスの部）	岡崎市体育館	138
	第 55 回岡崎市民総合ハンドボール大会（中学・高校・一般）	岡崎北高校他	600
	第 18 回岡崎市民グラウンド・ゴルフ大会	中央総合公園球技場	690
	第 96 回岡崎市民ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	960
	第 50 回岡崎市民軟式野球選抜選手オールスター大会	岡崎市民球場	130
	平成 28 年度春の市民ラグビー祭り	中央総合公園多目的広場	410
	第 62 回岡崎市民総合バレーボール大会（高校・一般）	中央総合公園武道館他	432
	第 46 回グライダー市民体験飛行の会	グライダー練習場	17
5 月	第 33 回岡崎市民ゲートボール大会	六名公園運動場	187
	第 43 回岡崎市民ソフトバレーボール大会	中央総合公園体育館	300
	第 44 回岡崎馬術大会	豊橋馬術協会馬場	45
6 月	第 51 回岡崎市民サッカー大会（小学生の部）	渡橋運動場他	341
	第 51 回岡崎市民空手道大会	中央総合公園武道館	202
7 月	第 36 回岡崎市民小中学生すもう選手権大会	中央総合公園相撲場	46
	第 14 回 Let's インディアカ大会	中央総合公園武道館	125
8 月	平成 28 年度夏季岡崎市民総合卓球大会	中央総合公園体育館	1,001
	第 37 回岡崎市民バスケットボール選手権大会	岡崎市体育館	515
	第 69 回岡崎市民水泳大会	愛知県岡崎総合運動場 50m プール	436
	第 57 回岡崎市民総合剣道大会	岡崎市体育館	550
9 月	第 41 回岡崎なぎなた選手権大会	中央総合公園第 1 錬成道場	48
	第 32 回岡崎市民総合ハンドボール選手権大会（中・高・一）	美川中学校他	440
	第 12 回岡崎市民サイクリング大会	おかざき世界子ども美術博物館 S・F	145
	第 48 回岡崎市民陸上競技選手権大会	愛知県岡崎総合運動場陸上競技場	1,206
	平成 28 年度少林寺拳法岡崎大会	勤労者体育センター	169
	第 1 回岡崎市民マレットゴルフ大会	豊田市柳川瀬マレットゴルフ場	97
10 月	第 46 回岡崎市民バドミントン選手権大会（混合ダブルス）	岡崎市体育館	80
	第 53 回岡崎市民総合ソフトテニス大会	中央総合公園テニスコート	300
	第 14 回健康ウォーク 21 岡崎大会	吹矢橋公園スタート	108
	第 45 回岡崎市民カヌー大会	巴川カヌー練習場	89
	第 14 回岡崎市民オリエンテーリング大会	東公園周辺	195
11 月	第 97 回岡崎市民ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	1,000
	第 48 回おかざきマラソン	中央総合公園及び周辺道路	4,580
	第 43 回岡崎市民居合道大会	矢作体育館	49
12 月	平成 28 年度岡崎少年野球大会	愛知県岡崎総合野球場他	242
	第 32 回合気道演武大会	中央総合公園第 2 錬成道場	155
	第 36 回岡崎市民柔道大会	中央総合公園第 1・第 2 錬成道場	260
	第 14 回岡崎市民スケート教室兼スケート記録会	あさひヶ丘スケートリンク	56
	第 18 回岡崎市民綱引大会	岡崎市体育館	143
1 月	第 15 回岡崎市民スケート教室兼スケート記録会	あさひヶ丘スケートリンク	43
2 月	第 57 回岡崎市民スキー大会	志賀高原スキー場	29
3 月	第 53 回岡崎市民弓道大会（遠の部の部）	中央総合公園弓道場	66
合 計			21,777

Ⅲ 生涯学習

第4 社会体育

(3) 学校体育施設スポーツ開放事業

ア 学校体育施設利用状況

(平成 28 年度)

開放時間数	学 校 名	備 考
420 時間	梅園根石男川美合緑丘 羽根岡崎六井名三島竜美丘 連尺広幡川山中愛宕宿福岡 竜谷藤磐東常磐恵田奥平 秦梨常磐津大樹寺大門矢作殿 細川岩津矢作西南矢作南六美中部六美北部 矢作北矢作西南上地小豆坂北野 六美南部城南夏山宮崎形埜 六美西部豊富 下山	小学校 46 校
	甲山美川南竜海葵 城北福岡東矢作常磐岩津 矢作六ツ美北額田新香山竜 北六美北	中学校 19 校
300 時間	河 合	中学校 1 校
180 時間	常 磐 南	小学校 1 校
45 時間	岡 崎 岡崎北 岡崎西 岩 津	県立高校 4 校
	岡 崎 盲	県立学校 1 校

イ 学校運動場（夜間照明設備）

(平成 28 年度)

学 校 名	開設年月日	内 容
連尺小学校	(照明 S 55. 8. 17)	7,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 204Lx
大樹寺小学校	H14. 4. 1 (移設)	3,500 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 373Lx
矢作北中学校	(照明 S 59. 4. 1)	6,200 m ² ◎軟式野球 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 60 灯平均 555Lx
根石小学校	(照明 S 59. 7. 25)	4,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 330Lx
竜美丘小学校	(照明 S 59. 7. 26)	4,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 281Lx
城南小学校	(照明 S 59. 7. 27)	4,700 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 291Lx
梅園小学校	(照明 S 59. 7. 29)	4,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 348Lx
羽根小学校	(照明 S 60. 4. 1)	4,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 344Lx
大門小学校	(照明 S 60. 8. 6)	6,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 363Lx
小豆坂小学校	(照明 S 60. 8. 8)	6,400 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 293Lx
岡崎小学校	(照明 S 60. 8. 9)	5,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 276Lx
上地小学校	(照明 S 61. 9. 27)	5,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 307Lx
緑丘小学校	(照明 S 61. 9. 28)	5,200 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
井田小学校	(照明 S 62. 9. 4)	5,300 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 218Lx
細川小学校	(照明 H 1. 4. 1)	5,000 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
本宿小学校	(照明 H 2. 4. 14)	4,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 319Lx
三島小学校	(照明 H 2. 10. 7)	5,900 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 147Lx
六ツ美中部小学校	(照明 H 3. 9. 29)	5,130 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 171Lx
男川小学校	(照明 H 4. 9. 26)	5,454 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 40 灯平均 177Lx
豊富小学校	(照明 S 53. 3. 29)	7,035 m ² ◎ソフトボール 1 面照明設備 1 kw 水銀灯 48 灯平均 402Lx

2 公益財団法人岡崎市体育協会

(1) 体育協会加盟団体

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

団 体 名	人数	団 体 名	人数
岡崎弓道会	135	岡崎市カヌー協会	65
岡崎市サイクリング協会	74	岡崎スケート連盟	32
岡崎水泳協会	51	岡崎市ボウリング連盟	75
岡崎市相撲連盟	45	岡崎ラグビーフットボール協会	250
岡崎卓球協会	790	岡崎飛行クラブ	49
岡崎ソフトテニス協会	392	岡崎市居合道連盟	30
岡崎軟式野球協会	1,200	岡崎市アーチェリー協会	19
岡崎バスケットボール協会	2,392	岡崎合気道連盟	100
岡崎市バレーボール協会	1,571	岡崎バドミントン協会	768
岡崎陸上競技協会	401	岡崎なぎなた連盟	23
岡崎市剣道連盟	1,190	少林寺拳法岡崎連合会	168
岡崎射撃協会	35	岡崎市ゲートボール協会	291
岡崎市ボクシング協会	87	岡崎市グラウンド・ゴルフ協会	708
岡崎市柔道会	118	岡崎市綱引連盟	124
岡崎乗馬会	10	岡崎市インディアカ協会	230
岡崎市スキー協会	200	岡崎オリエンテーリング協会	32
岡崎ソフトボール協会	954	岡崎市ウォーキング協会	98
岡崎ハンドボール協会	570	岡崎市マレットゴルフ協会	130
岡崎テニス協会	839	(準加盟)岡崎市フルコンタクト空手道連盟	554
岡崎市空手道連盟	445	(準加盟)婦人スポーツ教室	452
岡崎サッカー協会	750	合 計 (41 団体)	16,447

Ⅲ 生涯学習

第4 社会体育

(2) スポーツ教室開設状況

(平成 28 年度)

種 目	対 象	参加人員 (延人数)		期 間	回 数	活動時間
ゲートボール	小学生	150	人	4～8月	70回	120分
相撲	小・中学生	30	人	4～11月	35回	150分
オリエンテーリング	一般	9	人	6～8月	2回	180分
弓道	一般	34	人	6～7月	15回	120分
バレーボール	一般女性	103	人	4～3月	38回	180分
ボウリング	一般	1,213	人	4～2月	11回	120分
居合道	一般	4	人	6～7月	8回	120分
ソフトテニス	一般女性	39	人	4～7月	17回	240分
ウォーキング	一般	80	人	4～11月	20回	180分
テニス	一般	10	人	1～2月	70回	90分
バドミントン	小中学生	33	人	4～12月	20回	120分
バスケットボール	中学生	150	人	6月	1回	510分
なぎなた	一般	17	人	4～9月	45回	120分
ハンドボール	小中学生	40	人	6～10月	9回	180分
柔道	小学生～一般	45	人	7月・2月	2回	180分
合 計 (15 教室)		1,957	人			

(3) スポーツ少年団活動状況

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	対 象	団員数	指導者数	うち有資格者数	
				育成員	認定員
岡崎こども体育教室	小 1 ～小 6	88	13	1	2
岡崎子供バスケットボール	小 4 ～小 6	146	5	0	2
岡 崎 乗 馬	小 5 ～高 2	7	2	0	1
允武館	小 1 ～中 3	11	7	0	6
岡崎なぎなた	小 1 ～高 3	9	4	0	4
少年空手道市体育館	年長～高 3	92	5	0	4
岡崎子ども女子体操	年少～小 4 女	61	3	1	1
岡崎子供バレーボール教室	小 1 ～小 6	72	6	0	5
岡崎ラグビー	年少～小 6	74	4	0	2
岡崎市ソフトボール	小 1 ～小 6	28	20	2	10
福岡ラグビーフットボール	年少～小 6	6	2	0	2
福岡サッカー	小 1 ～小 6	88	4	0	1
福 岡 剣 道	小 1 ～小 6	22	8	0	6
福岡バレーボール	小 3 ～小 6 女	16	4	0	2
福岡バスケットボール	小 2 ～小 6	77	3	0	3
福岡バドミントン	小 3 ～小 6	32	6	0	3
矢作バレーボール	小 2 ～小 6	49	12	0	5
岡崎西少年サッカー	年長～小 6	78	16	0	1
大樹寺バレーボール	小 3 ～小 6	44	5	1	2
岡崎ハッピー乗馬	小 3 ～高 2	2	4	0	4
岡崎ボウリング	小 1 ～高 1	23	4	0	4
生和会（空手道）	年中～中 3	16	3	0	1
六ッ美空手道	年長～小 6	23	2	0	2
岡崎少年野球教室（軟式野球）	小 1 ～小 6	11	5	0	2
美川クラブ（軟式野球）	小 2 ～小 5	14	7	0	3
矢南アローズ（軟式野球）	小 1 ～小 5	32	5	0	2
矢作バンビーズ（軟式野球）	小 1 ～小 6	14	5	0	2
岡崎南少年野球クラブ（軟式野球）	小 2 ～小 6	63	7	0	7
六ッ美 J V C（バレーボール）	年長～小 6	17	3	0	2
六南クラブ（バレーボール）	小 1 ～小 6 女	10	2	0	2
岡崎ジュニアバドミントンクラブ	小 1 ～小 4	28	2	0	2
額田アトムズ（軟式野球）	小 2 ～小 6	14	7	0	7
三河スターズ（軟式野球）	小 2 ～小 6	22	5	0	4
岡崎北バドミントンクラブ	小 1 ～小 6	15	2	0	2
上地クラブ（バレーボール）	小 1 ～小 6	10	6	0	2
岡崎市組討道	3 歳～高 3	105	10	0	7
岡崎竜の子 J V C	小 1 ～中 3 男	30	3	0	2
岡崎 J V C	小 1 ～小 6 女	31	7	0	5
常磐 J V C	小学生女子	19	5	0	2
松涛館流空手道教室	年中～中 3	27	4	0	3
少年空手道大樹寺	年長～中 3	53	12	0	9
龍城会少年空手道六名城南	年長～中 3	27	4	0	3
少年空手道美合	年長～中 3	9	1	0	1
少年空手道矢作	年長～中 3	10	3	0	3
花園こども空手教室	年少～中 3	23	4	0	2
美川バレーボール	小 1 ～小 6 女	11	2	0	1
幼児体育教室	年中・年長	144	5	0	0
子ども体育トレーニング	年中・小 3	219	1	0	0
合 計（48 団体）		2,022	259	5	148

Ⅲ 生涯學習

第 4 社會體育

◀ MEMO ▶

IV 資料

第 1 教育委員会関係

第 2 学校関係

第 3 体育施設

第1 教育委員会関係

1 歴代教育委員会委員

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
石 川 亮	S 27. 11. 1				地方教育委員会制度の改正により S 31. 9. 30 退任
足 立 一 平	S 27. 11. 1				〃
本 間 淳 治	S 27. 11. 1				〃
河 合 正 男	S 27. 11. 1				〃
浅 沼 か つ	S 27. 11. 1				〃
石 川 小一郎	S 31. 10. 1	S 33. 10. 1	S 37. 10. 1	S 41. 10. 1	S 45. 9. 30 退任
稲 垣 利 作	S 31. 10. 1				S 33. 9. 5 退任
服 部 貞 弘	S 31. 10. 1				S 35. 9. 30 退任
佐々木 静 江	S 31. 10. 1	S 32. 10. 1	S 36. 10. 1	S 40. 10. 1	S 44. 9. 30 退任
三ツ井 源四郎	S 33. 6. 23	S 34. 10. 1			S 38. 9. 30 退任
内 藤 潮 邦	S 35. 10. 1	S 39. 10. 1	S 43. 10. 1		S 47. 9. 30 退任
志 貴 彦 人	S 38. 10. 1	S 42. 10. 1			S 46. 9. 30 退任
永 屋 満	S 44. 10. 1	S 48. 10. 1			S 52. 9. 30 退任
内 田 克 治	S 45. 10. 1	S 49. 10. 1			S 53. 9. 30 退任
石 川 厳 夫	S 46. 10. 1	S 50. 10. 1			S 54. 9. 30 退任
松野尾 潮 音	S 47. 10. 1	S 51. 10. 1			S 55. 9. 30 退任
中 西 か づ	S 52. 10. 1				S 56. 9. 30 退任
稲 葉 浅 吉	S 53. 10. 1				S 57. 9. 30 退任
岩 瀬 敬 司	S 54. 10. 1				S 58. 9. 30 退任
天 野 一 太	S 55. 11. 17				S 59. 11. 16 退任
矢 田 香 子	S 56. 10. 1	S 60. 10. 1			H 1. 9. 30 退任
糟 谷 正 孝	S 57. 10. 1	S 61. 10. 1			H 2. 9. 30 退任
後 藤 朋 美	S 58. 10. 1				S 62. 9. 30 退任
深 田 三太夫	S 59. 11. 17	S 63. 11. 17			H 4. 11. 16 退任
前 川 修	S 62. 10. 1				H 3. 9. 30 退任
内 藤 美智子	H 1. 10. 1	H 5. 10. 1			H 9. 9. 30 退任
太 田 清 美	H 2. 10. 1	H 6. 10. 1			H 10. 9. 30 退任

Ⅳ 資 料
第1 教育委員会関係

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
築 瀬 正 邦	H 3. 10. 1				H 7. 9. 30 退任
杉 山 光	H 4. 11. 17	H 8. 11. 17			H12. 11. 16 退任
杉 浦 壽 康	H 7. 10. 1	H11. 10. 1			H15. 9. 30 退任
仲 井 さ ち	H 9. 10. 1	H13. 10. 1			H17. 9. 30 退任
鈴 木 聰 一	H10. 10. 1	H14. 10. 1			H18. 9. 30 退任
寺 部 暁	H12. 11. 17	H16. 11. 17			H20. 11. 16 退任
大 原 憲 一	H15. 10. 1	H19. 10. 1			H23. 9. 30 退任
畔 柳 美奈子	H17. 10. 1	H21. 10. 1			H25. 9. 30 退任
平 野 有 行	H18. 10. 1				H22. 9. 30 退任
櫻 井 敬 子	H20. 11. 17	H24. 11. 17			H28. 11. 16 退任
土 屋 武 志	H22. 10. 1	H26. 10. 1			
小 出 義 信	H23. 10. 1	H27. 10. 1			
福 應 謙 一	H25. 10. 1				
岡 田 京 子	H28. 11. 17				

※教育長を除く。

IV 資 料

第1 教育委員会関係

2 歴代教育委員会委員長

氏名	就任	退任	氏名	就任	退任
足 立 一 平	S 27. 11. 1	S 29. 10. 31	深 田 三 太 夫	S 61. 10. 1	S 62. 9. 30
本 間 淳 治	S 29. 11. 1	S 31. 9. 30	矢 田 香 子	S 62. 10. 1	S 63. 9. 30
稲 垣 利 作	S 31. 10. 1	S 32. 9. 30	糟 谷 正 孝	S 63. 10. 1	H 1. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 32. 10. 1	S 33. 9. 30	前 川 修	H 1. 10. 1	H 2. 9. 30
服 部 貞 弘	S 33. 10. 1	S 34. 9. 30	深 田 三 太 夫	H 2. 10. 1	H 3. 9. 30
三ツ井 源 四 郎	S 34. 10. 1	S 35. 9. 30	太 田 清 美	H 3. 10. 1	H 4. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 35. 10. 1	S 36. 9. 30	築 瀬 正 邦	H 4. 10. 1	H 5. 9. 30
内 藤 潮 邦	S 36. 10. 1	S 37. 9. 30	杉 山 光	H 5. 10. 1	H 6. 9. 30
三ツ井 源 四 郎	S 37. 10. 1	S 38. 9. 30	築 瀬 正 邦	H 6. 10. 1	H 7. 9. 30
石 川 小 一 郎	S 38. 10. 1	S 39. 9. 30	太 田 清 美	H 7. 10. 1	H 8. 9. 30
内 藤 潮 邦	S 39. 10. 1	S 40. 9. 30	杉 山 光	H 8. 10. 1	H 8. 11. 16
石 川 小 一 郎	S 40. 10. 1	S 41. 9. 30	杉 山 光	H 8. 11. 17	H 9. 11. 16
志 貴 彦 人	S 41. 10. 1	S 42. 9. 30	杉 浦 壽 康	H 9. 11. 17	H 10. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 42. 10. 1	S 43. 9. 30	仲 井 さ ち	H 10. 11. 17	H 11. 11. 16
石 川 小 一 郎	S 43. 10. 1	S 44. 9. 30	杉 山 光	H 11. 11. 17	H 12. 11. 16
志 貴 彦 人	S 44. 10. 1	S 45. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 12. 11. 17	H 13. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 45. 10. 1	S 46. 9. 30	杉 浦 壽 康	H 13. 11. 17	H 14. 11. 16
内 藤 潮 邦	S 46. 10. 1	S 47. 9. 30	仲 井 さ ち	H 14. 11. 17	H 15. 11. 16
内 田 克 治	S 47. 10. 1	S 48. 9. 30	寺 部 暁	H 15. 11. 17	H 16. 11. 16
石 川 巖 夫	S 48. 10. 1	S 49. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 16. 11. 17	H 17. 11. 16
松野尾 潮 音	S 49. 10. 1	S 50. 9. 30	鈴 木 聰 一	H 17. 11. 17	H 18. 9. 30
内 田 克 治	S 50. 10. 1	S 51. 9. 30	大 原 憲 一	H 18. 10. 5	H 19. 9. 30
石 川 巖 夫	S 51. 10. 1	S 52. 9. 30	寺 部 暁	H 19. 10. 1	H 20. 9. 30
松野尾 潮 音	S 52. 10. 1	S 53. 9. 30	畔 柳 美 奈 子	H 20. 10. 1	H 21. 9. 30
石 川 巖 夫	S 53. 10. 1	S 54. 9. 30	平 野 有 行	H 21. 10. 1	H 22. 9. 30
稲 葉 浅 吉	S 54. 10. 1	S 55. 9. 30	大 原 憲 一	H 22. 10. 1	H 23. 9. 30
岩 瀬 敬 司	S 55. 10. 1	S 56. 9. 30	櫻 井 敬 子	H 23. 10. 3	H 24. 9. 30
稲 葉 浅 吉	S 56. 10. 1	S 57. 9. 30	畔 柳 美 奈 子	H 24. 10. 1	H 25. 9. 30
天 野 一 太	S 57. 10. 1	S 58. 9. 30	土 屋 武 志	H 25. 10. 1	H 26. 9. 30
矢 田 香 子	S 58. 10. 1	S 59. 9. 30	小 出 義 信	H 26. 10. 1	H 27. 9. 30
糟 谷 正 孝	S 59. 10. 1	S 60. 9. 30	福 應 謙 一	H 27. 10. 1	H 28. 3. 31
後 藤 朋 美	S 60. 10. 1	S 61. 9. 30			

※平成 28 年 4 月 1 日から新教育委員会制度への移行により委員長職を廃止

3 歴代教育長

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
桑 子 好 次	S 27. 11. 1				S 31. 9. 30 退任
羽 田 洋	S 31. 10. 1	S 35. 10. 1	S 39. 10. 1	S 43. 10. 1	S 47. 9. 30 退任
鈴 村 正 弘	S 47. 10. 1	S 51. 10. 1	S 55. 11. 21		S 55. 9. 30 退任 S 55. 11. 17 教育委員会委員就任 S 57. 3. 31 退任
横 井 滋	S 57. 4. 1	S 59. 11. 17			S 63. 3. 31 退任
伊 豫 田 壽 夫	S 63. 4. 9	S 63. 11. 17	H 4. 11. 17	H 8. 11. 17	S 63. 4. 1 教育委員会委員就任 H 12. 11. 16 退任
藤 井 孝 弘	H 12. 11. 17	H 16. 11. 17			H 12. 11. 17 教育委員会委員就任 H 19. 3. 31 退任
江 村 力	H 19. 4. 2	H 20. 11. 17			H 19. 4. 1 教育委員会委員就任 H 24. 11. 16 退任
高 橋 淳	H 24. 11. 17				H 24. 11. 17 教育委員会委員就任 H 28. 3. 31 退任
	H 28. 4. 1				H 28. 4. 1 新教育委員会制度移行

第2 学校関係

1 市内学校数

区分	国立法人	県立	市立	私立	計
大 学	0	0	0	4	4
短期大学	0	0	0	3	3
高等学校	0	7	0	4	11
中 学 校	1	0	20	1	22
小 学 校	1	0	47	0	48
幼 稚 園	0	0	0	22	22
盲 学 校	0	1	0	0	1
聾 学 校	0	1	0	0	1
特別支援学校	1	2	0	0	3
計	3	11	70	34	115

2 進路別卒業生数の推移(中学校)

区分	総数	高等学校	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程)	就職 その他	高等学校 進学率
平成 11 年 3 月卒業	4,301	4,194	4	16	87	97.5%
〃 12 〃	4,178	4,116	5	2	55	98.5%
〃 13 〃	4,038	3,964	5	4	65	98.2%
〃 14 〃	3,733	3,664	2	2	65	98.2%
〃 15 〃	3,893	3,778	1	3	111	97.0%
〃 16 〃	3,699	3,579	30	1	89	96.8%
〃 17 〃	3,542	3,416	3	5	118	96.4%
〃 18 〃	3,590	3,477	18	13	82	96.9%
〃 19 〃	3,586	3,495	0	3	88	97.5%
〃 20 〃	3,632	3,538	2	1	91	97.4%
〃 21 〃	3,722	3,634	1	4	83	97.6%
〃 22 〃	3,672	3,578	0	1	93	97.4%
〃 23 〃	3,614	3,544	2	3	65	98.1%
〃 24 〃	3,652	3,566	0	3	83	97.6%
〃 25 〃	3,639	3,560	0	1	78	97.9%
〃 26 〃	3,766	3,705	0	2	59	98.4%
〃 27 〃	3,680	3,617	1	2	60	98.4%
〃 28 〃	3,753	3,707	2	3	41	98.8%
〃 29 〃	3,675	3,630	1	1	43	98.8%

《 M E M O 》

3 児童・生徒定期健康診断

区 分	性 別	男										
	小・中別	小 学 校							中 学 校			
	年 齢	6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計
受 検 者 数		1,993	1,919	1,934	1,896	1,797	1,845	11,384	1,811	1,941	1,860	5,612
裸 眼 視 力	1.0 未満 0.7 以上	162	155	146	148	130	120	861	163	176	181	520
	0.7 未満 0.3 以上	58	127	180	181	174	172	892	217	182	175	574
	0.3 未 満	6	25	56	72	61	53	273	73	93	85	251
眼	アレルギー性結膜炎	22	20	21	27	25	18	133	13	15	12	40
	結 膜 炎	44	57	41	54	51	58	305	71	52	63	186
	他 の 眼 疾 患	61	49	54	46	53	53	316	41	50	43	134
耳	難 聴 の 疑 い	68	46	56	19	28	24	241	34	31	33	98
	中 耳 炎	13	21	8	7	7	2	58	4	1	0	5
	他 の 耳 疾 患	51	140	42	42	96	29	400	110	21	12	143
鼻・ 咽 喉	副 鼻 腔 炎	36	65	9	20	30	13	173	19	6	5	30
	扁 桃 肥 大	19	11	5	3	4	1	43	9	2	2	13
	鼻炎（アレルギー含）	125	289	126	124	271	111	1,046	246	104	97	447
	他の鼻・咽喉疾患	7	8	11	5	3	1	35	9	2	3	14
歯	う 歯 の な い 者	1,093	910	828	761	842	1,059	5,493	1,022	1,277	1,183	3,482
	処 置 完 了 者	333	480	588	621	522	442	2,986	445	398	394	1,237
	未処置歯保有者	506	479	474	452	348	246	2,505	235	178	219	632
	他 の 口 腔 疾 患	31	39	57	36	35	48	246	95	111	118	324
尿	蛋 白 陽 性	14	18	16	15	20	39	122	97	150	174	421
	潜 血 陽 性	5	5	3	4	5	3	25	4	9	4	17
	糖 陽 性	0	0	1	0	0	0	1	1	2	1	4
そ の 他	肥 満 傾 向	15	37	50	48	48	36	234	57	53	42	152
	脊 柱 側 わ ん	5	6	6	14	6	19	56	31	25	41	97
	その他の脊柱異常	0	2	8	7	5	3	25	3	12	9	24
	四 肢 の 異 常	0	4	3	3	1	5	16	16	30	25	71
	アトピー性皮膚炎	57	68	74	55	53	67	374	53	49	61	163
	他 の 皮 膚 疾 患	29	29	23	24	24	22	151	14	10	23	47
	心 臓 疾 患	14	17	18	15	11	25	100	28	14	25	67
他	ぜ ん 息	72	55	67	57	46	56	353	41	29	35	105
	腎 臓 疾 患	2	4	3	2	4	2	17	1	2	2	5
	糖 尿 病	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4
	貧 血	0	0	3	1	3	1	8	5	1	1	7
	他 の 疾 患	31	34	30	35	18	18	166	53	30	21	104

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

(平成 28 年度)

女											性 別	区 分
小 学 校							中 学 校				小・中別	
6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計	年 齢	
1,786	1,784	1,722	1,798	1,752	1,759	10,601	1,700	1,755	1,812	5,267	受 検 者	数
144	158	147	160	140	122	871	180	150	135	465	1.0 未満 0.7 以上	裸 眼 視 力
71	154	199	232	241	201	1,098	179	167	176	522	0.7 未満 0.3 以上	
9	34	57	68	71	56	295	55	80	69	204	0.3 未 満	
20	14	13	11	16	19	93	12	4	5	21	アレルギー性結膜炎	眼
19	50	33	36	37	46	221	35	40	51	126	結 膜 炎	
54	50	55	53	47	42	301	34	32	40	106	他 の 眼 疾 患	
39	54	33	15	31	20	192	34	23	32	89	難 聴 の 疑 い	耳
12	14	2	2	9	3	42	3	0	0	3	中 耳 炎	
42	113	32	25	83	16	311	80	13	25	118	他 の 耳 疾 患	
15	27	10	9	11	6	78	12	2	2	16	副 鼻 腔 炎	鼻・ 咽 喉
16	16	5	7	5	0	49	3	0	1	4	扁 桃 肥 大	
80	159	63	59	152	54	567	166	56	69	291	鼻炎(アレルギー含)	
5	3	4	1	1	2	16	1	0	5	6	他の鼻・咽喉疾患	歯
1,054	869	802	816	931	1,052	5,524	1,021	1,081	1,075	3,177	う 歯 の な い 者	
258	412	532	534	429	370	2,535	401	431	467	1,299	処 置 完 了 者	
402	452	360	359	312	226	2,111	196	168	193	557	未処置歯保有者	
37	34	26	32	20	34	183	59	100	125	284	他 の 口 腔 疾 患	
29	26	22	38	37	55	207	56	83	81	220	蛋 白 陽 性	尿
6	8	5	14	11	16	60	26	34	37	97	潜 血 陽 性	
0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	糖 陽 性	
15	17	20	42	30	31	155	32	23	32	87	肥 満 傾 向	そ の 他
1	6	3	13	12	20	55	31	14	43	88	脊 柱 側 わ ん	
2	1	2	0	1	2	8	2	6	10	18	その他の脊柱異常	
1	1	4	9	2	8	25	11	20	26	57	四 肢 の 異 常	
46	54	42	57	52	56	307	38	33	30	101	アトピー性皮膚炎	
28	21	21	11	18	11	110	18	12	14	44	他 の 皮 膚 疾 患	
19	23	13	26	18	8	107	21	19	22	62	心 臓 疾 患	
58	37	39	27	40	37	238	18	27	29	74	ぜ ん 息	
0	2	1	4	2	1	10	0	2	3	5	腎 臓 疾 患	
0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	糖 尿 病	
1	1	0	2	5	0	9	15	5	6	26	貧 血	
31	22	24	19	21	35	152	67	35	42	144	他 の 疾 患	

4 学校事故

(日本スポーツ振興センター統計情報) 平成 28 年度

(1) 場所別事故発生件数

区分	学 校 内									学校外	合計
	校 舎 内					校 舎 外					
	教室	体育館	廊下	昇降口 階段	他	運動場 校庭	体育遊 戯施設	プール	他		
小学校	158	226	48	38	10	448	56	11	10	115	1,120
中学校	31	273	6	23	4	308	3	9	4	126	787
合計	189	499	54	61	14	756	59	20	14	241	1,907

(2) 場合別事故発生件数

区 分	各教科	特別活動	学校行事	課外指導	休憩時間	通学中	その他	合計
小学校	257	111	47	265	378	62	0	1,120
中学校	195	42	61	427	42	20	0	787
合 計	452	153	108	692	420	82	0	1,907

(3) 月所別事故報告件数

区 分	小 学 校			中 学 校		
	発 生	継 続	計	発 生	継 続	計
4 月	114	70	184	54	62	116
5 月	44	63	107	53	61	114
6 月	90	68	158	68	65	133
7 月	135	65	200	84	81	165
8 月	126	77	203	67	75	142
9 月	42	26	68	60	48	108
10 月	61	53	114	45	75	120
11 月	98	56	154	81	83	164
12 月	112	71	183	75	97	172
1 月	102	61	163	67	91	158
2 月	101	81	182	63	77	140
3 月	95	85	180	70	85	155
計	1,120	776	1,896	787	900	1,687

(4) 傷害別事故発生件数

区 分		挫創	骨折	捻挫	挫傷・打撲	その他	計
小学校	件数	165	348	165	353	89	1,120
	割合	14.73%	31.07%	14.73%	31.52%	7.95%	100%
中学校	件数	33	295	160	194	105	787
	割合	4.19%	37.49%	20.33%	24.65%	13.34%	100%
合 計	件数	198	643	325	547	194	1,907
	割合	10.38%	33.72%	17.04%	28.69%	10.17%	100%

(5) 体育的活動時の種目別事故発生件数

区 分	水 泳	体 操	器 械 体 操	陸 上	ド ッ ジ ボ ー ル	サ ッ カ ー	テ ニ ス	ソ フ ト ボ ー ル	野 球	ハ ン ド ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	バスケットボール	卓 球	柔 道	剣 道	他	合 計
小学校	13	15	61	48	14	39	0	52	0	0	59	82	0	0	0	89	472
中学校	6	5	30	84	0	58	26	19	49	33	63	142	11	18	12	39	595
合 計	19	20	91	132	14	97	26	71	49	33	122	224	11	18	12	128	1,067

(6) 学校医

区 分	人 員	区 分	人 員	区 分	人 員
内 科 医	53 人	耳 鼻 科 医	15 人	薬 剤 師	47 人
眼 科 医	16 人	歯 科 医	71 人		

5 学校保健

児童・生徒の平均体位

(平成 28 年度)

区 分	年 齢	性 別	身 長 (cm)			体 重 (kg)		
			岡 崎 市	愛 知 県	全 国	岡 崎 市	愛 知 県	全 国
小 学 校	6	男	115.9	116.4	116.5	20.9	21.2	21.4
		女	114.9	115.3	115.6	20.3	20.6	20.9
	7	男	121.9	122.2	122.5	23.5	23.7	24.0
		女	120.7	120.9	121.5	22.7	23.3	23.5
	8	男	127.5	128.0	128.1	26.4	27.3	27.2
		女	126.8	127.2	127.2	25.7	26.1	26.4
	9	男	132.7	133.2	133.6	29.5	29.9	30.6
		女	132.6	132.9	133.4	29.0	29.4	29.8
	10	男	138.2	138.3	138.8	32.8	33.1	34.0
		女	139.3	139.7	140.2	32.6	33.4	34.0
中 学 校	11	男	144.1	144.9	145.2	36.6	38.0	38.4
		女	145.8	146.4	146.8	37.4	38.2	39.0
	12	男	151.2	152.3	152.7	42.1	43.2	44.0
		女	151.2	151.4	151.9	42.8	43.0	43.7
	13	男	159.1	159.2	159.9	47.8	47.7	48.8
		女	154.4	154.8	154.8	46.8	46.4	47.2
	14	男	164.4	165.0	165.2	53.0	53.0	53.9
		女	156.3	156.5	156.5	49.8	49.8	50.0

6 学校施設

(1) 平成 28 年度主要工事（実績）

区分	学 校 名	内 容
小 学 校	矢作北小学校	校舎整備業務（造成、周辺道路工事）
	根石小学校ほか 3 校	便所簡易改修
	常磐小学校ほか 1 校	便所改修
	美合小学校ほか 4 校	外部改修
	大門小学校ほか 1 校	太陽光発電設備整備
	常磐南小学校	校舎増築工事
	岡崎小学校	校舎増築工事
中 学 校	東海中学校	プール改築
	美川中学校	便所改修
	甲山中学校ほか 13 校	空調整備
	矢作中学校ほか 1 校	外部改修

(2) 平成 29 年度主要工事（予定）

区分	学 校 名	内 容
小 学 校	矢作北小学校	校舎整備業務（造成、増築工事）
	矢作東小学校ほか 2 校	ガラス取替
	羽根小学校ほか 2 校	便所簡易改修
	緑丘小学校ほか 1 校	便所改修
	奥殿小学校ほか 3 校	外部改修
	六ツ美南部小学校ほか 1 校	太陽光発電設備整備
	夏山小学校	プール更衣室改築工事
	梅園小学校ほか 7 校	空調整備
中 学 校	矢作中学校	ガラス取替
	額田中学校	便所改修
	福岡中学校ほか 5 校	空調整備
	葵中学校ほか 1 校	外部改修

IV 資 料

第 2 学校関係

7 市立小学校概要

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	児 童 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
1	梅 園	M2. 9	22-3566 (3567)	稲熊町四丁目 68 番地 1	444-0071	高 須 亮 平	745	26
2	根 石	M5. 5	22-3646 (3647)	欠町字石ヶ崎 1 番地 2	444-0011	中 野 渡 善 樹	777	25
3	男 川	M6. 4	22-1159 (1285)	大平町字中道 17 番地	444-0007	本 間 茂 夫	612	17
4	美 合	M26. 1	51-1020 (1019)	岡町字南石原 30 番地	444-0005	畔 柳 朋 典	343	7
5	緑 丘	S50. 4	51-5693 (5506)	美合町字沢渡 12 番地	444-0802	山 本 知 子	607	8
6	羽 根	S10. 5	51-1795 (1667)	羽根町字池脇 24 番地 2	444-0813	岡 本 弘	672	6
7	岡 崎	M6. 7	51-1252 (1315)	針崎町字フロ 1 番地	444-0827	小 田 昌 男	676	13
8	六 名	S11. 4	51-3536 (3537)	六名三丁目 2 番地 1	444-0856	十 河 幸 代	848	11
9	三 島	M6. 3	51-0568 (0569)	明大寺町字池上 1 番地	444-0864	加 藤 有 悟	379	7
10	竜 美 丘	S51. 4	52-1275 (1285)	竜美台一丁目 1 番地	444-0873	鈴 木 明	903	18
11	連 尺	M4. 2	22-6574 (6575)	城北町 4 番地	444-0064	田 村 康 則	429	9
12	広 幡	M7. 4	21-0610 (0717)	広幡町 11 番地 1	444-0066	米 村 進	601	7
13	井 田	S26. 4	22-2146 (2197)	井田町字茨坪 4 番地 3	444-0077	山 本 照 司	1141	19
14	愛 宕	S31. 4	22-4419 (4090)	伊賀町字愛宕山 1 番地	444-0075	小 田 哲 也	176	7
15	福 岡	M6. 9	51-9040 (9082)	福岡町字西市仲 3 番地	444-0825	伊 澤 勉	610	9
16	竜 谷	M25.	53-3865 (3129)	竜泉寺町字松本 34 番地 4	444-3524	森 竜 師	136	2
17	藤 川	M5.	48-2029 (2334)	藤川町字西町北 44 番地	444-3523	片 桐 徹	274	5
18	山 中	M13. 9	48-2201 (2430)	舞木町字天神越 1 番地	444-3511	小 川 真 奈 美	249	7
19	本 宿	M25. 10	48-2504 (3154)	本宿町字三本松入 14 番地 1	444-3505	福 田 貴 子	307	8
20	生 平	M38. 4	47-2547 (2172)	生平町字鷺場 25 番地 1	444-3334	市 川 敏 彦	63	1
21	秦 梨	M6.	47-2548 (2196)	秦梨町世土田 2 番地	444-3343	太 田 幹 雄	55	1
22	常 磐 南	M6. 4	46-2005 (2048)	田口町字岩本 12 番地 4	444-3172	太 田 一 弘	122	1
23	常 磐 東	M25. 10	46-2108 (2049)	米河内町字惣作 32 番地	444-3467	近 藤 嗣 郎	45	0
24	常 磐	M6. 3	46-2003 (4033)	滝町字入ノ谷 3 番地 4	444-3173	荒 井 留 美	324	5
25	恵 田	M7. 4	45-2225 (2124)	恵田町字三月ヶ入 71 番地 1	444-2107	牧 野 守	58	0
26	奥 殿	M5. 9	45-2207 (2349)	奥殿町字仲西 73 番地 2	444-2108	内 藤 隆 之	123	3
27	細 川	M4.	45-2701 (2713)	細川町字石田 45 番地	444-2149	中 垣 明 道	812	18
28	岩 津	M6. 2	45-2007 (2036)	岩津町字申堂 24 番地 2	444-2144	小 島 寛 史	614	18
29	大 樹 寺	M6. 12	22-1419 (6366)	鴨田町字広元 31 番地	444-2121	田 中 俊 二	639	13
30	大 門	S51. 4	23-8709 (8704)	大門四丁目 4 番地 1	444-2135	武 田 正 道	766	23
31	矢 作 東	T4. 4	31-3233 (2610)	矢作町字切戸 28 番地	444-0943	岩 附 広 行	631	13
32	矢 作 北	M6. 7	31-4574 (4579)	橋目町字西遠山 9 番地 2	444-0908	近 藤 文 彦	776	15
33	矢 作 西	T13. 3	31-3283 (8179)	宇頭町字長合 40 番地	444-0905	後 藤 充 人	350	9
34	矢 作 南	M5. 12	32-2723 (2863)	大和町字西島 13 番地	444-0931	鳥 居 是 典	835	8
35	六ツ美中部	M41. 3	43-2260 (5490)	下青野町字井戸尻 71 番地	444-0244	加 藤 嘉 一	315	5

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() はプレハブ教

() は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)		県費負担職員				市費職員		校 名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
7,038	1,269	11,400	22,930	28	10	25×5	25×3	34.0	1	2	0		(1)	梅 園
6,100	1,295	12,554	30,202	31	10	25×5	25×2	37.5	1	2	1		1	根 石
4,792	785	10,739	21,426	22	9(2)	25×5	25×2	31.0	1	1	1		1	男 川
4,568	742	8,025	16,076	15	9	25×5	25×2	21.5	1	1	1		(1)	美 合
5,748	790	9,745	23,828	22	13	25×5	25×2	29.0	1	1	0		(1)	緑 丘
5,646	735	16,088	23,719	22	10	25×5	25×2	31.0	1	1	0		1	羽 根
5,553	790	11,626	21,763	24	11	25×5	25×2	32.0	1	1	0		(1)	岡 崎
6,462	1,279	10,083	22,054	27	12	25×5	25×3	34.5	1	1	0		1	六 名
5,046	742	8,115	29,055	15	13	25×7	25×2	21.0	1	1	0		1	三 島
6,551	790	11,244	29,947	29(1)	13(1)	25×5	25×2	38.5	2	2	0		1	竜 美 丘
5,275	1,262	16,082	25,980	16	15	25×5	25×2	21.5	1	1	0		1	連 尺
5,745	745	12,024	22,726	20	14	25×5	25×2	25.0	1	1	0		1	広 幡
6,929	1,269	21,389	44,672	37(3)	11	25×7	25×3	46.5	2	2	0		1	井 田
3,998	1,263	11,678	25,904	9	8	25×5	25×2	12.0	1	1	0		1	愛 宕
5,708	832	16,323	31,837	21	11	25×5	25×2	27.0	1	1	1		1	福 岡
3,259	790	12,435	36,952	8	8	25×5	25×2	27.0	1	1	0		①(1)	竜 谷
4,391	789	5,380	12,312	14	12	25×5	25×2	20.0	1	1	0		1	藤 川
3,741	545	8,631	12,564	11	11	25×5	25×1	16.0	1	①	0		1	山 中
5,664	790	10,820	40,611	14	15	25×5	25×2	21.0	1	1	0		(1)	本 宿
2,303	589	8,407	17,798	7	6(1)	25×3	25×1	10.0	1	1	0		1	生 平
2,009	623	5,201	10,644	7	6	25×3	25×1	10.0	1	1	0		(1)	秦 梨
2,356	626	8,814	22,454	7	6	25×3	25×1	11.0	1	1	0		①	常 磐 南
2,341	634	8,502	26,568	6	6	25×3	25×2	10.0	1	1	0		1	常 磐 東
4,013	790	14,600	33,471	14	8	25×5	25×2	19.5	1	1	0		1	常 磐
2,533	626	10,117	19,498	6	8	25×3	25×1	9.0	1	1	0		(1)	恵 田
2,546	832	8,484	20,651	8	7	25×5	25×2	11.0	1	1	0		1	奥 殿
6,763	790	10,573	23,100	29	13	25×5	25×2	36.0	1	2	0		(1)	細 川
4,738	795	8,351	22,085	24(2)	7	25×5	25×2	30.5	1	1	1		1	岩 津
6,461	1,332	8,120	20,147	22	17	25×5	25×2	29.0	1	1	1		①	大 樹 寺
5,800	790	11,028	23,503	28	12	25×5	25×2	35.0	1	2	0		1	大 門
5,577	748	10,189	18,857	22	13	25×5	25×2	29.5	1	1	1		1	矢 作 東
5,736	865	11,605	20,196	29	9	25×5	25×2	34.5	1	2	0		①	矢 作 北
4,362	790	8,783	19,375	16	9	25×5	25×2	21.5	1	1	1		(1)	矢 作 西
6,160	790	7,950	17,761	28	15(2)	25×5	25×2	35.5	2	2	1		1	矢 作 南
3,743	790	9,749	18,955	15	6	25×5	25×2	19.5	1	1	1		1	六ツ美中部

IV 資 料

第 2 学校関係

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	児 童 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
36	六ツ美北部	M41.4	52-2257(2268)	土井町字炭焼 2 番地	444-0204	杉原恵美子	684	14
37	六ツ美南部	M41.3	43-2105(1370)	中島町字下井ノ上 9 番地 1	444-0226	大西 和夫	720	4
38	城 南	S52.4	52-2913(2423)	城南町一丁目 11 番地	444-0835	松浦 良昭	373	16
39	上 地	S58.4	53-0501(0506)	上地三丁目 31 番地	444-0823	三浦 敦子	743	20
40	小 豆 坂	S59.4	54-1651(1652)	戸崎町字藤狭 13 番地 5	444-0841	清水 範彦	574	7
41	北 野	S60.4	31-1112(1113)	北野町字山下 1 番地 1	444-0951	都築 和夫	548	12
42	六ツ美西部	H9.4	71-2971(2973)	赤浜町字道本 33 番地	444-0241	小田 英宣	720	9
43	豊 富	M7.3	82-3073(3713)	檜山町字西ノ沢 3 番地	444-3622	山口 明則	236	1
44	夏 山	M7.8	82-3015(3649)	夏山町字細田 7 番地 1	444-3621	佐藤 孝子	26	0
45	宮 崎	M6.	83-2260(2270)	石原町字古城 9 番地	444-3601	杉田ひろ子	36	0
46	形 埜	M6.9	84-2002(2003)	桜形町字中嶋 13 番地	444-3435	北村 文啓	52	3
47	下 山	M5.8	84-2204(2209)	保久町字市場 16 番地	444-3442	安藤 眞樹	22	0
		(47 校)					21,747	430

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() はプレハブ教

() は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)		県費負担職員				市費職員		校 名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
6,722	748	11,183	22,553	24	15	25×5	25×2	32.0	1	1	0		(1)	六ツ美北部
5,435	790	10,892	19,798	24	8	25×5	25×2	31.0	1	1	1		①	六ツ美南部
6,092	790	12,739	23,136	16	20	25×5	25×2	23.0	1	1	0		(1)	城 南
5,992	832	10,856	24,901	27	11	25×5	25×2	32.5	1	1	0		(1)	上 地
5,644	833	8,492	22,289	21	11	25×5	25×2	28.5	1	1	0		1	小 豆 坂
5,752	834	10,131	19,543	19	13	25×5	25×2	24.0	1	1	0		1	北 野
6,312	1,252	12,504	21,698	26	12	25×5	25×2	33.0	1	1	0		(1)	六ツ美西部
3,372	1,159	10,722	22,311	11	9	25×6	25×2	15.0	1	1	0		(1)	豊 富
1,841	684	4,746	11,096	4	9	25×3	なし	7.0	1	1	0		(1)	夏 山
1,815	986	5,961	12,051	6	6	25×4	25×1	9.0	1	1	0		①	宮 崎
1,820		8,316	17,854	8	7	25×5	25×2	11.0	1	1	0		(1)	形 埜
1,751	1,137	6,466	15,887	4	7	25×4	25×1	7.0	1	1	0		1	下 山
222,203	39,957	487,862	1,062,738	843(6)	491(6)			1,163.0	51.0	57	11	0	25⑥(17)	計

県費負担職員の短時間勤務再任用者を 0.5 人と計算

8 市立中学校概要

番号	校 名	創立年月	電話 (FAX)	所 在 地	郵便番号	校 長	児 童 数 (人)	
							通常学級	特別支援学級
1	甲 山	S22. 4	22-2664 (2665)	中町字北野東 20 番地 1	444-0015	川 口 厚	745	11
2	美 川	S22. 4	21-1898 (4688)	丸山町字ハサマ 4 番地 1	444-0006	野 田 豊	541	14
3	南	S22. 4	51-4664 (4665)	戸崎町字野畔 8 番地 1	444-0840	和 田 実	389	10
4	竜 海	S22. 4	51-4538 (4539)	明大寺町字栗林 48 番地 1	444-0864	加 藤 勝 巳	866	23
5	葵	S22. 4	21-0171 (0172)	伊賀新町 31 番地 1	444-0078	都 筑 祐 一	662	15
6	城 北	S36. 4	21-8103 (8104)	城北町 3 番地 1	444-0064	山 本 満 夫	534	11
7	福 岡	S22. 4	51-9057 (9099)	福岡町字井杭 3 番地	444-0825	中 村 郁 夫	462	4
8	東 海	S22. 4	48-2821 (2822)	山綱町字中柴 51 番地	444-3513	中 村 公 治	501	12
9	河 合	S22. 4	47-2012 (2023)	茅原沢町字上平 7 番地	444-3335	荻 須 文 裕	61	1
10	常 磐	S22. 4	46-2028 (2054)	滝町字山籠 109 番地	444-3173	戸 澤 剛	220	9
11	岩 津	S22. 4	45-2022 (2595)	東蔵前二丁目 36 番地	444-2145	長 坂 洋 人	352	10
12	矢 作	S22. 4	31-3808 (3809)	暮戸町字蓮代 18 番地	444-0941	永 野 光 雄	749	9
13	六 ツ 美	S22. 4	43-2071 (2398)	下青野町字井戸尻 72 番地	444-0244	杉 田 吉 男	499	9
14	矢 作 北	S56. 4	31-3611 (3612)	東大友町字筆屋 43 番地 1	444-0903	酒 井 洋 一	865	13
15	新 香 山	S59. 4	45-2026 (7803)	桑原町字大沢 20 番地 86	444-2141	名 倉 嘉 章	434	5
16	竜 南	S61. 4	54-4400 (4401)	緑丘二丁目 17 番地	444-0806	永 田 勲	512	10
17	北	S63. 4	22-8740 (8739)	上里一丁目 10 番地	444-2136	荻 野 卓 寛	642	6
18	六 ツ 美 北	H4. 4	54-2431 (2432)	井内町字六反 2 番地	444-0203	荻 野 款 司	790	8
19	額 田	S47. 4	82-3160 (3283)	檜山町字原新田 88 番地	444-3622	浦 野 公 一	198	4
20	翔 南	H25. 4	71-1122 (1188)	針崎町字春咲 1 番地 2	444-0827	安 藤 直 哉	548	7
		(20 校)					10,570	191

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

() は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)	県費負担職員				市費職員			校 名
				普通教室	特別教室		校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	寮監等	
7,544	2,264	15,103	37,634	25	19	25×7	43.5	2	2	0		1		甲 山
6,740	2,416	13,107	25,885	19	21	25×6	31.5	1	1	0	(1)	1		美 川
8,009	2,133	13,600	26,523	15	30	25×7	27.5	1	1	0		1		南
8,856	2,937	17,968	44,794	29	24	25×6	52.0	2	2	0		1		竜 海
6,678	2,296	23,033	52,852	22	16	50×8	39.0	1	2	0		1		葵
6,423	2,595	15,799	26,913	18	19	25×7	32.0	1	1	0	(1)	1		城 北
6,325	2,585	19,043	32,136	16	13	25×7	27.0	1	1	0	(1)	1		福 岡
7,027	2,739	14,505	29,562	17	22	25×7	33.0	1	1	0	(1)	1		東 海
2,364	728	8,322	15,937	4	8	25×4	10.0	1	1	0		1		河 合
4,421	2,631	9,601	17,450	10	9	25×5	19.0	1	1	0		1		常 磐
5,188	2,585	18,740	30,117	12	16	25×7	23.5	1	1	1		1		岩 津
7,435	2,465	20,831	34,766	23	19	25×7	40.0	1	2	0		1		矢 作
7,183	1,651	15,770	28,839	17	19	25×7	29.0	1	1	0	(1)	①		六 ツ 美
7,579	1,516	14,677	28,051	27	20	25×7	46.0	2	2	0		①		矢 作 北
6,309	2,204	18,727	35,649	15	20	25×7	25.5	1	1	0		1		新 香 山
6,735	2,250	16,779	29,001	17	22	25×7	30.0	1	1	0	(1)	1		竜 南
7,408	2,258	16,273	30,510	20	20	25×7	35.0	1	1	0	(1)	①		北
8,471	2,284	19,257	31,403	24	19	25×7	43.5	2	2	0		①		六 ツ 美 北
5,769	3,795	20,479	53,031	8	25	25×7	22.0	1	1	0		1	2(6)	額 田
8,028	2,418	17,026	31,584	18	20	25×7	30.0	1	1	0	(1)	1		翔 南
134,492	46,750	328,640	642,637	356	381		632.5	24.0	26	1	(8)	16④	2(6)	計

県費負担職員の短時間勤務再任用者を0.5人と計算

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

9 児童生徒数一覧

区分	番号	学校名	1年						2年						3年						4年					
			男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級
小	1	梅園	51	3	68		122	4	61	6	64	2	133	4	69	3	58	2	132	4	76	1	63	2	142	4
	2	根石	59	4	59	1	123	4	59	1	53		113	4	73		69	1	143	4	59	7	74	2	142	4
	3	男川	49	2	55		106	3	59	3	38	1	101	3	50	1	58	3	112	3	52	1	50		103	3
	4	美合	20		24		44	2	30	1	29		60	2	27	1	20		48	2	26	1	32	2	61	2
	5	緑丘	56	3	51		110	4	59		42		101	3	62		52	1	115	3	53	1	37		91	3
	6	羽根	64		69		133	4	61	2	54		117	4	59	1	49		109	3	46	1	61		108	3
	7	岡崎	66		63	1	130	4	72		64		136	4	52	2	41		95	3	69	4	52	2	127	4
	8	六名	84	1	80		165	5	84	1	77		162	5	75	3	78	1	157	4	68	1	48		117	3
	9	三島	41	1	44		86	3	34	1	29		64	2	24	3	26	1	54	2	33		30		63	2
	10	竜美丘	74	3	89		166	5	71	4	76	1	152	5	68	1	77		146	4	88	1	69	1	159	4
	11	連尺	41	2	31	1	75	3	32	1	36		69	2	35		36		71	2	41	1	35		77	2
	12	広幡	55		62	1	118	4	50		49		99	3	54	2	47	1	104	3	36		37		73	2
	13	井田	102		88	1	191	6	102	1	91		194	6	103	4	84	1	192	5	98	3	90	1	192	5
	14	愛宕	17	1	15		33	1	13	3	13		29	1	17		16	1	34	1	13		12		25	1
	15	福岡	50		44	1	95	3	60	1	49		110	4	62		46		108	3	57		46		103	3
	16	竜谷	11		15		26	1	10		6		16	1	17	2	17		36	1	9		7		16	1
	17	藤川	18		19	1	38	2	26	2	23	1	52	2	25		26		51	2	17	1	20		38	1
	18	山中	23	1	29		53	2	25	3	17		45	2	20	2	16		38	1	22		14		36	1
	19	本宿	24	3	13		40	2	34	1	26		61	2	34	1	20		55	2	26	1	29	1	57	2
	学	20	生平	4	1	5		10	1	6		7		13	1	6		4		10	1	4		7		11
21		秦梨	6		5	1	12	1	6		4		10	1	1		4		5	1	9		2		11	1
22		常磐南	14	1	13		28	1	10		18		28	1	12		12		24	1	14		4		18	1
23		常磐東	4		5		9	1	5		3		8	1	5		2		7	1	5		3		8	1
24		常磐	29	1	13		43	2	21	1	31		53	2	33	1	20	1	55	2	34		25	1	60	2
25		恵田	4				4	1	4		5		9	1	6		6		12	1	6		4		10	1
26		奥殿	6		10		16	1	8		12		20	1	11		5	1	17	1	8	2	14		24	1
27		細川	79	2	65		146	5	57	3	87		147	5	74	2	62	1	139	4	75	6	68		149	4
28		岩津	60	5	54		119	4	64	2	44	1	111	4	54	4	51		109	3	49	3	48		100	3
29		大樹寺	50		54		104	3	52	3	45		100	3	55		68	2	125	4	62	5	51		118	3
30		大門	63	3	67		133	4	82		57	3	142	4	63		61		124	4	62	3	62		127	4
31		矢作東	59	2	52		113	4	68	1	63		132	4	42		42		84	3	55	2	60	1	118	3
32		矢作北	73	3	53		129	4	74	1	50		125	4	57	3	70	1	131	4	69		58		127	4
33		矢作西	30		31		61	2	34	4	28		66	2	32		18	1	51	2	33	2	27		62	2
34		矢作南	60	2	70		132	4	70	2	76		148	5	64	1	70		135	4	86		71		157	4
35		六ツ美中部	32	1	25		58	2	15	1	22		38	2	21	1	25	1	48	2	30	1	28		59	2
36		六ツ美北部	60		55		115	4	58	1	57		116	4	70	4	47	1	122	3	65	4	57		126	4
37		六ツ美南部	67		51		118	4	69		45		114	4	57	1	66		124	4	54	3	55		112	3
38		城南	48		40		88	3	33	6	32		71	2	29	3	38	1	71	2	25	3	25		53	2
39		上地	76	4	63		143	4	68	3	43		114	4	65	2	65	2	134	4	59	2	57		118	3
校	40	小豆坂	54		50		104	3	47	1	52	1	101	3	60	2	45		107	3	55	1	39	1	96	3
	41	北野	39	2	48	1	90	3	53	2	65		120	4	48	1	46	1	96	3	34	3	44		81	2
	42	六ツ美西部	48	2	62		112	4	67	1	54	1	123	4	53	2	62		117	3	56	1	64	1	122	3
	43	豊富	21		18		39	2	16		21		37	2	18		19	1	38	1	23		17		40	1
	44	夏山	3		2		5	1	3		1		4	1			1		1	1	3				3	
	45	宮崎	2				2	1	4		2		6	1	6		3		9	1	2		3		5	1
	46	形埜	5	1	6	1	13	1	6		6		12	1	4		2		6	1	3		5		8	1
	47	下山	1		3		4	1	2		3		5	1	1		1		2	1	2				2	
		計	1,902	54	1,838	10	3,804	133	1,944	63	1,769	11	3,787	131	1,873	53	1,751	26	3,703	117	1,871	65	1,704	15	3,655	110
	中	1	甲山	136	2	116		254	8	122	3	105	2	232	6	136	3	130	1	270	7					
2		美川	82	2	106		190	6	96	5	71		172	5	104	3	82	4	193	5						
3		南	70	1	68	1	140	4	70	3	55	1	129	4	62	1	64	3	130	4						
4		竜海	132	2	163	6	303	9	123	4	153	3	283	7	154	5	141	3	303	8						
5		葵	108	2	110	3	223	7	112	2	83		197	5	130	5	119	3	257	7						
6		城北	80	1	79		160	5	96	2	101	4	203	5	85	3	93	1	182	5						
7		福岡	99	1	57		157	5	66	1	70		137	4	98	2	72		172	5						
8		東海	72	5	89	2	168	5	87	1	84	1	173	5	83	3	86		172	5						
9		河合	9		7	1	17	1	14		8		22	1	13		10		23	1						
10		常磐	34		48	1	83	3	33	4	33	2	72	2	34	2	38		74	2						
11		岩津	54	3	49	1	107	3	64		52	1	117	3	70	2	63		135	4						
12		矢作	132	2	110	1	245	7	125	2	145	2	274	7	116	2	121		239	6						
13		六ツ美	97	2	66	2	167	5	78	3	91	1	173	5	98	1	69		168	5						
14		矢作北	145	4	133	1	283	8	154	2	134	2	292	8	146	2	153	2	303	8						
15		新香山	87	1	76	1	165	5	80	1	52		133	4	80	2	59		141	4						
16		竜南	89	1	70	1	161	5	87	2	91	2	182	5	86	3	89	1	179	5						
17		北	106		119		225	7	90	1	92	1	184	5	125	2	110	2	239	6						
18		六ツ美北	123	2	119		244	7	148	2	133	2	285	8	144	1	12									

Ⅳ 資 料

第 2 学校関係

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

5年						6年						特別支援		合計				学校名	番号	区分
男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	(計)	級	男	女	計	級			
60	4	61	1	126	4	66	2	48		116	3	26	5	402	369	771	28	梅 園	1	小
74	1	51	2	128	4	81	5	66	1	153	4	25	7	423	379	802	31	根 石	2	
52	3	53		108	3	48	3	48		99	3	17	4	323	306	629	22	男 川	3	
39	1	40		80	2	23	1	33		57	2	7	3	170	180	350	15	美 合	4	
40	1	56		97	3	56	1	43	1	101	3	8	3	332	283	615	22	緑 丘	5	
61	1	54		116	3	48		46	1	95	3	6	2	344	334	678	22	羽 根	6	
51	1	51		103	3	50	2	45	1	98	3	13	3	369	320	689	24	岡 崎	7	
59	2	68		129	4	56	1	71	1	129	4	11	2	435	424	859	27	六 名	8	
27		25		52	2	43	1	23		67	2	7	2	208	178	386	15	三 島	9	
73	1	74	4	152	4	74	1	70	1	146	4	18	3	459	462	921	29	竜 美 丘	10	
33	1	38	2	74	2	43	1	28		72	2	9	3	231	207	438	16	連 尺	11	
61	1	41	1	104	3	56		53	1	110	3	7	2	315	293	608	20	広 幡	12	
98	4	99	2	203	5	96	2	90		188	5	19	5	613	547	1,160	37	井 田	13	
16	1	14		31	1	16	1	14		31	1	7	3	98	85	183	9	愛 宕	14	
57	4	48	1	110	3	47	1	44	1	93	3	9	2	339	280	619	21	福 岡	15	
12		10		22	1	11		11		22	1	2	2	72	66	138	8	竜 谷	16	
31		23		54	2	24		22		46	2	5	3	144	135	279	14	藤 川	17	
23		17		40	1	18	1	25		44	2	7	2	138	118	256	11	山 中	18	
28		28	1	57	2	20		25		45	2	8	2	172	143	315	14	本 宿	19	
9		3		12	1	3		5		8	1	1	1	33	31	64	7	生 平	20	
6		2		8	1	5		5		10	1	1	1	33	23	56	7	泰 梨	21	学
7		3		10	1	11		4		15	1	1	1	69	54	123	7	常 磐 南	22	
4		4		8	1	1		4		5	1			24	21	45	6	常 磐 東	23	
35		27		62	2	38		18		56	2	5	2	193	136	329	14	常 磐 磐	24	
5		7		12	1	6		5		11	1			31	27	58	6	恵 田	25	
15		10		25	1	13		11		24	1	3	2	63	63	126	8	奥 殿	26	
65	1	64		130	4	55	2	61	1	119	3	18	4	421	409	830	29	細 川	27	
49	1	53		103	3	32	1	56	1	90	3	18	4	324	308	632	24	岩 津	28	
54	1	41	1	97	3	53		54	1	108	3	13	3	335	317	652	22	大 樹 寺	29	
61	5	63	4	133	4	64	3	61	2	130	4	23	4	409	380	789	28	大 門	30	
57	3	56	1	117	3	33	2	44	1	80	2	13	3	324	320	644	22	矢 作 東	31	
64	5	67	1	137	4	72	1	69		142	4	15	5	422	369	791	29	矢 作 北	32	
28	1	28		57	2	38	1	23		62	2	9	4	203	156	359	16	矢 作 西	33	
63		71	2	136	4	67		67	1	135	4	8	3	415	428	843	28	矢 作 南	34	
36		35		71	2	25		21		46	2	5	3	163	157	320	15	六ツ美中部	35	
52		59		111	3	49	3	55	1	108	3	14	3	366	332	698	24	六ツ美北部	36	
65		55		120	3	73		63		136	4	4	2	389	335	724	24	六ツ美南部	37	
20	1	30		51	2	24	1	29	1	55	2	16	3	193	196	389	16	城 南	38	
64	5	60		129	4	45	1	78	1	125	4	20	4	394	369	763	27	上 地	39	校
43		47		90	3	44		38	1	83	3	7	3	307	274	581	21	小 豆 坂	40	
46	2	45		93	3	36		44		80	2	12	2	266	294	560	19	北 野	41	
65		61		126	4	62		66	1	129	4	9	4	357	372	729	26	六ツ美西部	42	
20		22		42	2	20		21		41	2	1	1	118	119	237	11	豊 富	43	
5		1		6	1	2		5		7				16	10	26	4	夏 山	44	
6		2		8	1	4		2		6	1			24	12	36	6	宮 崎	45	
1	1	4		6	1	4		6		10	1	3	2	25	30	55	8	形 埜	46	
2				2	1	2		5		7				10	12	22	4	下 山	47	
1,842	52	1,771	23	3,688	117	1,757	38	1,725	20	3,540	113	430	122	11,514	10,663	22,177	843	計		
												11	4	402	354	756	25	甲 山	1	中
												14	3	292	263	555	19	美 川	2	
												10	3	207	192	399	15	南	3	
												23	5	420	469	889	29	竜 海	4	
												15	3	359	318	677	22	葵	5	
												11	3	267	278	545	18	城 北	6	
												4	2	267	199	466	16	福 岡	7	
												12	3	251	262	513	18	東 海	8	
												1	1	36	26	62	4	河 合	9	
												9	3	107	122	229	10	常 磐	10	
												7	2	193	166	359	12	岩 津	11	
												9	3	379	379	758	23	矢 作	12	
												9	2	279	229	508	17	六 ツ 美	13	
												13	3	453	425	878	27	矢 作 北	14	
												5	2	251	188	439	15	新 香 山	15	
												10	2	268	254	522	17	竜 南	16	
												6	2	324	324	648	20	北	17	
												8	2	420	378	798	24	六 ツ 美 北	18	
												4	2	104	98	202	8	額 田	19	
												7	2	287	268	555	18	翔 南	20	
												188	52	5,566	5,192	10,758	357	計		学
												618	174	17,080	15,855	32,935	1,200	小・中 計		

10 市立小中学校以外の学校等（各種学校を除く）

(1) 研究機関

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	自然科学研究機構 (分子科学研究所・基礎生物学研究所・生理学研究所)	明大寺町字西郷中 38 番地	55-7000

(2) 小・中・養護・盲・聾学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	愛知教育大学附属岡崎小学校	六供町字八貫 15 番地	21-2237
〃	愛知教育大学附属岡崎中学校	明大寺町字栗林 1 番地	51-3637
〃	愛知教育大学附属特別支援学校	六供町字八貫 15 番地	21-7300
県 立	岡 崎 盲 学 校	竜美西一丁目 11 番地 5	51-1270
〃	岡 崎 聾 学 校	西阿知和町字御用田 1 番地 23	45-2830
〃	岡 崎 特 別 支 援 学 校	本宿町字古新田 78 番地	48-2601
〃	み あ い 特 別 支 援 学 校	美合町字並松 1 番地 51	57-0013
私 立	愛知産業大学三河中学校	岡町字原山 12 番地 10	48-4881

(3) 高等学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
県 立	岡 崎 高 等 学 校	明大寺町字伝馬 1 番地	51-0202
〃	岡 崎 北 高 等 学 校	石神町 17 番地 1	22-2536
〃	岡 崎 東 高 等 学 校	竜泉寺町字後山 27 番地	52-8911
〃	岡 崎 西 高 等 学 校	日名南町 7 番地	25-0751
〃	岩 津 高 等 学 校	東蔵前町字馬場 5 番地	45-2005
〃	岡 崎 工 業 高 等 学 校	羽根町字陣場 47 番地	51-1646
〃	岡 崎 商 業 高 等 学 校	栄町三丁目 76 番地	21-3599
私 立	岡 崎 学 園 高 等 学 校	稲熊町字三丁目 110 番地	22-0274
〃	光ヶ丘女子高等学校	大西町字奥長入 52 番地	51-5651
〃	岡 崎 城 西 高 等 学 校	中園町字川成 98 番地	31-4165
〃	愛知産業大学三河高等学校	岡町字原山 12 番地 10	48-5211

(4) 大学・短期大学

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
私 立	愛 知 学 泉 大 学	舳越町字上川成 28 番地	34-1212
〃	愛 知 産 業 大 学	岡町字原山 12 番地 5	48-4511
〃	人 間 環 境 大 学	本宿町字上三本松 6 番地 2	48-7811
〃	岡 崎 女 子 大 学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛 知 学 泉 短 期 大 学	舳越町字上川成 28 番地	34-1212
〃	岡 崎 女 子 短 期 大 学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛 知 産 業 大 学 短 期 大 学	岡町字原山 12 番地 5	48-4800

(5) 認定こども園・幼稚園

設置区分	園 名	所 在 地	電話番号
市立	梅 園 こ ど も 園	梅園町字 2 丁目 6 番地 1	22-0469
〃	広 幡 こ ど も 園	広幡町 11 番地 4	21-3723
〃	矢 作 こ ど も 園	矢作町字西河原 49 番地	31-3536
私立	愛 隣 幼 稚 園	六供町字西茶臼 15 番地	21-2538
〃	嫩 幼 稚 園	魚町一丁目 8 番地	21-0708
〃	第 一 早 蕨 幼 稚 園	欠町字狐ヶ入 21 番地	22-1678
〃	第 二 早 蕨 幼 稚 園	洞町字八王子 10 番地 1	22-1923
〃	め ぐ み 幼 稚 園	羽根町字池下 57 番地 1	51-2322
〃	岡崎聖園マリア幼稚園	明大寺町字向山 2 番地 120	51-4046
〃	聖 カ タ リ ナ 幼 稚 園	大西町字奥長入 52 番地	51-7127
〃	竹 の 子 幼 稚 園	養川町字東屋敷 16 番地	52-2554
〃	レ オ ナ 第 一 幼 稚 園	真伝町字鐘鑄 1 番地 5	24-4859
〃	レ オ ナ 第 二 幼 稚 園	西阿知和町字御用田 208 番地 5	45-2729
〃	あ さ ひ こ 幼 稚 園	桑原町字大沢 29 番地 7	45-5300
〃	本 宿 幼 稚 園	本宿町字下トコフサ 1 番地 9	48-6973
〃	か お る 幼 稚 園	滝町字芳殿 80 番地	46-3251
〃	橋 目 幼 稚 園	橋目町字毘沙門 11 番地	32-2088
〃	た つ み 幼 稚 園	緑丘一丁目 2 番地 3	53-0250
〃	み や こ 幼 稚 園	福岡町字北西仲 9 番地 4	53-0161
〃	ま こ と 幼 稚 園	大門四丁目 5 番地 16	24-7988
〃	長 瀬 台 幼 稚 園	橋目町字割塚 3 番地 3	32-6721
〃	み や こ 第 二 幼 稚 園	宮地町字柳畑 58 番地 3	53-0039
〃	矢 作 白 鳥 幼 稚 園	東本郷町字川原田 39 番地	32-6810
〃	やはぎみやこ幼稚園	富永町字平田 10 番地 1	32-8100
〃	むつみみやこ幼稚園	野畑町字花ノ木原 50	72-4839

※ 市立幼稚園は、平成 29 年 4 月から幼保連携型認定こども園へ移行

第3 体育施設

1 市内体育施設

(平成29年度)

施 設 名	所 在 地	開設年月日	内 容
岡 崎 市 体 育 館	六名本町7	S51. 7. 1	敷地 13,852 m ² 延床面積 13,256 m ² 競技場 2,524 m ² 剣道場 182 m ² 柔道場 182 m ² トレーニング室 187 m ² 会議室 食堂 観客席 2,544 席 駐車場 300 台 ◎バレーボール4面 バスケットボール3面 ハンドボール1面 テニス3面 卓球30台 バドミントン12面
岡 崎 市 矢 作 体 育 館	宇頭町小藪49	S56. 4. 1	延床面積 1,186 m ² 競技場 651 m ² ◎バレーボール1面 (練習2面可能) バスケットボール1面 バドミントン3面 テニス1面 卓球10台
岡 崎 市 井 田 体 育 館	伊賀新町10-3	H21. 4. 1	延床面積 516.6 m ² 競技場 400 m ² ◎バレーボール1面 バドミントン2面 卓球8台
花 園 体 育 セ ン タ ー	桑原町大沢20-90	S62. 8. 1	(屋内運動場) 延床面積 1,188 m ² 体育室 864 m ² ミーティング室 40 m ² 男・女更衣室各 12.06 m ² ベビーホール 13.95 m ² 器具庫 108 m ² 事務室 13.95 m ² ロビー ◎バレーボール2面 バドミントン3面 バスケットボール1面 卓球16台 (屋内運動場) 大広場 9,032 m ² 照明設備 ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 中広場 2,672 m ² ◎テニスコート(クレーコート)2面
勤 労 者 体 育 セ ン タ ー	下青野町本郷99-1	S60. 4. 29	延床面積 1,269.96 m ² 体育室 945 m ² 男・女更衣室各 16.96 m ² 談話室 27.79 m ² 器具庫 83.60 m ² ◎バレーボール2面 バスケットボール1面 テニス1面 バドミントン6面 卓球10台
緑 丘 庭 球 場	緑丘一丁目2-9	S55. 4. 1	2,754 m ² ◎クレーコート3面
南 公 園 庭 球 場	若松町萱林1-1	S58. 6. 3	3,040 m ² ◎全天候型(ハードコート)4面
梅園公園庭球場	稲熊町六丁目135-1	1コートH2. 4. 1 2コートH3. 4. 1	1,680 m ² ◎全天候型(砂入人工芝)2面
乙川河川敷庭球場	板屋町290-1	H2. 5. 1	5,440 m ² ◎全天候型(ハードコート)4面 ローラースケート場900 m ²
南 公 園 運 動 場	若松町萱林1-1	H6. 4. 1 (照明S56. 4)	11,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯72灯 940Wナトリウム灯24灯
美合公園運動場	美合町地藏野1-4	S42. 4. 1	5,000 m ² ◎ソフトボール1面
日名公園運動場	日名南町13	S42. 9. 1 (照明S60. 4. 1)	7,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯56灯 600Wナトリウム灯32灯
井田公園運動場	井田新町10	S46. 4. 1	7,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
境 公 園 運 動 場	大門一丁目1	S48. 2. 1 (照明S54. 9. 15)	9,500 m ² ◎軟式野球2面 (兼ソフトボール2面) サッカー1面 照明設備 1KW水銀灯94灯 940Wナトリウム灯36灯
六 名 公 園 運 動 場	六名本町8	S50. 9. 1 (照明S55. 4. 3)	13,400 m ² ◎ソフトボール2面 (兼陸上競技200mトラック) サッカー1面 テニス練習場3～5人用(壁打ち) 照明設備 1KW水銀灯56灯 (ソフトボール1面分)
三百田公園運動場	大樹寺三丁目21	S51. 4. 1	8,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
堤下公園運動場	上里一丁目24	S54. 6. 1	8,500 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
明神橋公園運動場	上六名一丁目14	S55. 4. 1 (照明S55. 4. 17)	8,000 m ² ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯60灯

IV 資 料

第 3 体育施設

施 設 名	所 在 地	開設年月日	内 容
みどり公園運動場	緑丘二丁目 18	S59. 4. 1	6,084 m ² ◎ソフトボール 1 面
梅園公園運動場	稲熊町六丁目 135-1	H4. 3. 25	5,000 m ² ◎ソフトボール 1 面
矢作公園運動場	中園町大縄 1	H4. 3. 25	12,600 m ² ◎ソフトボール 2 面
東 部 運 動 場	桑谷町平田ヶ入 25-3	S58. 4. 4	14,649 m ² ◎軟式野球 1 面（兼ソフトボール 1 面）駐車場 40 台
美 矢 井 橋 河 川 緑 地 運 動 場	高橋町地内矢作川 河川敷	S56. 4. 1 (S63. 7. 1)	23,363 m ² ◎ソフトボール 4 面（A、B、C、D 面）
	上青野町地内矢作 川河川敷	S59. 4. 8	8,840 m ² ◎サッカー 1 面
	中之郷町地内矢作 川河川敷	S54. 6. 10	8,272 m ² ◎ソフトボール 1 面（大聖寺）
渡 橋 河 川 緑 地 運 動 場 渡 橋（矢作川左岸）	天白町地内矢作川 河川敷	H8. 4. 1	8,500 m ² ◎サッカー 1 面
渡 橋 河 川 緑 地 運 動 場 渡（矢作川右岸）	渡町地内矢作川河 川敷	S55. 11. 1	7,759 m ² ◎ソフトボール 2 面（A、B 面）ゲートボール場 6 面
日 名 橋 河 川 緑 地 運 動 場	舩越町地内矢作川 河川敷	S57. 10. 1	5,860 m ² ◎子どもソフトボール 1 面 少年サッカー 1 面
六 南 あ お み 野 (定国町)運動広場	定国町郷外 41-1	H13. 4. 1	13,395 m ² ◎ソフトボール 1 面
岩 津 運 動 広 場	岩津町東山 18-1	S56. 11. 1	1,800 m ² ◎子どもソフトボール 1 面
大 幡 運 動 広 場	大幡町一仏 33-3	S59. 4. 1	7,951 m ² ◎ソフトボール 1 面
天神橋運動広場	岩津町地内矢作川 河川敷	S59. 7. 29	10,780 m ² ◎ソフトボール 1 面
舞 木 運 動 広 場	舞木町仏石 10-1	S60. 5. 1	11,693 m ² ◎ソフトボール 1 面
奥 殿 運 動 広 場	奥殿町仲西 68-2	S61. 4. 27	8,252 m ² ◎ソフトボール 1 面
美 合 運 動 広 場	岡町原山 2	S61. 10. 26	12,820 m ² ◎ソフトボール 1 面
藤 川 運 動 広 場	藤川町西大蓮舩 1-2	H1. 4. 16	10,700 m ² ◎ソフトボール 1 面
常 磐 南 運 動 広 場	田口町字福田 60 番地 1	H25. 4. 1	7,000 m ² ◎ソフトボール 1 面
藤 川 射 撃 場	藤川町堤ヶ入 1-35	S35	4,500 m ² クレー射台 15 台 休憩室
羽 根 乗 馬 場	羽根町小豆坂 107	S29	4,158 m ²
カ ヌ ー 練 習 場	桑原町嶋崎 5-1	S45. 12. 3	艇庫 247 m ² カヌーカヤック（9 艇）カヌーポロカヤック（5 艇） カヌーカナディアン（5 艇）（桑原町地内 巴川 水路巾 40m 長さ 1 km）
グライダー練習場	八帖南町地内矢作 川河川敷	S48. 4. 1	初級機 1 機 中級機 1 機 上級機 1 機 ウインチ車 2 台 トレーラー 3 台
東公園オリエン テ ィ ン グ パーマナントコース	欠町東公園周辺	S48. 11. 4	10 km コース 7 km コース 3.5 km コース
額 田 運 動 場	南大須町トドメキ 5	S63. 4. 1 (照明 H4. 8. 27)	14,114 m ² ◎軟式野球 1 面（兼ソフトボール 1 面） 照明設備 1 KW 水銀灯 108 灯
牧 平 公 園 庭 球 場	牧平町岩田 3-35	S59. 2. 10	722 m ² ◎クレーコート 1 面 練習用壁打ちコート 1 面
中 伊 西 テ ニ ス コ ー ト	中伊西町坂口 3-1	H10. 2. 13	1,994.40 m ² ◎全天候型（砂入人工芝）1 面 練習用壁打ちコート 1 面 照明設備 1 KW ハロゲン灯 10 灯

2 利用状況

(1) 岡崎市体育館

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
競 技 場	833	79,339	1,278	120,640	1,329	103,918
武 道 場	732	13,171	937	17,851	936	17,098
トレーニング室	—	5,271	—	6,946	—	6,893
会 議 室	322	9,484	565	13,531	502	12,125
個 人 利 用	—	15,500	—	21,460	—	22,856
合 計	1,887	122,765	2,780	180,428	2,767	162,890

(2) 岡崎市矢作体育館

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	799	14,863	766	13,725	739	14,244
個 人 利 用	—	11	—	36	—	69

(3) 井田体育館

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	901	15,798	907	14,846	1,000	15,205
個 人 利 用	—	571	—	417	—	490

(4) 花園体育センター

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	1,076	22,668	1,387	19,847	1,377	20,068

(5) 勤労者体育センター

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	1,442	23,682	1,383	22,186	1,476	23,122

(6) 運動場

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
南 公 園	938	28,368	1,028	25,847	1,041	24,408
日 名 公 園	478	11,671	600	11,720	480	13,838
境 公 園	1,226	47,130	1,320	30,875	1,171	36,688
六 名 公 園	1,719	90,569	1,688	86,675	1,769	83,655
明 神 橋 公 園	469	9,426	741	9,675	559	10,000
美 合 公 園	476	25,311	503	30,171	433	27,501
井 田 公 園	664	36,508	893	47,369	896	47,755
三 百 田 公 園	668	26,184	644	25,663	671	22,946
堤 下 公 園	468	15,586	537	16,288	554	15,968
美矢井橋河川緑地 (ソフトABCD)	1,733	107,923	2,208	191,091	2,026	147,614
美矢井橋河川緑地 (大聖寺)	444	17,565	534	20,117	523	13,230
美矢井橋河川緑地 (サッカー)	443	28,748	615	26,159	469	32,545
み どり 公 園	762	18,752	691	17,022	847	21,884
梅 園 公 園	528	14,600	473	15,114	422	14,756
矢 作 公 園	1,808	84,249	1,819	83,608	1,855	99,357
東 部	645	36,692	896	42,957	914	42,500
額 田	348	13,494	414	15,197	416	11,877
渡橋河川緑地 (右岸)	1,186	35,693	1,231	39,409	1,292	41,532
渡橋河川緑地 (左岸)	529	29,820	667	35,488	557	39,749
日名橋河川緑地	569	31,625	566	31,455	535	34,048
花園体育センター	543	23,263	630	26,954	685	31,940
合 計	16,578	733,177	18,698	828,854	18,115	813,791

IV 資 料

第 3 体育施設

(7) 運動広場

区 分		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
学区運動広場	岩 津	96	1,746	95	2,555	95	1,570
	大 幡	546	16,502	480	14,850	501	17,511
	舞 木	555	16,580	665	16,380	435	11,340
	奥 殿	190	3,179	103	2,535	108	2,784
	美 合	1,066	23,821	987	24,558	997	25,547
	藤 川	714	25,580	712	24,530	726	25,160
	六南あおみ野 (定国町)	1,368	99,676	1,118	83,733	1,140	88,133
	常 磐 南	293	7,330	261	7,018	184	6,030
河川敷運動広場	天 神 橋	318	13,360	369	14,000	377	15,555
合 計		5,146	207,774	4,790	190,159	4,563	193,630

(8) 庭球場

区 分		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
緑 丘		4,952	28,150	4,678	27,507	4,648	26,035
梅 園 公 園		3,518	21,608	3,406	20,084	3,430	20,408
乙 川 河 川 敷		4,827	12,495	5,538	19,771	4,697	14,217
南 公 園		2,711	10,841	2,847	10,942	2,850	11,199
牧 平 公 園		1,436	5,396	1,581	7,515	1,571	7,613
中 伊 西		2,328	11,141	2,360	10,956	2,274	10,652
花 園		1,167	5,939	1,217	5,614	1,289	3,927
合 計		20,939	95,570	21,627	102,389	20,759	94,051

《 M E M O 》

平成 29 年 7 月発行

教育要覧(平成 29 年度)

編集・発行 **岡 崎 市 教 育 委 員 会**

〒444-8601

岡崎市十王町二丁目9番地

担 当：教育委員会事務局総務課

電 話：(0564)23-6419

F A X：(0564)23-6558
